

# 產 業 環 境 部

產 業 企 畫 課

產 業 振 興 課

環 境 保 全 課

生 活 環 境 課



# 産業企画係

## 1. 主要な施策の概要

### 1 羽村市産業振興計画の推進

#### 7. 1. 1. 0131000 一般事務に要する経費

最終予算額 ー円

決算額 ー円

#### 【事業内容】

平成 27 年度に策定した羽村市産業振興計画に掲げた事業の実施について進行管理を行った。進捗状況等について、羽村市産業振興計画推進委員会及び羽村地域産業振興懇談会へ報告し、評価・検証したうえで次年度へつなげた。

### 2 企業誘致促進制度の実施

#### 7. 1. 2. 0131800 企業誘致に要する経費

最終予算額 2,581,000 円

決算額 2,548,585 円

#### 【事業内容】

新規操業・転入・第二工場新設等により、市内の指定地域で新たに事業を始めた企業に対し、固定資産税及び都市計画税と同額を 3 年間交付する制度や企業誘致協力奨励金、雇用促進奨励金の制度を運用した。平成 31 年 3 月 31 日現在の指定奨励企業は 11 社となった。

## 2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

### 7. 1. 1. 0131000 一般事務に要する経費

#### 1 羽村市産業振興計画の推進【主要な施策】

計画に掲げた事業の進行管理を行い、計画の進捗状況や推進にあたっての課題等について、羽村市産業振興計画推進委員会及び羽村地域産業振興懇談会に報告・意見聴取等を行い、計画の推進を図った。

#### (1) 羽村市産業振興計画推進委員会

計画の着実な推進を図るため、庁内組織である産業振興計画推進委員会を開催し、進捗状況や進行管理上の課題等について点検・評価等を行った。

開催状況

回数	年月日	内容
第 1 回	平 30. 6. 21 (木)	(1) 羽村市産業振興計画の進捗状況について (2) その他
第 2 回	平 31. 2. 20 (水)	(1) 羽村市産業振興計画の進捗状況について (2) 企業誘致促進制度について (3) その他

## (2) 羽村地域産業振興懇談会

地域経済の活性化を図るため、企業活動支援に取り組む商工会、金融機関、各種産業団体で構成する羽村地域産業振興懇談会へ産業振興計画の進捗を報告し、点検・評価・意見聴取を行った。

開催状況

回数	年月日	内容
第1回	平30. 7. 5 (木)	(1) 羽村市産業振興計画の進捗状況について (2) 生産性向上について (3) 産業集積活性化支援事業について (4) 市内企業の状況について (5) 各団体の重点施策について ほか
第2回	平31. 3. 6 (水)	(1) 羽村市産業振興計画の進捗状況について (2) 企業誘致促進制度の推進について (3) その他

## 7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

### 1 製造業の操業環境改善事業の実施（羽村市ものづくり中小企業等地域共生推進助成金）

市内ものづくり産業の維持・発展を図るため、中小企業が市内での操業環境の改善を図る取組みに対して助成した。

東京都の制度である「ものづくり企業立地継続支援事業」が「ものづくり企業地域共生推進事業」に移行したことに合わせて、助成対象事業が拡大され、これまでの「操業環境改善事業」に加え、新たに「住民受入環境整備事業」、「耐震補強事業」が対象に加えられた。

助成対象事業	防音、防臭及び防振等操業環境の改善を目的とした工場の改修等事業及び工場の移転事業		
助成額	3/4以内 上限額 375万円 ※事業対象経費は100万円以上		
助成対象者	市内に本社または事業所の登記がある、または市外（東京都内）から新たに市内へ移転するものづくり中小企業		
助成期間	平成30年4月1日～平成31年3月15日		
今年度実績	1社（1件）	助成額	3,727,000円

### 2 羽村市商工会との産業振興対策会議の開催

市内の産業振興を推進するため、羽村市商工会との意見・情報交換会を開催した。

会議開催数 12回（月1回）

### 3 その他の支援事業

#### (1) 未利用地（空き地・空き工場）、空き店舗の調査・情報提供

工業系用途地域における未利用地（空き地・空き工場等）、中心市街地における空き店舗について現況調査を行うとともに、市外企業等の転入用地・転入工場、空き店舗探しについて情報提供を行った。

工業系用途地域内未利用地面積（駐車場等含む）	合計	124,745 m <sup>2</sup>
中心市街地内空き店舗数	合計	88 カ所

#### 7. 1. 2. 0131800 企業誘致に要する経費

##### 1 企業誘致の促進【主要な施策】

新規操業・転入・第二工場新設等により、市内の指定地域で新たに事業を始めた企業に対し、固定資産税及び都市計画税と同額を3年間交付する制度や企業誘致協力奨励金、雇用促進奨励金の制度を実施した。制度の更なる充実を図るため、本社機能移転や市民を新たに雇用した場合に奨励金を加算する条例改正を行った。

改正内容

- (1) 企業誘致奨励金について、本社機能の移転を行った場合、交付する奨励金を10%加算する。
- (2) 雇用促進奨励金について、既に雇用されている従業員が新たに羽村市民となった場合についても対象とした。

誘致実績（奨励企業指定）	今年度新規奨励指定	今年度交付実績
11 社	0 社	2,493,100 円

※誘致実績数は転出により指定取消となった企業を除く。

## 商 工 観 光 係

### 1. 主要な施策の概要

#### 1 企業活動支援員及び創業支援コーディネーターの配置

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 17,053,000 円

決 算 額 17,052,140 円

##### 【事業内容】

企業活動支援員が中心となって、市内で工業や商業を営む企業・事業所を個別に訪問し、経営相談や各種アドバイスを行うとともに、ビジネスマッチングのコーディネート、専門機関や専門家の紹介を行った。

また、創業支援コーディネーターが中心となって、市内の創業希望者・創業後間もない事業者に対して、経営計画等に関する指導、助言、各種支援を行った。

今年度の企業活動支援員の延べ訪問回数は1,970回、創業支援コーディネーターの延べ相談件数は246件であった。

#### 2 連携構築・強化支援事業の実施

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 2,000,000 円

決 算 額 2,000,000 円

##### 【事業内容】

製造業等の営業力・生産力の強化のための企業支援を実施し、市内製造業等の経営の安定と成長を図るとともに、産学官民連携の推進のほか、ビジネスネットワークの形成、ビジネスチャンスの創出などに努めた。また、地域を問わず各分野で経営力強化などのために自社の取組みを積極的に行っている企業同士をマッチングする機会を提供した。

#### 3 たま工業交流展への参加

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 1,000,000 円

決 算 額 1,000,000 円

##### 【事業内容】

多摩地域の中小企業が持つ優れた技術や製品を一堂に展示し、製品開発能力や加工技術等を紹介することにより、新規市場の開拓や受注の確保を図るため、「たま工業交流展」に参加した。

また、今年度も小学4年生から中学生を対象に、ものづくりの楽しさを知ってもらう機会を提供するため「たまロボットコンテスト」を開催した。

#### 4 青梅線沿線地域産業クラスター協議会の運営

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 50,000 円

決 算 額 50,000 円

**【事業内容】**

青梅線沿線地域産業クラスター協議会は、JR青梅線・五日市線・八高線沿線地域の自治体、商工会議所、商工会及び企業支援機関による連携組織であり、今年度も、合同企業説明会、新入・中堅・幹部社員研修等を実施した。

**5 商工会の運営支援**

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 41,121,000 円

決算額 41,121,000 円

**【事業内容】**

商工会の運営について支援することで、経営改善普及事業、地域総合振興事業、企業活動支援専門家派遣事業等が実施され、市内の商工業の振興発展を図った。

**6 はむら夏まつりの開催支援**

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 12,550,000 円

決算額 12,550,000 円

**【事業内容】**

市内の「賑わいの創出」を基本コンセプトとし、「ふれあいの場の創出」、「羽村の活性化」等を図り、東日本大震災復興の継続的な応援を目的として羽村駅東口・西口周辺において開催された第43回はむら夏まつりを支援した。

**7 羽村市産業祭の開催支援**

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 8,920,000 円

決算額 8,920,000 円

**【事業内容】**

「市民と企業の出会いの場」として、市内の諸産業と消費者が一堂に会し、その活動と取り組みなどを市民に紹介することにより、市民生活と産業の融和を図り、もって市内の産業振興に寄与することを目的に開催された第49回羽村市産業祭を支援した。

**8 技術力向上及び人材育成支援助成制度の実施**

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 1,000,000 円

決算額 775,000 円

**【事業内容】**

市内製造業の技術力向上及び人材育成支援のため、中小企業者が負担した従業員に対する講習会・研修会の受講費用や資格取得費用などの助成をはじめ、後継者等が受講した講演会や資格取得に要した費用についても助成した。

## 9 はむらふるさと祭りの開催支援

### 7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 1,780,000 円

決算額 1,780,000 円

#### 【事業内容】

地域住民が主体的に開催する「はむらふるさと祭り」に対して財政的な支援を行い、地域の活性化及び商業・観光振興を図った。

## 10 販路開拓支援助成制度の実施

### 7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 900,000 円

決算額 723,000 円

#### 【事業内容】

市内の中小企業が国内外の展示会や見本市等に出展した経費に対し、出展料及び出展に係る運搬費等を助成することで、自社の製品や技術等を広く周知及び宣伝し、販路開拓や受注拡大を図った。

## 11 プレミアム付商品券「羽村にぎわい商品券」販売の支援

### 7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 20,000,000 円

決算額 19,946,000 円

#### 【事業内容】

市内の商店・事業所の売上向上や地域経済の活性化を図り、市民の消費生活の一助とするため、平成30年2月18日（日）に商工会が販売した市内共通商品券「羽村にぎわい商品券」（第10弾）について、使用された商品券のプレミアム分の補助を行った（第10弾の換金率99.73%）。

## 12 中小企業資金融資制度等の実施

### 7. 1. 2. 0131200 融資事業に要する経費

最終予算額 16,376,000 円

決算額 16,269,101 円

#### 【事業内容】

中小企業資金融資制度及び小口零細企業資金融資制度を実施し、中小企業の経営に必要な資金調達の支援を行った。

また、融資の際の信用保証料についても補助を行い、申込者の負担軽減を図った。

## 13 産業福祉センターの管理運営

### 7. 1. 2. 0131300 産業福祉センターの運営に要する経費、他

最終予算額 9,029,000 円

決算額 8,459,439 円

#### 【事業内容】

企業・事業所の活動拠点として、産業福祉センターの管理運営を行った。

「人と情報の交流の場」として、ホール・研修室・会議室を貸し出し、研修会・講演会・懇談会・会合・健康診断などの利用に供した。

#### 14 花と水のまつりの開催支援

##### 7. 1. 4. 0132300 観光振興に要する経費

最終予算額 493,000 円

決算額 493,000 円

##### 【事業内容】

市の観光資源である羽村堰・玉川上水・桜・チューリップと多摩川の景観を活かし、市内外から多くの観光客を呼び込むことにより、産業振興や地域の活性化を図ることを目的として開催された「はむら花と水のまつり 2019」事業を支援した。また、今年度より実行委員会を組織し、事業の充実を図った。

#### 15 観光協会への支援・事業委託

##### 7. 1. 4. 0132300 観光振興に要する経費

最終予算額 25,389,000 円

決算額 25,389,000 円

##### 【事業内容】

観光協会の法人化や観光案内所の羽村駅西口地区への設置による経営の安定化について、支援を行った。その他、観光協会の事業全般に対して支援を行い、羽村市を訪れる観光客の利便性の向上を図った。また、「はむら花と水のまつり 2018」事業を委託した。

#### 16 チューリップ観光事業

##### 7. 1. 4. 0132400 チューリップ観光に要する経費

最終予算額 11,353,000 円

決算額 11,235,475 円

##### 【事業内容】

チューリップのオーナー制度の運用により、観光客、市民、企業、ボランティア、農業者、行政等が協働したチューリップの管理・育成を行った。

また、学校教育の一環として、小学校の児童をはじめ、中学生、幼稚園児等による球根の植付け・掘取りなどの体験を実施した。

#### 17 雇用対策の実施

##### 5. 1. 1. 0130100 雇用対策事業等に要する経費

最終予算額 36,000 円

決算額 27,320 円

##### 【事業内容】

商工会、ハローワーク青梅、東京しごとセンター多摩等と連携を図り、合同企業説明会・就職セミナー等様々な雇用対策事業を実施した。

## 2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

### 7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

#### 1 「活力市」の支援

商業者と農業者の共催事業である「活力市」（あさがお・ほおずき市、だるま市）の開催に際して、会場手配、テントの貸出、チラシ作成及び折り込み等の支援を行った。

事業名	開催日	事業名	開催日
あさがお・ほおずき市	平 30. 6. 30（土） ～7. 1（日）	だるま市	平 31. 1. 12（土） ～1. 13（日）

会場：農産物直売所

#### 2 企業・事業所への支援活動【主要な施策】

中小企業診断士等の資格を持った企業活動支援員4人が、市内企業・事業所を個別に訪問し、経営相談やアドバイス、各種支援施策・専門機関の紹介等を行った。

企業訪問数	工業系事業所	商業・サービス系事業所	建設系事業所
計 1,970 回（延べ）	694 回	690 回	586 回

【支援内容】金融相談・労務相談・販路開拓に関する相談などへの対応、生産管理強化支援、人材育成支援、新商品開発支援、店舗等の改善提案、財務診断などを実施した。

#### 3 創業支援事業の実施

創業マインドの醸成、創業時・創業後の一貫した支援を行うため、創業に詳しい専門家を創業支援コーディネーターとして配置し、羽村市を創業しやすい地域としていくための創業ニーズの掘り起し、支援体制・基盤づくり等を行った。

創業支援コーディネーター	配置人数 3 人（120 日活動）
創業支援セミナー	参加人数 66 人（6 回開催）
創業支援メール配信	登録者数 167 人（13 回配信）

#### 4 創業支援スペース i サロンの運営

創業希望者等へ作業・打合せスペースの提供、中小企業診断士による窓口相談会、創業支援コーディネーターによる相談・アドバイス等を行った。

会場	産業福祉センター
機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報収集のための、国・都や各種連携機関の創業・経営に関するチラシ等を揃えたスペースの設置。</li> <li>・ 創業支援コーディネーターを通じて創業に関するワンストップ相談の実施。</li> <li>・ ミーティングスペース（個別ブース）の開放。</li> <li>・ 電源／無線 LAN／複合機の利用促進。</li> <li>・ i サロン登録者の羽村市図書館の利用促進。</li> </ul>
登録者	188 人

## 5 連携構築・強化支援事業の実施【主要な施策】

製造業等の営業力・生産力の強化のための企業支援を実施し、市内製造業等の経営の安定と成長を図るとともに、産学官民連携の推進のほか、ビジネスネットワークの形成、ビジネスチャンスを生み出すことを目的に異業種連携交流会を実施した。また、地域を問わず各分野で経営力強化などのために自社で独自の取組みを積極的に行っている企業によるプレゼンテーションの実施により、企業同士で情報交換する機会を提供した。

委託先 一般社団法人首都圏産業活性化協会（TAMA 協会）

実施事業	参加事業所数
(1) 市内異業種交流会（はむらイブニングサロン）	163 社

## 6 ビジネスハンズオン支援事業の実施

マーケティングや販路、資金などの専門家による連携ネットワークを構築し、それぞれのノウハウを有効活用して、中小企業の課題解決に至るまで伴走型の支援を行った。

ビジネスよろず合同相談会	開催日 平 30.10.12（金）、参加事業所数 2 社
ハンズオン支援事業（専門家派遣）	支援事業所数 7 社、専門家派遣数 延べ 10 回

## 7 「はむらイルミネーション」への助成

地域活性化の担い手となる若手の事業者等が中心となって、地域資源を活用した新たな商業・観光イベントを行うことで、交流人口と定住人口の増加を図ることを目的に「第 4 回はむらイルミネーション～はむりんの魔法～」を実施した。

第 18 回はむらふるさと祭りと連動させ、イルミネーションビアフェス、商業振興イベント、仮装ダンスコンテストなどを実施し、地域の活性化に努めた。

- (1) 開催期間 平成 30 年 9 月 14 日（金）～10 月 21 日（日）
- (2) 会 場 小作駅東口駅前多目的広場および周辺、羽村市産業福祉センター
- (3) 来場者数 延べ 約 16,000 人
- (4) 実施内容

イベント	内 容 等
イルミネーションの点灯	9 月 14 日（金）～10 月 21 日（日） 午後 6 時～10 時
点灯式	10 月 6 日（土） 午後 5 時 30 分
イルミネーションビアフェス	10 月 10 日（水） 午後 5 時 30 分～8 時 30 分
激辛スタンプラリー	9 月 22 日（土）～10 月 20 日（土） 協力店舗数 20 店舗 来店客数 約 1,300 人 売上 3,458,600 円

アクションスポーツ	10月20日(土) 午後1時～午後5時 子どもたちがランバイクで会場内を駆け抜けるイベントやBMXライダーによるエアトリックショーなどを実施 出場者・観客数 約1,200人
激辛メニュー完食王座決定戦	10月20日(土) 午後2時～3時 激辛料理の完食を競うイベントを実施 参加者 個人戦6人 団体戦5チーム
ダンスイベント 「はむりんピック～仮装ダンスコンテスト～」	10月20日(土) 午後5時～7時30分 ハロウィンなどの仮装ダンスコンテスト 参加団体12チーム

### 8 たま工業交流展への参加【主要な施策】

多摩地域の各商工会議所・商工会及び行政が広域的な連携を図り、多摩の中小企業の持つ優れた技術や製品を展示するとともに、新規市場の開拓や受注の確保など、多種多様な交流による多摩地域の工業の活性化と情報発信の場である工業交流展に参加した。参加企業団体152団体に対し、羽村市からは7社が出展した。

#### 【展示会】

開催期間 平成31年2月21日(木)・22日(金)  
会 場 東京都立多摩職業能力開発センター  
入場者数 約5,500人

業 種	市内出展企業数	業 種	市内出展企業数
機 械 金 属 電 気 関 連	1	情 報 ・ ソ フ ト 関 連	1
環 境 関 連	2	各 種 製 造 関 連	3

#### 【たまロボットコンテスト】

開催期間 平成31年2月23日(土)  
小中学生部門出場者 21組(市内2組)  
高校部門出場者 7組  
会 場 東京都立多摩職業能力開発センター

### 9 青梅線沿線地域産業クラスター協議会の運営【主要な施策】

合同企業説明会、新入・中堅・幹部研修等を実施した。

#### 【構成団体】

自治体	青梅市・昭島市・福生市・羽村市・あきる野市・瑞穂町・日の出町・奥多摩町
商工会議所・商工会	青梅商工会議所・昭島市商工会・福生市商工会・羽村市商工会・あきる野商工会・瑞穂町商工会・日の出町商工会
【オブザーバー】支援機関 一般社団法人首都圏産業活性化協会、経済産業省関東経済産業局	

【実施事業】

実施事業	実施日	参加人数／事業所数
新入社員研修	平 30. 6. 7 (木)、6. 15 (金)、6. 21 (木)	延べ 120 人
中堅社員研修	平 30. 7. 4 (水)、7. 11 (水)、7. 18 (水)	延べ 86 人
管理監督者研修	平 30. 9. 13 (木)、9. 21 (金)	延べ 22 人
合同企業説明会 (中途採用向け)	平 30. 9. 11 (火)	120 人／20 社 (青梅線 CL 企業 5 社)
合同企業説明会 (新卒採用向け)	平 30. 7. 26 (木)、10. 25 (木)	20 人/14 社 (青梅線 CL 企業 12 社)

10 商工団体等への支援

(1) 商工会の運営支援【主要な施策】

件名	内容		補助金額
羽村市商工会 補助金交付要 綱に基づく補 助金交付	(1) 経営改善普及事業	講演会・講習会・個別指導等	40 千円
	(2) 一般振興事業・福祉対 策等の事業	地域総合振興事業、経営改善 資金等利子補給事業	1,650 千円
	(3) 商工会を運営する事業	商工会館運営費	1,100 千円
	(4) 人件費	一般職員人件費等	21,780 千円
景気対策事業 交付金	地域おこし事業、情報対策事業、市内企業振興対策特別 事業		16,551 千円
計			41,121 千円

(2) はむらふるさと祭りの開催支援【主要な施策】

地域住民が実施する地域活性化イベントに対し、助成金を交付して財政的支援を行った。  
また、イルミネーションを取り入れて、イベントの充実を図った。

来場者数は、延べ 7,500 人。

団体名	事業名	開催日	補助金額
はむらふるさと祭り 実行委員会	はむらふるさと祭り	平 30. 9. 22 (土)～9. 23 (日)	1,780,000 円

11 はむら夏まつりの開催支援【主要な施策】

市内の「賑わいの創出」を基本コンセプトに、「ふれあいの場の創出」、「ふるさと意識の醸成」、  
「羽村の活性化」、「人の集まる街の創造」を図るとともに、東日本大震災の継続的な復興応援  
を目的として開催された「第 43 回はむら夏まつり」を支援した。

今年度は、羽村の夏を彩る、羽村らしさを彩るなど、カラフルで華やかなまつりの演出を目指し、テーマを「彩（いろどり）」としてイベントを実施した。

例年の羽村駅東口会場のイベントに加え、羽村駅西口会場の一層の充実を図るため、羽村駅西口会場において、テーマにちなんだカラーボールを使ったイベントや、小中学生による演奏会のほか、はむらグルメブース等を設置した。

また、羽村駅東口・西口会場に、東日本大震災の復興応援ブースを含む 119 の模擬店が出店し、市内外からの多くの人々が訪れ、賑わいと活力の創出が図られた。

はむら夏まつり会場で使用される電力のうち 1,000kWh については、グリーン電力を使用するとともに、LED 電球を使用するなど環境に配慮した取り組みも行った。

運営面においては、今年度も市内 2 社の企業ボランティアをはじめとする大勢のボランティアの協力のもと、安全にイベントが実施された。

また、羽村駅東口・西口会場に 7 月 20 日（金）から夏まつり当日までイルミネーションの装飾が行われ、賑わいの創出が図られた。

(1) 開催期間 平成 30 年 7 月 29 日（日） ※7 月 28 日（土）は台風接近に伴い中止とした。

(2) 会 場 羽村駅周辺

(3) 来場者数 70,000 人

(4) 実施内容

内 容	参加者数等（団体）	内 容	参加者数等（団体）
サンパレード	4 団体 192 人	市民模擬店	119 店舗
羽村の祭ばやし	3 団体 3 か所	小中学生の演奏会 （西口会場）	29 日（日） 羽村二中、富士見小、 松林小、栄小
祇園ばやし	1 団体	復興応援ブース	3 店舗
パットゴルフ	参加者 193 人	はむらグルメ	3 店舗
写真コンクール	応募数 72 点（産業祭にて表彰・展示）	三市観光推進協議会	1 店舗
ラリーカー展示	日野自動車(株)	クロージング アトラクション	29 日（日）1 団体

## 1.2 羽村市産業祭の開催支援【主要な施策】

「市民と企業の出会いの場」として、市内の諸産業と消費者活動団体が一堂に会し、その活動や取組みを市民に紹介することにより、市内の産業振興を図るとともに、市民生活と産業の融和を図ることを目的として開催された第 49 回羽村市産業祭を支援した。

今年度の産業祭は「キラリ」をテーマに、羽村市の産業等の活動がより多くの市民に幅広く紹介されるとともに、特別企画として、市内事業所の仕事体験、トラクター乗車体験、羽村の新鮮で安全・安心な農産物の収穫体験等を実施した。

(1) 開催期間 平成 30 年 11 月 3 日（土）～4 日（日）

(2) 会 場 富士見公園

(3) 来場者数 2 日間延べ 約 80,000 人

(4) 実施内容

ア 特別企画の部

企 画 名	内 容
「キラリ」と光る特別企画	市内事業者の仕事体験として実施 ・ものづくり体験 オリジナルはむりんミニトートバッグプリント 参加者：40 人 ・ものづくり体験 軸受部品（自動車）組立 参加者：30 人 ・建設業体験 高所作業車、バックホー、ミニバックホー、ホイールショベルの乗車体験 参加者：283 人 ・こども大工ともちまき体験 参加者：こども大工 90 人、もちまき体験 1,000 人 ・「キラリ」と光る農業体験 参加者：50 人

イ 展示の部

展 示	内 容
工 業 展	展示 15 事業所／ラリーカーの展示・乗車体験、遊具展示と体験
農 業 展	農産物共進会展示／野菜の宝船展示
消 費 者 展	テーマ「プラスチック拒否！！宣言できるかな！？」

ウ 即売の部

内 容	参加者数等（団体）	内 容	参加者数等（団体）
商 品 即 売	26	盆 栽 直 売	1
飲 食 即 売	54	農産物チャリティバザー	42
直売所出張販売（野菜・花卉）	1	特 産 展	10

エ 催し物の部

ステージイベント	開会式	それいけ！アンパンマンショー
	羽村二中校区吹奏楽	羽村太鼓普及会
	羽村市舞踊連盟 松乃扇流	華風舞姫（北杜市よさこいソーラン）
	大正琴 扇靖流 羽村支部	第 43 回はむら夏まつり
	KEMUSHI（ロックバンド）	写真コンクール表彰式
	和太鼓 灯音	農産物共進会展彰式
グラウンドイベント	NFPFD（ダンス）	閉会式
	ふれあい動物園	にぎわい大抽選会
		羽村の祭ばやし 6 団体 3 か所
	公園遊具体験、健康遊具展示・体験	復興応援ブース 3 団体
ハッピーハロウィン in 羽村	こども大工ともちまき体験	

オ 紹介PRの部

特 設	工業展（市内事業所紹介）	消費者展（「プラスチック拒否！！宣言できるかな！？」）
	農業展（農産物展示）	
行政紹介	（公社）羽村市シルバー人材センター（事業紹介）	（福）羽村市社会福祉協議会（事業紹介）
	上下水道設備課・都市計画課（助成制度PR）	上下水道部（水はむらPR）
	企画政策課（男女共同参画PR）	シティプロモーション推進課（ブランドメッセージ・はむりんPR）
	子育て相談課（養育家庭制度の普及・啓発）	選挙管理委員会（選挙啓発）
	羽村市町内会連合会（町内会PR）	都市計画課（コミュニティバス「はむらん」PR）
官公署等	福生食品衛生協会（事業紹介）	羽村市防衛協会（事業紹介）
	福生警察署管内防犯協会羽村支部（防犯啓発）	福生消防署羽村出張所（事業紹介）
そ の 他	三多摩健康友の会多摩川支部（事業紹介）	東京羽村ライオンズクラブ（薬物乱用防止啓発）
	（公社）青梅法人会羽村東・西支部（事業紹介）	（特非）市民パトロールセンターはむら（事業紹介）
	多摩ケーブルネットワーク（株）（事業紹介）	羽村市商業協同組合（夏まつり写真コンクール写真展示）
	（一社）羽村市観光協会（観光PR）	創業支援スペースiサロン（創業支援）
	羽村市自然休暇村（施設PR）	
	丸順商事（有）（廃棄物収集車展示・事業紹介）	羽村市商工会商業部会（事業紹介）
	羽三協（事業紹介）	羽村市商工会工業部会（事業紹介）
	日野自動車（株）（ラリーカー展示・体験）	日都産業（株）（遊具・健康遊具展示体験）
	羽村市商工会建設業部会（事業紹介）	羽村市動物公園（ふれあい動物園）

1.3 技術力向上及び人材育成支援助成制度の実施【主要な施策】

市内製造業の技術力向上及び人材育成支援を図るため、中小企業者が負担した従業員等に対する講習会、研修の受講、資格取得などに要した経費に対する助成制度の周知・活用を図った。

制度内容 対象経費×1/2 1社当たりの上限額 200千円

助成対象 市内で製造業を営む中小企業者および全ての産業の中小企業者の後継者等

今年度実績 9社（29件 延べ62人） 助成額 775,000円

1.4 販路開拓支援助成制度の実施【主要な施策】

市内の中小企業が国内外の展示会や見本市等に出展した経費に対する助成制度を実施し、自社の製品や技術等を広く周知及び宣伝して販路開拓や受注拡大を支援した。

助成対象 市内に事業所を有する法人又は個人

今年度実績 12社（13件） 助成額 723,000円

### 15 プレミアム付商品券発行事業の支援【主要な施策】

市内の商店・事業所の売上向上や地域経済の活性化を図り、市民の消費生活の一助とするため、平成30年2月18日（日）に商工会が販売した市内共通商品券「羽村にぎわい商品券」（第10弾）について、今年度は、使用された商品券のプレミアム分についての補助のみを行った（第10弾の換金率 99.73%）。

#### 【羽村にぎわい商品券（第10弾）の概要】

発行総額	2億2千万円（2万冊）
販売価格	1冊1万円（500円券×22枚綴り）
発売日	平30. 2. 18（日）
購入限度額	1人3万円（3冊）まで
有効期間	平30. 2. 18（日）～平30. 7. 31（火）

### 16 商店街振興事業の実施

#### (1) マミーショッピングセンター商店会

- ・「マミーハロウィーンフェスタ」の支援

商店会が行うイベント事業について「羽村市商店街チャレンジ戦略支援事業費補助金」により支援を行った。

実施期間	実施事業	来場者数
平30. 10. 20（土）	仮装して楽しむイベントや小中学校による吹奏楽など	2,367人

#### (2) 羽村東口商店会・本町西口商店会

- ・「第5回羽村にぎわい音楽祭」の支援

商店会が行うイベント事業について「羽村市商店街チャレンジ支援事業費補助金」により支援を行った。

期日	実施事業	事業所数・参加者数
平30. 12. 2（日）	第5回羽村にぎわい音楽祭	来場者数 4,500人
平30. 11. 1（木）～ 12. 2（日）	パズルラリー	羽村東口商店会 21事業所 本町西口商店会 23事業所

### 17 ICT活用販路開拓事業助成制度

市内の中小企業等が、販路開拓や情報発信のため、Web ページの新規作成または大幅な変更をする場合に、その経費の一部を助成することにより、中小企業等の販路開拓、情報発信を支援した。

助成金額 助成対象経費の全額とし、上限額は100千円

今年度実績 14社 助成額 1,390,000円

## 18 北杜市との産業交流「羽～杜（はーと）プロジェクト」の実施

姉妹都市である北杜市と互いの市の特徴を活かした産業交流を進めるため、羽～杜プロジェクト推進会議を開催した。また、羽村市のチューリップを使った石鹸と北杜市のひまわりを使った和紙の試作品の製作及びアンケートを実施した。

参加メンバー：羽村市商工会、北杜市商工会の両商工会職員、両市の産業担当者

開催日	開催場所	主な会議内容
平 30. 4. 17 (火)	羽村市役所西分室会議室	(1) 羽～杜プロジェクト今年度の取組みについて (2) 各地域の情報交換及びチューリップの摘み取り
平 30. 7. 2 (月)	北杜市高根総合支所	(1) 羽～杜プロジェクト今年度の取組みについて (※石鹸の試作品について) (2) 各地域の情報交換
平 30. 10. 18 (木)	羽村市役所西分室会議室	(1) 羽～杜プロジェクト今年度の取組みについて (※石鹸のアンケートについて) (2) 各地域の情報交換
平 31. 1. 17 (木)	北杜市大泉総合会館	(1) 羽～杜プロジェクト今年度の取組みについて (※石鹸のアンケート結果について) (2) 次年度の事業実施について (3) 各地域の情報交換

## 19 その他の支援事業

- (1) メールグループの形成 121社 157件、発信件数 17回

市内製造業や支援機関等へ、補助制度や各種セミナー等の支援情報をメールで発信した。

- (2) 他組織との連携

ア 経済産業省関東経済産業局

市からの研修派遣職員を通じ、国の施策の活用、広域連携などの支援体制を構築した。

イ 一般社団法人首都圏産業活性化協会 (TAMA 協会)

国の施策活用における支援、広域でのマッチングなど、より高度な支援体制を構築した。

ウ 公益財団法人東京都中小企業振興公社

公社が実施するセミナー・支援制度について適宜情報を受け市内企業へ提供、また施策活用における個別相談の体制を整えるなど、専門的かつ高度な支援体制を構築した。

エ 中小企業大学校 (独立行政法人中小企業基盤整備機構)

中小企業大学校内の創業支援・新事業支援拠点「BusiNest」で行われた多摩地域自治体担当者による意見交換会にて、各種施策の情報共有を行った。

オ 社労士ネット羽村

市内の社会保険労務士の有志で組織されたネットワークと連携し、市内事業所に対する無料労務相談を行った。

7. 1. 2. 0131200 融資事業に要する経費

1 中小企業資金融資制度等の実施【主要な施策】

(1) 金融機関融資状況

(平 31. 3. 31 現在 単位：件、円)

種 別	融資件数	融 資 額	償 還 額	未 償 還 額	市利子補給額
運 転 資 金	246	1,476,260,000	594,789,500	881,470,500	10,639,671
設 備 資 金	99	610,721,000	245,481,000	365,240,000	
開 業 資 金	6	26,100,000	14,917,000	11,183,000	
運転設備併用	18	170,500,000	89,984,000	80,516,000	
一本化借換	15	113,300,000	35,669,500	77,630,500	
環境配慮資金	2	16,340,000	12,497,000	3,843,000	
計	386	2,413,221,000	993,338,000	1,419,883,000	

(2) 保証料補助金

東京信用保証協会の保証を利用し、羽村市中小企業資金融資及び羽村市小口零細企業資金融資を申し込んだ事業者について、その保証料の2分の1（中小：上限200,000円、小口：上限150,000円）を補助した。

今年度実績 85件 5,629,430円

7. 1. 2. 0131300 産業福祉センターの運営に要する経費

1 産業福祉センターの管理運営【主要な施策】

産業振興、情報発信の拠点として施設の管理運営を行った。

(1) 施設の概要

名 称 羽村市産業福祉センター

所 在 地 緑ヶ丘2-11-1

敷地面積 3,703.53㎡

延床面積 1,050.15㎡

主要施設 1階 電腦情報館（情報コーナー）

電腦寺子屋（和室・8人収容）

2階 電腦会議室（研修会議室・50人収容）

電腦セミナールーム（パソコン研修室・11人収容）

iホール（多目的室・130人収容）

(2) 利用状況（平 30. 4. 1～平 31. 3. 31）

ア 貸部屋使用件数

（単位：件）

市 内 企 業	市内企業団体	市 内 一 般 団 体	そ の 他	計
456	45	212	505	1,218

イ 施設使用者数 (単位：人)

電腦寺子屋	電腦セミナールーム	i ホール	電腦会議室	計
1,002	1,093	15,122	5,629	22,846

7. 1. 2. 0131700 小作駅前駐車場に要する経費

1 小作駅前駐車場の運営

商店街振興として施設の管理運営を行った。

(1) 施設の概要

名 称 羽村市営小作駅前駐車場

所 在 地 小作台1-16-1

駐車台数 40 台

敷地面積 981.77 m<sup>2</sup>

使 用 料 1 台につき 15 分以内 50 円 (15 分を超え 15 分ごと 50 円)

(入庫時から起算して 24 時間までの間の使用料の上限額は 1,000 円)

(2) 利用状況 (平 30. 4. 1~平 31. 3. 31)

今年度実績 (合計：23,353 台 15,843,800 円)

平30.4月	5月	6月	7月	8月	9月
1,818台	1,762台	1,769台	1,959台	2,551台	1,700台
1,228,900円	1,169,950円	1,206,350円	1,341,200円	1,711,250円	1,146,450円
10月	11月	12月	平31.1月	2月	3月
1,641台	2,220台	2,213台	1,544台	1,723台	2,453台
1,070,450円	1,546,100円	1,505,500円	1,069,150円	1,152,300円	1,696,200円

7. 1. 4. 0132300 観光振興に要する経費

1 観光協会への支援・事業委託【主要な施策】

観光協会の事業全般に対して財政的な支援のほか、「はむら花と水のまつり 2018」事業を委託し、市内の観光振興に努めた。

2 観光案内所の運営

「はむら花と水のまつり」をはじめとする観光事業の充実を図るとともに、市内への来訪者に対して観光案内や特産品等の情報を発信する場として、通年開設された観光案内所の運営を支援した。

開設期間	開所日数	来所者数	開設時間	開設場所
平 30. 4 月	30 日	3,628 人	午前 9 時～午後 5 時	羽東 1-13-15
平 30. 5 月	31 日	2,222 人		
平 30. 6 月	21 日	336 人		
平 30. 7 月	21 日	218 人		
平 30. 8 月	23 日	321 人		
平 30. 9 月	18 日	206 人		
平 30. 10 月	22 日	380 人		
平 30. 11 月	21 日	320 人		
平 30. 12 月	19 日	267 人		
平 31. 1 月	19 日	269 人		
平 31. 2 月	19 日	294 人		
平 31. 3 月	22 日	822 人		
計	266 日	9,283 人		

### 3 花いっぱいコンクール

「花いっぱいコンクール」(春：平 30. 4 月、夏：平 30. 7 月)を実施し、町内会、学校、企業等(春 109 団体、夏 105 団体)により市内各地で植栽が行われた。

また、駅前広場(羽村駅東口、小作駅東口・西口)、草花モデル通り(市役所通り)にも花の植栽を行い、通年で市民や来訪者に癒しと安らぎを与えるものとなった。

### 4 はむら花と水のまつり 2019 の開催支援

「はむら花と水のまつり」の充実を図るため、市、商工会、観光協会等による「花と水のまつり 2019 実行委員会」を組織し、計 2 回の実行委員会を開催した。

## 7. 1. 4. 0132400 チューリップ観光に要する経費

### 1 チューリップ観光事業【主要な施策】

チューリップの植栽は、羽村市チューリップ生産組合に委託しており、約 3.2 ヘクタールの水田等に約 40 万球の球根を植栽した。

チューリップの球根の植付け、掘取りにはボランティアを募集し、生産組合の作業の一部を担っている。

また、チューリップオーナー制度により多くの市民や企業にオーナーとなっていただき、ボランティア、オーナー、農業者、行政が協働したチューリップの管理・育成を行った。

5. 1. 1. 0130100 雇用対策事業等に要する経費

1 緊急雇用対策職業相談「出張ハローワーク」の実施【主要な施策】

ハローワーク青梅との共同により職業相談窓口を設置し、様々な仕事に関する相談に対応した。

- (1) 実施回数 24回（毎月第2、第4水曜日実施）
- (2) 相談者数 延べ97人（男性15人、女性82人）

2 合同就職面接会、就職支援セミナー等の開催【主要な施策】

求職中の方の総合的な就職支援、雇用環境の改善向上に資するため、就職面接会、専門員による各種就職相談会、就職支援セミナー等を開催した。

事業名				
期日	内容	参加事業所数	参加者数	
合同就職面接会【ハローワーク青梅主催事業】				
平 30. 6. 14 (木)	合同就職面接会	10社 (市内企業0社)	77人	
高校生のための合同企業説明会【ハローワーク青梅主催事業】				
平 30. 7. 13 (金)	合同企業説明会	17社 (市内企業4社)	84人	
駿河台大学合同企業説明会【青梅線沿線地域産業クラスター協議会主催】				
平 30. 7. 26 (木)	合同企業説明会	9社 (青梅CL企業9社)	13人	
就職面接会 (全年齢層対象)				
【東京しごとセンター多摩・青梅線沿線地域産業クラスター協議会主催事業】				
平 30. 9. 11 (火)	合同企業説明会	20社 (青梅CL企業5社)	120人	
若年者就職面接会【ハローワーク青梅主催事業】				
平 30. 9. 28 (金)	合同就職面接会	10社 (市内企業1社)	33人	
杏林大学合同企業説明会【杏林大学主催、青梅線沿線地域産業クラスター協議会連携事業】				
平 30. 10. 25 (木)	合同企業説明会	5社 (青梅CL企業3社)	7人	
ミドル・シニア向け再就職支援セミナー【ハローワーク青梅主催事業】				
平 30. 11. 16 (金)	再就職支援セミナー	—	29人	
	就職面接会	2社 (市内企業2社)	5人	
就職面接会 (概ね55歳以上の方対象)【東京しごとセンター多摩主催事業】				
平 30. 11. 27 (火)	直前セミナー	—	9人	
	就職面接会	10社 (市内企業1社)	31人	
合同就職面接会【ハローワーク青梅主催事業】				
平 31. 1. 17 (木)	合同就職面接会	10社 (市内企業3社)	38人	
ミドル・シニア向け再就職支援セミナー【ハローワーク青梅主催事業】				
平 31. 2. 15 (金)	再就職支援セミナー	—	28人	
若年者合同就職面接会【ハローワーク青梅主催事業】				
平 31. 3. 7 (木)	合同就職面接会	10社 (市内企業0社)	16人	

## 農 政 係

### 1. 主要な施策の概要

#### 1 農産物直売所の運営

##### 6. 1. 3. 0130500 農業振興に要する経費

最終予算額 445,000円

決 算 額 443,506円

##### 【事業内容】

指定管理者である羽村市農産物直売所運営委員会と西多摩農業協同組合が管理運営を行い、市内の登録農業者で生産された新鮮で安全・安心な地場産の農作物を消費者に提供した。

#### 2 都市農業活性化支援事業

##### 6. 1. 3. 0130500 農業振興に要する経費

最終予算額 14,212,000円

決 算 額 13,941,000円

##### 【事業内容】

東京都の補助事業を活用し、認定農業者が収益性の高い農業を展開するために必要な農業施設や農業用機械の整備を支援した。

#### 3 市民農園の運営

##### 6. 1. 3. 0130800 市民農園等に要する経費

最終予算額 168,000円

決 算 額 123,336円

##### 【事業内容】

市民にゆとりある生活と農業への理解を促すとともに、農地保全につながる施設としての運営を行った。

### 2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

#### 6. 1. 3. 0130500 農業振興に要する経費

##### 1 観光農業育成対策

名 称	農園数	株 数	区 画 数	備 考
イチゴ	1	720( 720)	18(18)	1区画40株単位売り
ジャガイモ	4	2,850(1,260)	95(42)	1区画30株単位売り
サツマイモ	2	650( 450)	65(45)	1区画10株単位売り

( ) 内は窓口販売実績数

## 2 農業団体の育成

農業技術の向上や作業の合理化、農業意欲の高揚、環境保全型農業への取り組みなど、それぞれの農業形態に合わせて市内農業者が組織した各種団体の意見集約を図るため、羽村市農業団体協議会を通じて、運営面等の支援を行った。

また、生分解性マルチ（環境保全型）の導入促進を図るため、羽村市農業団体協議会を通じて補助・支援を行った。

## 3 農業後継者の育成

次代を担う農業後継者の育成を図るため、農業者自らが組織している「羽村市農業後継者クラブ」に対し、運営面等の支援や主催事業である観蓮会の充実を図る目的として、大賀ハスの維持管理に関する支援を行った。

また、学校給食への食材提供及び農産物直売所へ年間を通じて安定した出荷ができるよう、東京都における都市農業活性化支援事業を推進するとともに、学校給食センターと合同で学校給食食材の契約栽培の拡大の検討や栽培現地調査を実施し、契約履行の支援を行った。

羽村市農業後継者クラブの独自事業：観蓮会の開催、はむら夏まつりへの参加等

## 4 農産物直売所の運営【主要な施策】

運営内容

内 容	平成30年度	平成29年度	比 較
会員数	63 人	63 人	
売上金額	73,024,208 円	80,706,360 円	7,682,152円減
販売点数	351,159 点	387,300 点	36,141点減
来客者数（買上者）	101,320 人	110,648 人	9,328人減

## 5 環境保全型農業直接支払交付金事業

自然環境の保全に資する農業の生産方式（化学肥料、化学合成農薬を5割以上低減する取り組み）を導入した農業団体等を支援する。

環境保全型農業直接支払交付団体数：1団体

## 6 認定農業者制度の推進

農業経営基盤強化促進法第6条に基づき、効率的かつ安定した農業経営を目指す農業者を「認定農業者」として市で認定し、認定農業者の推進に努めた。

平成30年度認定農業者：3経営体、3人

（平成30年度末現在 7経営体、10人）

6. 1. 3. 0130600 各種品評会に要する経費

1 共進会

事業名	対象	内容	実施日
第49回羽村市産業祭 農業展農産物共進会	市内農業者	出品数 (合計 248点) 野菜 149点 果実 23点 花卉 76点 表彰 (合計 53点) 優秀賞 22点 ※特別賞 (都知事賞、市長賞外17点) 優良賞 15点 良好賞 16点	平30. 11. 3 ～ 平30. 11. 4

6. 1. 3. 0130700 水田営農活性化対策に要する経費

1 緑地環境保全

市内に唯一残された水田の水辺環境の保全を図るため、羽用水組合に大賀ハス、白ハス、睡蓮、牡丹、芍薬などの景観形成作物の栽培管理を委託した。

また、稲の裏作にはチューリップの栽培 (約40万球、約3.2ha) を行った。

2 水土里保全活動支援事業

平成27年度に設立した羽用水保全会に対し、農地・水路・農道等の維持・保全活動等への支援を行った。

6. 1. 3. 0130800 市民農園等に要する経費

1 市民農園の運営【主要な施策】

市内6カ所の市民農園のうち、4農園・167区画について、利用者の改選を行った。

農園名	区画数	農園所在地	利用期間
第1農園	45	緑ヶ丘5-4	平31. 3. 1 ～ 令3. 1. 31
第2農園	39	緑ヶ丘5-6	平31. 3. 1 ～ 令3. 1. 31
第3農園	48	小作台4-6	平31. 3. 1 ～ 令3. 1. 31
第4農園	28	栄町2-11	平30. 3. 1 ～ 令2. 1. 31
第5農園	25	小作台3-5	平30. 3. 1 ～ 令2. 1. 31
第8農園	35	栄町1-14	平31. 3. 1 ～ 令3. 1. 31
計	220		

※1区画約20㎡、共益費4,000円 (約2年間)

## 2 農業体験農園

農業体験農園の運営などの支援を行った。

64区画の入園者が利用し、園主が一から野菜づくりの播種、定植、農薬使用の指導を行い、年間20種類以上もの野菜の栽培、収穫が体験出来る農園として広報等のPRに努めた。

※1区画約30㎡、1年契約で最大5年間更新可能

入園料23,000円、農産物代15,000円、合計38,000円（年間）

## 消費生活係

### 1. 主要な施策の概要

#### 1 消費生活相談の充実

##### 7. 1. 3. 0132000 消費生活相談に要する経費

最終予算額 5,584,000円

決算額 4,804,742円

##### 【事業内容】

近年の消費生活相談については、相談内容が複雑多岐にわたることから、これらの相談に的確に対応できる知識を有した相談員を配置した。また、相談員が法律に基づくアドバイスを的確に行えるよう、法律事務所とアドバイザー契約を結び、相談の充実を図った。

さらに、相談員が都の相談員研修会等に参加し、さらなる資質の向上を図るとともに、パイオネット（国民生活センターのデータベース）等から多数の地域事例を元に、市民の契約トラブルなどの迅速な解決及び救済を行った。

#### 2 消費者支援事業などの充実

##### 7. 1. 3. 0131900 消費生活の推進に要する経費

最終予算額 3,789,000円

決算額 3,615,292円

##### 【事業内容】

市民の消費生活の向上を目指し、消費生活センターだよりの発行、消費生活講座や移動消費生活センターの実施など、主要な事業を消費生活センター運営委員会へ委託して、消費者教育や消費者支援事業の推進を図った。

##### 7. 1. 3. 0132200 消費者教育・啓発に要する経費

最終予算額 1,224,000円

決算額 788,629円

##### 【事業内容】

消費者展の実施や「消費者の日」事業を通じて、家庭における廃棄物や地球温暖化対策について市民へ問題提起して、食の安全や環境などに対する市民の意識啓発に努めるとともに、高齢者や若者を狙った悪質商法や架空請求など、消費者トラブル防止のためのパンフレット等を作成・配布し、市民の自己防衛力の向上と消費生活センターのPRを行った。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

7. 1. 3. 0131900 消費生活の推進に要する経費

1 消費者啓発【主要な施策】

(1) 消費生活センターだよりの発行

発行回数 年4回（4月、7月、10月、1月の各月1日）

発行部数 26,200部

配布方法 全戸配布

(2) 啓発資料作成

「広報はむら」（偶数月15日発行号）の「はい！こちら消費生活センター」のコーナー及び消費生活センターだよりに消費者トラブルの事例を紹介し、被害防止の啓発を行った。

2 消費生活センター運営委員会【主要な施策】

学識経験者及び市内消費者団体・消費者代表などで組織される消費生活センター運営委員会では、市民の消費生活の向上を目指し、毎月の定例会議や随時開催される会議で様々な事業を企画し、実施することで、幅広い消費者の啓発に取り組んだ。

(1) 消費生活センター運営委員（任期：平29. 4. 1～平31. 3. 31）

職名	氏名	備考
会長	石黒 祥子	市内消費者代表
副会長	中村 洋子	消費者団体代表
委員	篠田 粧子	学識経験者
〃	宮本 智次郎	〃
〃	関 美智子	市内消費者代表
〃	岩崎 弘美	〃
〃	西谷 久仁子	〃
〃	宍倉 由起恵	〃
〃	金子 明代	〃
〃	羽村 幸子	〃
〃	桑原 悦子	〃

(2) 消費者教育

ア 消費生活講座

(単位：人)

年月日	テーマ	講師	会場	参加者数
平30. 6. 25	第1回消費生活講座 「地産地消と食生活 ～食と農はつながっている」	東京農業大学 国際食農科学科 教授 上岡 美保	消費生活センター 活動室	35
平31. 1. 23	第2回消費生活講座 「子どもの食生活 ～日ごろ気になる あんなこと、こんなこと」	首都大学東京 人間健康科学研究科 教授 篠田 粧子	消費生活センター 活動室	11

イ 一日生活教室

(単位：人)

年月日	テーマ	講師	会場	参加者数
平30.12.1	「これが親父の料理だ！ ～チャーシュー ・サラダチキン ・コーヒーチキン～」	消費生活センター 運営委員	消費生活センター 調理室	10

ウ 移動消費生活センター (延参加者数481人)

(単位：人)

年月日	対象者・テーマ	会場	内容	参加者数	
平30.7.17	児童館 「おしゃべり場」	東児童館	<p>普段、何気なく使用している芳香剤や防虫剤、除菌・消臭スプレーなど、小さな子どもが直接肌に触れたり、吸い込んだりすることが考えられる商品について、家庭ではどのように考えているのか、参加者と一緒に話し合いをした。</p> <p>また、手作りの虫よけスプレーなどを紹介した。</p>	保護者・祖母 11 子ども9	
	除菌・消臭 ・いい香り そして虫よけ ～みんな どうしてる？～				
平30.7.19	〃	中央児童館			保護者7 子ども7
	〃				
平30.7.20	〃	西児童館			
	〃				
平31.1.31	青梅第二小学校 5年生児童	青梅第二 小学校			
	小学生も消費者です ～家計 やりくり～				
平31.2.14	武蔵野小学校 5年生児童	武蔵野 小学校			
	小学生も消費者です ～家計 やりくり～				
平31.2.19	さくら保育園園児	さくら保育園			
	お面劇				

平31. 2. 26	かやの実保育園園児	かやの実 保育園	お面劇「羽村保育園の遠足」をと おして、どのような食べ物が体に良 いのかをテーマに、好き嫌いなく何 でも食べることを伝えた。	園児 60	
	お面劇				
平31. 3. 14	玉水保育園園児	玉水 保育園		お面劇「羽村保育園の遠足」をと おして、どのような食べ物が体に良 いのかをテーマに、好き嫌いなく何 でも食べることを伝えた。	園児100
	お面劇				

エ 西多摩8市町村・東京都多摩消費生活センター共催消費生活講座 (単位：人)

年月日	テ ー マ	講 師	会 場	参加者数
平30. 11. 27	「身近になったインターネット ～その中に潜む危険性～」	(一社) ECネットワーク理事 原田 由里	あきる野ルピア パソコンルーム	25
平31. 2. 14	「高齢者向けトラブル 防止対策」	和の森法律事務所 瀬戸 和宏 凡从亭・落語振興協会 回路亭 しん劇 (森田 克己)	ゆとろぎ 講座室	9
平31. 2. 25	「災害時の食を考える ～いつもの食材の いざという時の使い方～」	(一社) 危機管理 教育研究所認定 防災クッキングアドバイザー 鈴木 佳世子	あきる野市 中央公民館 実習室	29

(3) 青空市 (フリーマーケット)

第50回青空市は、消費生活センター運営委員会を中心に構成された青空市実行委員会が主催し、生活用品の再使用を図り、物資の有効利用と廃棄物に対する意識の向上に役立てることを目的に企画した。

今回をもって青空市は終了となり、今後は「にじいろフリーマーケット」として、事業を継続することになった。

回数・開催日	内 容	会 場	区 画 数	来 場 者 数
第50回 平30. 5. 12	フリーマーケット	富士見公園	60区画	約1,200人

7. 1. 3. 0132000 消費生活相談に要する経費

1 消費生活相談【主要な施策】

(1) 相談受付件数 759件（電話 456件、来所 303件、文書 0件）

(2) 月別相談受付件数等 (単位:件、円)

月	件数	他市町村	救済金額	救済件数	法律相談件数
4月	44	1 (1)	206,461	1	1
5月	50	6 (2)	1,832,494	6	0
6月	45	1 (1)	514,875	5	0
7月	49	2 (2)	130,058	3	2
8月	133	7 (7)	925,100	7	2
9月	112	1 (1)	9,496,512	5	0
10月	59	4 (4)	8,025,377	6	0
11月	49	1 (1)	8,754,578	4	1
12月	49	1 (0)	109,300	4	4
1月	46	1 (0)	527,892	5	1
2月	59	3 (0)	509,747	8	2
3月	64	4 (3)	320,776	3	0
計	759	32 (22)	31,353,170	57	13

※ 他市町村の件数は、月別相談件数に含む。

※ 他市町村（ ）内は、西多摩地域広域連携による西多摩地域8市町村居住者からの相談件数

※ 救済金額は、クーリングオフ等による解約・返金、斡旋や交渉により救済された金額

※ 法律相談件数は、アドバイザー契約に基づき、相談員が法律事務所へ相談した件数

## (3) 部門別、内容別件数

## ア 商品・役務分類別受付状況

商品等分類	件数	割合(%)
商品一般	323	42.6
食料品	27	3.6
住居品	12	1.6
光熱水品	10	1.3
被服品	12	1.6
保健衛生品	19	2.5
教養娯楽品	27	3.6
車両・乗り物	13	1.7
土地・建物・設備	7	0.9
他の商品	0	0
クリーニング	2	0.2
レンタル・リース・賃借	20	2.6
工事・建築・加工	12	1.6
修理・補修	12	1.6
管理・保管	1	0.1
役務一般	0	0
金融・保険サービス	43	5.7
運輸・通信サービス	127	16.7
教育サービス	1	0.1
教養・娯楽サービス	11	1.4
保健・福祉サービス	21	2.8
他の役務	19	2.5
内職・副業・副業ミッド	1	0.1
他の行政サービス	5	0.7
他の相談	34	4.5
計	759	100

## イ 相談内容分類

相談内容分類	件数	割合(%)
安全・衛生	14	1.2
品質機能・役務品質	67	5.6
法規・基準	9	0.7
価格・料金	74	6.2
計量・量目	0	0
表示・広告	24	2.0
販売方法	563	47.6
契約・解約	390	32.9
接客対応	40	3.4
包装・容器	0	0
施設・設備	0	0
買物相談	0	0
生活知識	2	0.2
その他	3	0.2
計	1,186	100

※1件の相談に、内容分類が重複しているため、商品・役務分類別受付状況件数とは一致しない。

## ウ 販売購入形態

形態分類	件数	割合(%)
店舗購入	105	13.8
訪問販売	48	6.3
通信販売	206	27.1
マルチ・マルチまがい取引	6	0.8
電話勧誘販売	24	3.2
初タイプ・オプション	0	0
訪問購入	2	0.3
その他無店舗	4	0.5
不明・無関係	364	48.0
計	759	100

## 7. 1. 3. 0132200 消費者教育・啓発に要する経費

### 1 消費者啓発【主要な施策】

#### (1) 啓発用冊子等の作成

ア 消費者被害防止啓発カレンダー	作成部数	500冊
イ 暮らしの豆知識	作成部数	500冊
ウ 消費者トラブルあれこれ若者編	作成部数	2,000冊
エ あなたは大丈夫？	作成部数	1,950冊

### 2 消費者の日【主要な施策】

昭和50年、羽村町が首都圏最初の消費者センターを設立したのを記念して、昭和55年度より定められた「消費者の日」は今年で39回目を迎えた。

羽村市消費者の日は、消費者・事業者・行政が一体となり、消費生活に関わる様々な問題をテーマに事業を実施している。また、その事業運営に当っては、消費生活センターを拠点に活動している消費生活団体等で実行委員会を組織し、市民主導で毎年テーマを掲げ、市民へ消費生活に関する様々な呼びかけを行っている。

今年度は、過去3年間にわたり、話し合いをしてきた「はむらエコアクションポイント」制度について、今までの活動結果を提案書として市に提出した。令和2年の制度開始を目指し、さらに話し合いを継続することになったが、このためには、まずは今の地球環境の現実を知り、私たち1人ひとりが未来のために、また、持続可能な社会のために、何ができるのか市民が考えるヒントとなるよう映画の上映をした。

- (1) 開催期日 平成31年3月30日(土)
- (2) 会 場 生涯学習センターゆとろぎ小ホール
- (3) 来場者数 108人
- (4) 内 容 映画上映「不都合な真実2」

### 3 消費者展【主要な施策】

今年度、49回目を迎えた「いのちと暮らしを守る消費者展」は、「プラスチック拒否！！宣言できるかな！？」をテーマとして、各消費者団体がそれぞれの視点から得た情報について展示を行った。

- (1) 開催期日 平成30年11月3日・4日(土・日)
- (2) 会 場 富士見公園
- (3) 来場者数 約 1,500人
- (4) 内 容

参 加 団 体	展 示 内 容 等
はむら安全食品等をもとめる会	川から海から 生き物たちの悲鳴が聞こえてきます ゴミゼロをめざす上勝町 ステーション持ち込み45分別にまで
エコライフ羽村	脱プラに動く世界・デポジット制度
生ごみ堆肥化めぐみネット・羽村	プラスチックって何？・リサイクルは落とし穴
はむら復興サポート	安い・軽い・安全 プラスチック時代が
消費生活センター運営委員会	えっ！！こんなものにまで！？
消費生活相談室(消費生活相談員)	最近の消費者トラブル情報等

#### (5) 消費者展全体展示

「プラスチックに代わるもの」として、木や草、金属、和紙などを材料とした道具、食器などを展示し、直接手で触れてもらい、意識啓発を行った。

# 環境保全係

## 1. 主要な施策の概要

### 1 多様な主体と協働した環境活動及び自然環境学習事業

#### 4. 1. 9. 0126600 環境配慮意識の啓発に要する経費

最終予算額 6,940,000 円

決 算 額 6,362,974 円

#### 【事業内容】

環境活動の機会を創出し、自然環境を保全する意識の高揚を図るため、多摩・島しょ広域連携活動助成事業・子ども体験塾 羽村×八丈エコ教室、環境フェスティバル、水辺観察会、みどりの環境教室を実施した。

### 2 低炭素化設備などの普及促進事業

#### 4. 1. 9. 0126600 環境配慮意識の啓発に要する経費

最終予算額 5,800,000 円

決 算 額 5,800,000 円

#### 【事業内容】

環境負荷の少ない地域社会の創出と市域の低炭素化を推進するため、「創省エネルギー化助成制度」及びオール東京62市区町村共同事業みどり東京・温暖化防止プロジェクトとして「リユース食器貸出事業」を行った。

### 3 航空機騒音測定事業

#### 4. 1. 10. 0126900 公害対策に要する経費

最終予算額 2,422,000 円

決 算 額 2,421,576 円

#### 【事業内容】

横田基地に関する航空機の騒音を測定するため、市役所庁舎屋上及びスイミングセンター屋上の2地点において、航空機騒音常時測定システムを用い、オンライン化による航空機騒音の常時測定及び集計事務を行った。

### 4 スマート交通システムの普及啓発事業（電気自動車の購入）

#### 4. 1. 10. 0127100 庁用自動車管理に要する経費

最終予算額 2,570,000 円

決 算 額 2,249,098 円

#### 【事業内容】

AZEMS（エイゼムス）プロジェクトの一層の充実を図るため、電気自動車を購入し、スマート交通システムの普及啓発に取り組むとともに、CO<sub>2</sub>の削減に努めた。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

4. 1. 9. 0126500 環境保全一般事務に要する経費

1 羽村市環境審議会

(1) 環境審議会委員(委員は、構成別の五十音順)

[任期：平 28. 11. 8～平 30. 11. 7]

職名	氏名	備考	職名	氏名	備考
会長	福嶋 司	知識経験者	委員	指田 勇	事業者代表
副会長	大崎 玄	市民公募委員	〃	羽田 晴保	〃
委員	金子 義行	〃	〃	西谷 隆亘	知識経験者
〃	谷口 宏乃	〃	〃	根本 弘	行政機関推薦 ～平 29. 4. 2
				田中 利和	行政機関推薦 平 29. 4. 3～

[任期：平 30. 12. 20～令 2. 12. 19]

職名	氏名	備考	職名	氏名	備考
会長	福嶋 司	知識経験者	委員	山下 敬一	事業者代表
副会長	大崎 玄	市民公募委員	〃	羽田 晴保	〃 ～平 31. 2. 28
委員	谷口 宏乃	〃		林田 俊夫	〃 平 31. 3. 1～
〃	松崎 博満	〃			
〃	金子 義行	〃	〃	西谷 隆亘	知識経験者
〃	河井 優志	〃	〃	田中 利和	行政機関推薦

(2) 開催状況

回数	年月	主な内容
第8期 第5回	平 30. 8. 28	工場等の設置に関する協議等に係る審議 工場建設の進捗状況について
第9期 第1回	平 30. 12. 20	羽村市環境とみどりの基本計画について 羽村市地球温暖化対策地域推進計画について エネルギー使用の合理化及び地球温暖化対策統合実行計画について
第9期 第2回	平 31. 3. 22	工場等の設置に関する協議等に係る審議 羽村市環境とみどりの基本計画の進捗状況について 工場建設の進捗状況について

2 羽村市環境報告書

「羽村市環境とみどりの基本計画～環境・みどり・生物多様性を包括的に進める はむらプラン～」に基づく平成 29 年度の事業実施結果等の取りまとめを行い、羽村市環境審議会において P D C A サイクルによる審議を行った。

3 羽村市エネルギー使用の合理化及び地球温暖化対策統合実行計画（エコクリはむら）の運用

市の事務事業におけるエネルギー使用の合理化と温室効果ガス削減の措置、グリーン調達、環境配慮契約及び市独自の環境マネジメントシステムである「エコクリはむら」からなる「羽村市エネルギー使用の合理化及び地球温暖化対策統合実行計画」（以下「統合実行計画」という。）に基づいて、総合的な事務事業の環境対策を推進するとともに、環境研修を実施した。

## (1) 研修

区分	日程	内 容	対 象 (受講者数)
新任研修	平 30. 4. 6 平 30. 10. 29	環境対策の基本と歴史、環境対策の体系 地球温暖化の状況、統合実行計画について AZEMS プロジェクト、効果測定	新規採用職員 (合計 25 人)
環境研修	平 31. 1. 15～1. 18	環境対策の基本、市の環境対策の体系 環境基本条例と環境とみどりの基本計画 統合実行計画、市の事務事業と市域の状況 AZEMS プロジェクト	全 職 員 (283 人)

## (2) 公共施設のエネルギー使用量及び二酸化炭素排出量の削減

平成 30 年度 (平成 29 年度実績)	エネルギー 使用量	二酸化炭素 排出量	エネルギー 使用量合計	二酸化炭素 排出量合計
電気 (一般電気事業者昼間)	5, 447, 689kWh	2, 582. 2t	原油換算 3, 525. 4kℓ	6, 815t
電気 (一般電気事業者夜間)	326, 300kWh	154. 7t		
電気 (新電力)	5, 241, 300kWh	2, 496. 2t		
LPG	4, 651kg	14. 1t		
都市ガス	413, 461m <sup>3</sup>	791. 1t		
灯 油	151, 349ℓ	377. 2t		
A重油	144, 700ℓ	392. 1t		
軽 油	200ℓ	0. 5t		
揮発油	3, 100ℓ	7. 2t		
目標量				

※二酸化炭素排出量については、京都メカニズムクレジット調整後排出係数による値。

## 4. 1. 9. 0126600 環境配慮意識の啓発に要する経費

## 1 多摩・島しょ広域連携活動助成事業・子ども体験塾 羽村×八丈エコ教室【主要な施策】

羽村市、八丈町及び特定非営利活動法人八丈島産業育成会が連携し、異なる地域環境の子ども達の交流や体験型の環境学習に取り組むことで、次代の環境リーダーを養成するとともに、日常生活ではできない感動体験を目的として、羽村×八丈エコ教室を実施した。

事業名	期 間	内 容	参加者数
羽村×八丈 エコ教室	平30. 8. 3～ 30. 8. 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギーの学習【地熱利用等】</li> <li>・生息動植物の観察【光るキノコ観察、唐滝ガイドウォーク等】</li> <li>・海洋自然体験【スクーバダイビング等】</li> <li>・環境保全活動【海浜清掃活動等】</li> <li>・八丈島の文化体験【八丈太鼓等】</li> <li>・八丈島の食の体験【チーズ作り体験等】</li> </ul>	羽村市団員19人 八丈町団員10人 リーダー7人 引率指導者4人 救急救命士2人 事務局15人

## 2 環境フェスティバル【主要な施策】

環境配慮意識の高揚や環境配慮行動の促進を図るため、実行委員会を組織し、市民・事業者・行政等との協働による第7回環境フェスティバルを実施した。

### (1) 実施日及び会場

ア 実施日 平成30年6月2日(土)

イ 会場 羽村市生涯学習センターゆとろぎ前道路、ゆとろぎ等

### (2) 参加者数 延べ約3,500人

### (3) 主な事業内容

事業名	内 容
市民展	地球温暖化対策・ソーラークッカー紹介、緑地保全活動紹介等 参加4団体 廃材等を利用した手作りおもちゃ教室、段ボールコンポスト作り 参加2団体
事業者展	市内外事業者による環境配慮商品の紹介等 参加10事業者 市内飲食店による飲食ブース 参加5事業者 市内のエコ最先端技術紹介 参加2事業者
行政展	堆肥化事業の紹介、利き水、害虫駆除相談受付、市内小中学校の環境学習成果の展示等 参加4団体
動物愛護展	地域猫活動等に関する展示 参加1団体
AZEMSプロジェクト紹介	再生可能エネルギーを利用した音響機器の電源利用 ミスト扇風機の稼働、はむりん焼印の電源利用
エコ体験	間伐材(多摩産材)を用いた積み木などの木のふれあい体験 海洋生物にふれる移動水族館 小動物の展示とふれあい動物園等
イベント	グリーンカーテンコンテスト表彰式 武蔵野小学校吹奏楽団によるウェルカムミュージックと演奏会 エコサイエンスショー、勝ち抜きクイズ、工作教室、環境エクササイズ リフレンズエコライブ、ツツジの育て方教室
エコ啓発グッズ	木のうちわ、木の定規、木製コースター、木製フォトフレーム
その他	東日本大震災復興応援ブース、パラスポーツ体験コーナー

## 3 環境教室【主要な施策】

事業名	実施日	内 容	参加人数	実施場所
水辺観察会	平 30. 7. 25	市内在住の森林インストラクター一畑田耕介氏を講師に招き、多摩川の生物相と水質について学んだ。	子ども25人 大人12人	宮の下運動公園 付近河川敷
みどりの環境教室	平 31. 3. 28	市内の稲荷緑地と檜原村の遊学の森にてそれぞれの植物相の違いなどを学んだ。	子ども8人 大人7人	稲荷緑地(市内) 遊学の森(檜原村) 数馬の湯(檜原村)

#### 4 創省エネルギー化助成制度【主要な施策】

環境負荷の少ない地域社会の創出と市域の低炭素化を推進するため、「創省エネルギー化助成制度」により、低炭素化設備等の導入に取り組む市民等の支援を実施した。

工事又は設備名称	助成件数
太陽光発電システム（住宅）	12 件
中水利用設備（自主・雨水タンク）	4 件
高密度蓄電池システム（併用）	3 件
エネルギー管理システム（単体 HEMS）	1 件
次世代自動車導入（EV 及び PHV）	5 件
次世代自動車導入（FCV）	1 件
ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）	1 件
次世代省エネ住宅化改修工事（その他複合改修工事）	4 件
高断熱化改修工事	2 件
LED 照明改修工事	1 件
高遮熱塗装等改修工事	8 件
浴室高断熱化改修工事	1 件
トイレの節水改修工事	1 件
合 計	44 件 4,100,000 円

#### 5 オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」

オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」として、町内会等へのリユース食器の貸し出しを市民団体と協働して行うリユース食器貸出事業「羽村リユース&リデュースプロジェクト30」及びゴーヤとアサガオの種の配布を行うとともに、市民、事業者を対象としたグリーンカーテンコンテストを実施した。

##### (1) リユース食器貸出事業 羽村リユース&リデュースプロジェクト30【主要な施策】

貸出件数	参加者数	貸し出し食器数	年間二酸化炭素排出量削減値
86 件	34,105 人	51,900 個	3,736.47kg-CO <sub>2</sub>

##### (2) ゴーヤ・アサガオの種の配布

配布個数	ゴーヤ 1,200 個・アサガオ 1,300 個
------	--------------------------

##### (3) グリーンカーテンコンテスト

結果	最優秀賞	優秀賞	優良賞
応募者数			
市民の部(13 人)	1 人	1 人	1 人
事業者の部(7 社)	1 社	1 社	1 社

#### 6 AZEMS(エイゼムス)プロジェクト【主要な施策】

AZEMSは、太陽光発電とリチウムイオン二次電池を多段的に用いることで、マイクログリッド化された電気自動車用の急速充電システムを構築するとともに、複数の電気自動車の急速充電に必要な最大需要電力の抑制(平準化)を図り、太陽光発電システムのダウンサイズ(低容量化)とCO<sub>2</sub>フリー(二酸化炭素排出量ゼロ、再生可能エネルギーのみでの稼働)での自動車の走行を実現した、都市部に適したコンパクトなスマート交通システムである。

平成 30 年度は、「低炭素杯 2019」にエントリーし、「企業・自治体部門」で優秀賞を受賞した。

(1) 平成 30 年度 A Z E M S (エイゼムス) 実績値

電気自動車の合計利用台数	1,931 台
電気自動車の平均利用台数 (給電実績 1 日当り)	5.3 台
電気自動車の平均充電量	5.6 kWh
電気自動車の合計充電量 (A)	10,799 kWh
電気バスはむらんの合計充電量 (B)	15,865 kWh
太陽光発電設備の合計発電量 (C)	64,789 kWh
1 日当りの平均発電量	177.5 kWh
日射量合計	1,896.5 kW/m <sup>2</sup>
庁舎電気使用量削減分 ((C) - ((A)+(B)))	38,125 kWh

7 多様な生物が共生できる環境の確保事業

(1) ホタル養殖地維持管理委託事業

蛍の生息環境及び生態系保全のため、市民等と協働したホタル養殖地の管理を行った。

件 名	委託金額	内 容	委 託 先
ホタル養殖地管理委託	369,000 円	ホタル養殖地の管理、蛍発生数の記録等	羽村蛍研究会

(2) ホタル観察会

ホタル養殖地において、羽村蛍研究会の協力を得てホタル観察会を予定したが、平成 30 年度は荒天のため中止とした。

実 施 日	場 所	参 加 人 数
平 30. 6. 23	羽加美 4-1159-3 ホタル養殖地周辺	荒天のため中止

8 ポイ捨て等防止対策事業

路上喫煙、ポイ捨て及び飼い犬のふんの放置の禁止について広く啓発するため、キャンペーン等を実施するとともに、パトロール等による指導等を実施した。

(1) ポイ捨て禁止等マナーアップキャンペーン

条例の目的や内容を広く周知するため、市議会議員、町内会連合会、市内事業者及び市民の協力のもと、PR チラシを折り込んだポケットティッシュの配布や清掃活動を行った。

年 月 日	場 所	内 容
平 30. 7. 10	小作駅周辺 羽村駅周辺	ポケットティッシュ配布総数：1,500 個 従事者数：102 人
平 30. 11. 3	富士見公園 (産業祭)	ポケットティッシュ配布総数：1,000 個 従事者数：47 人

(2) 青梅線沿線 5 市一斉喫煙マナーアップキャンペーン

路上喫煙等の問題に取り組む青梅線沿線 5 市 (羽村市、立川市、青梅市、昭島市、福生市) が連携し、一斉にマナーの向上に資する青梅線沿線 5 市一斉喫煙マナーアップキャンペーンを行い、各市が自市の駅で PR チラシを折り込んだポケットティッシュの配布を行った。

年 月 日	場 所	内 容
平 30. 12. 21	小作駅 羽村駅	ポケットティッシュ配布総数：1,000 個 従事者数：6 人

## (3) 路上喫煙等防止パトロール

期 間	実施者	実施状況
平 30. 4. 1～31. 3. 31	環境保全課等職員	市内全域パトロール 随時 ポイ捨てゴミ等調査 1回

## 9 自然環境の保全と再生事業

## (1) 保存樹林地の指定状況 (単位：件、筆、㎡)

指定件数	指定した土地の筆数	面 積
24	46	24, 184. 54

## (2) 保存樹木の指定状況 (単位：件、本)

指定件数	指定樹木数	指 定 樹 種 と 数 量
16	28	ケヤキ-13 アカツ-3 クリ、仔ヨウ、カシ各2 クスノキ、ツバキ、サクラ、ヒマヤスギ、カヤ、モクセイ各1

## (3) 市民団体による樹林地管理活動支援事業

雑木の伐採や下草刈り等の樹林地管理活動に対する支援を行った。 (単位：回、人、㎡)

活動延回数	活動延人数	整備面積
32	321	約 8, 100

## 10 新たなみどりの創出事業

都市空間等への多様な緑化、生態系の確保を進めるため、生け垣、庭木、屋上及び壁面への緑化を対象とした「新たなみどりの創出助成制度」を実施した。

助成状況 (単位：件、㎡、円)

助成対象緑化事業	件 数	みどり面積	助 成 金 額
生け垣緑化	—	—	—
庭木緑化	1	15. 54	106, 000
屋上緑化	—	—	—
壁面緑化	—	—	—

## 4. 1. 10. 0126900 公害対策に要する経費

## 1 都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に基づく認可・届出件数 (単位：件)

区 分	件 数	区 分	件 数
工場設置認可	3	指定作業場設置	4
工場変更認可	37	指定作業場変更	3
工場承継	3	指定作業場承継	—
工場氏名等変更	10	指定作業場氏名等変更	4
工場廃止	5	指定作業場廃止	—
公害防止管理者選・解任	4	事故届等	2
地下水揚水量報告	7	化学物質使用量等報告	34
土壌汚染状況調査報告	—	土壌汚染拡散防止措置完了	—
石綿・飛散防止方法等計画	5	立 入 検 査	70

## 2 各種法律に基づく届出件数

(単位：件)

区分	法律名	騒音規制法	振動規制法	工場立地法	大気汚染防止法
特定施設設置		1	—		
特定施設数変更		—	—		
特定施設氏名等変更		1	1		
特定建設作業実施		5	7		
特定工場新設				1	
特定工場変更				2	
特定工場承継				—	
特定工場廃止				—	
石綿特定粉じん排出等作業実施					7

## 3 公害苦情受付状況

(1) 用途地域別公害苦情内訳 ※発生源

(単位：件)

用途地域	現象	焼却	大気汚染 (粉じん)	悪臭	騒音	振動	その他	計
住居専用		—	1	—	6	—	1	8
住居地域		—	—	—	—	—	—	0
近隣商業		—	—	—	—	—	—	0
商業		—	—	—	—	—	—	0
準工業		—	2	—	—	—	—	2
工業地域		—	—	—	—	—	—	0
工業専用		—	—	—	—	—	—	0
調整区域		—	—	2	2	—	—	4
不明		—	—	—	—	—	—	0
計		0	3	2	8	0	1	14

(2) 発生源別公害苦情内訳

(単位：件)

発生源	現象	焼却	大気汚染 (粉じん)	悪臭	騒音	振動	その他	計
工場		—	1	1	1	—	—	3
指定作業場		—	—	—	—	—	—	0
建設作業		—	1	—	—	—	1	2
自動車・交通		—	—	—	2	—	—	2
一般		—	1	1	5	—	—	7
不明		—	—	—	—	—	—	0
計		0	3	2	8	0	1	14

公害苦情以外の相談：雑草・樹木繁茂 13 件、動物関係 9 件、ポイ捨て 0 件、その他 3 件

#### 4 蜂等の害虫獣相談件数

(単位：件)

種 類	ハチ類					毛虫等 その他	計
	スズメバチ	アシナガバチ	ミ ツ バチ	クマバチ	不明		
相談件数	16	6	—	—	29	28	79

\*蜂用防護服貸出し件数 27件

#### 5 大気関係調査

##### (1) 大気環境

###### ア 二酸化窒素（簡易測定調査）

調査対象 交差点 16カ所

(単位：ppm)

調査日	結果	平均	環境基準
平 30. 6. 7 ~ 6. 8	0.007 ~ 0.016	0.012	0.04~0.06のゾーン内 又はそれ以下
平 30. 12. 18 ~ 12. 19	0.013 ~ 0.024	0.019	

###### イ 一般環境大気調査

(単位：ppm 浮遊粒子状物質 mg/m<sup>3</sup>)

調査日	二酸化窒素 (1時間値の1日平均値)	二酸化硫黄 (1時間値の1日平均値)	浮遊粒子状物質 (1時間値の1日平均値)
平 30. 8. 16 ~ 8. 22	0.003 ~ 0.013	0.003 ~ 0.005	0.009 ~ 0.025
平 31. 2. 6 ~ 2. 12	0.007 ~ 0.026	0.003 ~ 0.004	0.005 ~ 0.021
環境基準	1日平均値が0.04~0.06ppm 又はそれ以下	1日平均値が0.04ppm以下 かつ1時間値が0.1ppm以下	1日平均値が0.1mg/m <sup>3</sup> 以下 かつ1時間値が0.2mg/m <sup>3</sup> 以下

##### (2) ダイオキシン類調査

###### ア 大気

(単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

調査日	市庁舎屋上	羽村第三中学校屋上	環境基準
平 30. 8. 16 ~ 8. 23	0.016	0.015	0.6以下
平 31. 2. 6 ~ 2. 13	0.021	0.033	0.6以下

###### イ 土壌

(単位：pg-TEQ/g-dry)

調査日	富士見公園	羽村第三中学校校庭	環境基準
平 30. 8. 17	0.12	3.0	1,000以下

##### (3) 酸性雨調査（簡易測定）

採取地点：市役所屋上

酸性雨の目安：pH5.6以下

(単位：電気伝導率：μs/cm)

採取月	水素イオン濃度 (pH)	電気伝導率	採取月	水素イオン濃度 (pH)	電気伝導率
4月	—	—	10月	9.4	3
5月	6.3	2	11月	7.5	2
6月	6.9	2	12月	10.1	4
7月	7.2	4	1月	9.4	3
8月	7.4	2	2月	7.7	2
9月	6.8	3	3月	7.8	1

## 6 水質関係調査

### (1) 地下水調査 (定点6カ所)

調査日 第1回：平成30年5月24日 第2回：平成30年9月27日

地下水調査(定点6カ所)結果 [単位:mg/l (pHを除く)]

調査項目/場所	川崎4丁目		神明台4丁目		五ノ神3丁目		環境基準
	第1回	第2回	第1回	第2回	第1回	第2回	
水素イオン濃度(pH)	6.5	6.3	7.9	7.8	6.6	6.5	—
ヘキサン抽出物質	<1	<1	<1	<1	<1	<1	—
カドミウム	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003以下
全シアン	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	検出されないこと
鉛	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
ヒ素	<0.001	<0.001	0.001	0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
総水銀	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005以下
硝酸及び亜硝酸性窒素	5.19	2.39	0.42	0.45	4.64	5.29	10以下
フッ素	0.05	0.05	0.05	0.05	0.03	0.03	0.8以下
ほう素	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	1以下

調査項目/場所	緑ヶ丘3丁目		羽東3丁目		羽西1丁目		環境基準
	第1回	第2回	第1回	第2回	第1回	第2回	
水素イオン濃度(pH)	7.7	7.7	6.5	6.4	6.9	6.7	—
ヘキサン抽出物質	<1	<1	<1	<1	<1	<1	—
カドミウム	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003以下
全シアン	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	検出されないこと
鉛	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
ヒ素	0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
総水銀	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005以下
硝酸及び亜硝酸性窒素	2.67	2.61	3.44	4.30	2.70	3.19	10以下
フッ素	0.04	0.04	0.06	0.06	0.05	0.05	0.8以下
ほう素	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	1以下

### (2) トリクロロエチレン等の有機塩素系化合物による地下水水質実態調査 (10カ所)

調査日 平成30年12月4日

(単位:mg/l (pHを除く))

調査項目	結果	環境基準
水素イオン濃度(pH)	6.4 ~ 6.7	—
トリクロロエチレン	<0.001 ~ 0.002	0.01以下
テトラクロロエチレン	<0.0002 ~ 0.0007	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	<0.0002 ~ 0.0019	1以下

(3) 多摩川水質調査

調査地点：上流（多摩川橋下）  
 中流（宮の下運動公園付近）  
 下流（福生運動公園付近）

多摩川水質調査結果 [単位：mg/l、大腸菌群数 MPN/100 ml (pH を除く)]

日時・場所 調査項目	平 30. 6. 14			平 30. 11. 1			環境基準
	上流	中流	下流	上流	中流	下流	
水素イオン濃度(pH)	8.0	8.0	8.1	8.1	8.2	8.3	6.5 ~ 8.5
溶存酸素量	10.3	9.9	9.6	11.6	11.7	11.0	7.5 以上
BOD	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	2 以下
浮遊物質	1	1	2	<1	<1	<1	25 以下
大腸菌群数	3,300	330	330	1,300	460	490	1,000 以下
全窒素	0.64	0.63	0.62	0.56	0.53	0.52	—
全りん	0.011	0.009	0.012	0.006	0.005	0.005	—
陰イオン界面活性剤	—	—	<0.02	—	—	<0.02	—
アンモニア体窒素	<0.01	0.01	<0.01	0.01	<0.01	0.01	—
りん酸体りん	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	—

※調査は、多摩川水系の自治体と一斉合同調査を行っており、上表調査項目の他、健康項目 24 項目を調査し、羽村市では大腸菌群数を除き、すべての項目において環境基準以下であった。

7 多様な生物が共生できる環境の確保事業

(1) 水生生物調査

調査地点：多摩川（市内上流部、下流部）

調査項目	平 30. 7. 20 (上流)		平 30. 7. 20 (下流)	
	出現種数 (種)	総個体数 (個体)	出現種数 (種)	総個体数 (個体)
底生生物	46	1,859	36	563
	貧腐水性水域 (きれいな水域) ～β-中腐水生水域 (わりあいきれいな水域)		貧腐水性水域 (きれいな水域)	
付着藻類	31	12,698	20	3,219
	貧腐水性水域 (きれいな水域) ～β-中腐水生水域 (わりあいきれいな水域)		貧腐水性水域 (きれいな水域) ～β-中腐水生水域 (わりあいきれいな水域)	
魚類	6	30	8	36
	貧腐水性水域 (きれいな水域) ～β-中腐水生水域 (わりあいきれいな水域)		貧腐水性水域 (きれいな水域) ～β-中腐水生水域 (わりあいきれいな水域)	

※準絶滅危惧（東京都西多摩絶滅危惧Ⅱ類）のカジカが確認された。

※生物相は比較的豊かであり、安定している。

## 8 騒音・振動関係調査

### (1) 環境騒音調査（市内 38 地点）

調査日	結果
平 30. 8. 30、8. 31	環境基準を超過するおそれはなかった
平 31. 2. 18、2. 19	環境基準を超過するおそれはなかった

### (2) 自動車騒音、道路交通振動及び交通量調査

測定箇所：9 時～18 時（市役所前、羽村街道、水道事務所前）

9 時～翌朝 9 時（羽村西小学校前、スポーツセンター前）

測定場所	測定日	基準値(dB)	騒音測定値(dB)		振動測定値(dB)		交通量(平均)	
			昼	夜	80%レンジ上端値	80%レンジ上端値	昼	夜
市道第 101 号線 市役所前	平 30. 5. 28	65/75/70	65	-	32	-	132	-
	平 30. 11. 12		66	-	32	-	131	-
都道羽村瑞穂線 富士見平 2-20	平 30. 5. 30	70/75/65	67	-	43	-	123	-
	平 30. 11. 13		67	-	39	-	125	-
市道第 103 号線 水道事務所前	平 30. 5. 29	60/70/65	63	-	35	-	68	-
	平 30. 11. 14		66	-	35	-	68	-
都道立川青梅線 羽村西小学校前	平 30. 5. 30～31	(昼)70/75/65	68	62	32	26	89	14
	平 30. 11. 14～15	(夜)65/70/60	68	62	32	26	92	16
都道立川青梅線 スポーツセンター前	平 30. 5. 30～31	(昼)70/75/65	61	56	27	25	141	22
	平 30. 11. 14～15	(夜)65/70/60	61	56	27	25	146	23

※基準値 騒音環境基準／騒音規制法要請限度／振動規制法要請限度

等価騒音レベル：時間とともに変動する騒音について、一定期間の平均的な騒音の程度を表す指標のひとつ

80%レンジ上端値：道路交通振動を評価する指標で、100 個の測定値のうちの上端値から 10%の値

交通量：毎正時から 10 分間に計測した上下線の交通量の平均値

時間区：昼間 6 時～22 時、夜間 22 時～翌 6 時

騒音・振動規制法要請限度：自動車騒音又は道路交通振動における基準。この値を超えて、道路の周辺的生活環境が著しく損なわれると認められるときは、東京都公安委員会への要請や道路管理者又は関係行政機関の長に意見を述べることができる。

### (3) 自動車騒音常時監視（面的評価）

騒音規制法第 18 条第 1 項に基づき、市内の幹線道路における自動車騒音の面的評価を実施した。

測定日：平成 30 年 11 月 19 日～20 日

路線名 (通称名)	昼間（6 時～22 時）			夜間（22 時～6 時）		
	環境基準	測定値(dB)	評価	環境基準	測定値(dB)	評価
都道立川青梅線（奥多摩街道） 川崎 3-8	70	70	×	65	65	○
都道立川青梅線（奥多摩街道） 羽加美 3-8	70	71	×	65	64	○
一般国道 468 号（圏央道） 羽西 3-9	70	63	○	65	63	○

路線名 (通称名)	近接空間					非近接空間				
	達成率 (%)		達成戸数 (戸)		全戸数 (戸)	達成率 (%)		達成戸数 (戸)		全戸数 (戸)
	昼間	夜間	昼間	夜間		昼間	夜間	昼間	夜間	
都道立川青梅線 (奥多摩街道)	100.0	100.0	115	115	115	97.5	97.5	115	115	118

都道立川青梅線 (奥多摩街道)	52.1	100.0	158	303	303	96.7	98.2	533	541	551
一般国道 468 号 (圏央道)	100.0	0.0	1	0	1	16.7	0.0	1	0	6
合計	65.4	99.8	274	418	419	96.1	97.2	649	656	675

近接空間：道路端から 15m の範囲

非近接空間：近接空間の外側 35m までの区間

#### (4) 航空機騒音調査（常時測定）【主要な施策】

環境基準：地域類型Ⅰ Lden 57dB 以下、地域類型Ⅱ Lden 62dB 以下

月	市役所屋上				スイミングセンター屋上			
	騒音発生 回数	最高音 (dB)	Lden (dB)	WECPNL	騒音発生 回数	最高音 (dB)	Lden (dB)	WECPNL
4月	151	94.6	43.8	58.2	70	92.5	44.6	58.6
5月	128	85.0	41.4	56.0	67	80.8	39.8	53.9
6月	53	85.1	37.9	52.0	44	86.3	37.9	51.8
7月	215	84.6	44.0	57.9	72	95.0	44.2	59.7
8月	212	83.8	43.8	58.0	84	89.3	41.9	55.9
9月	133	88.3	42.1	57.4	102	101.0	47.3	64.6
10月	170	80.4	41.4	55.9	115	81.9	41.4	54.8
11月	209	103.6	48.1	63.9	204	96.3	48.2	62.2
12月	88	80.4	38.9	53.1	92	91.7	45.0	59.1
1月	224	84.4	45.3	58.9	269	93.2	46.8	61.6
2月	210	83.5	43.3	58.3	173	89.1	45.4	59.6
3月	181	90.7	42.8	57.2	214	97.8	46.2	61.7
年間	1,974	103.6	43.5	58.2	1,506	101.0	44.9	60.0

Lden：騒音の総暴露量を評価できる等価騒音レベルの一つで、航空機騒音のエネルギーを測定し騒音が発生した時間帯ごとに補正し算出したもの。平成 25 年 4 月 1 日に航空機騒音に係る環境基準が WECPNL から Lden に変更された。

地域類型：地域類型Ⅰとは都市計画法における専ら住居の用に供される地域及び用途地域として定められていない地域、地域類型Ⅱとは都市計画法における近隣商業地域、商業地域、準工業地域及び工業地域をいいます。

### 9 廃棄物埋立地排出ガス調査（動物公園駐車場敷地境界）

調査日 平成 30 年 7 月 30 日（単位：ppm）

項目	メタン
結果	10.9

### 10 空間放射線量調査

富士見公園を定点とし、地上 5 cm、50cm、1m における空間放射線量の調査を行った。

富士見公園定点測定結果

（単位：毎時マイクロシーベルト）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
5 cm	0.048	0.047	0.048	0.054	0.051	0.049	0.047	0.050	0.057	0.058	0.056	0.050
50cm	0.049	0.044	0.045	0.048	0.048	0.047	0.050	0.045	0.057	0.058	0.050	0.047
1m	0.049	0.045	0.049	0.046	0.042	0.047	0.047	0.048	0.057	0.060	0.049	0.052

4. 1. 10. 0127100 庁用自動車管理に要する経費【主要な施策】

環境保全パトロール車として、電気自動車を導入し、低公害車の普及・啓発を図った。

4. 1. 11. 0127200 旧廃棄物処分地の管理に要する経費

旧廃棄物処分地電気施設の維持管理、修繕を行った。

4. 1. 12. 0127400 畜犬登録に要する経費

1 申請件数 (単位：件)

鑑札交付件数	198
新規交付	188
新規	139
転入交換	49
再交付	10
注射済票交付件数	2,031
新規交付	2,031
再交付	0
登録抹消件数	224
死亡届出	178
登録原簿送付(転出)	45
登録消除	1

2 登録頭数 (単位：頭)

前年度末登録頭数	本年度登録頭数	本年度登録抹消頭数	今年度末登録頭数
2,482	188	224	2,446

4. 1. 12. 0151300 愛護動物適正飼養の啓発に要する経費

1 多様な主体と連携・協働した生物との共生事業

市民の動物愛護意識の高揚と快適な生活環境を保全するため、適正飼養の啓発を行うとともにボランティア団体への不妊・去勢手術費用の助成等による飼い主のいない猫対策を実施した。また、市内のボランティア団体による情報交換等を行うための連絡会を3回実施した。

(1) 飼い主のいない猫不妊・去勢手術等助成

助成メニュー	実施数
不妊手術等	39頭
去勢手術等	34頭
捕獲器	1件
助成額合計	470,751円

# 生活環境係

## 1. 主要な施策の概要

### 1 羽村市富士見霊園墓地使用者の募集

最終予算額 一円

決算額 一円

#### 【事業内容】

平成 25 年度に整備した区画墓地（1.0 m<sup>2</sup>：160 区画、1.5 m<sup>2</sup>：150 区画）と合葬式墓地（納骨壇：1 体用 134 基、2 体用 168 基、合葬室 1,400 体）の使用者の募集を行った。

### 2 ごみの減量・資源化の推進

#### 4. 2. 2. 0128600 ごみ減量に要する経費、他

最終予算額 12,212,000 円

決算額 9,852,998 円

#### 【事業内容】

循環型社会の実現に向け、市民がごみの減量と資源のリサイクルに関心を持ち、積極的に取り組んでいただけるよう、広報紙や資源リサイクルマニュアルなどによる啓発活動を行った。

また、町内会・自治会、子ども会などが行う古紙などの資源回収事業に助成金を交付し、ごみの減量及び資源のリサイクルに対する市民意識の高揚を図った。

さらに、生ごみの堆肥化の促進を図るため、モニター制度を推進するとともに、生ごみ堆肥化の講習会を 3 回開催した。

フリーマーケットについては、生活用品の再使用を図り、物資の有効利用と廃棄物の減量に対する意識の向上に役立てることを目的に「青空市」を 1 回、「にじいろフリーマーケット」を 3 回開催した。

事業用大規模建築物（延床面積 3,000 m<sup>2</sup>以上）については、廃棄物の減量及び再利用に関する計画書の提出を求めるとともに、20 事業所に立入調査を行うなど、ごみ減量等に対する実施状況の確認と指導を行った。

「都市鉦山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」については、東京オリンピック・パラリンピック準備室と連携し、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会で使用するメダル製作に必要な金属を使用している使用済み携帯電話の回収を行った。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

4. 1. 1 2. 0127500 瑞穂斎場組合の運営に要する経費

1 施設使用実績 (単位：件)

区 分		火 葬 場	斎 場
構 成 市 町	羽 村 市	507	86
	瑞 穂 町	365	154
	福 生 市	592	151
	武 蔵 村 山 市	674	250
	入間市 (埼玉県)	1,389	226
そ の 他		139	0
計		3,666	867

4. 1. 1 2. 0127600 富士見斎場の維持管理に要する経費

富士見斎場について、施設の適切な維持管理を行うとともに、施設運営業務については、株式会社コナモレに委託してきめ細かな対応を図った。

1 施設使用実績 (単位：件)

内 訳 年月	通夜及び葬儀 (2日間使用)	通夜又は葬儀 (1日使用)	計
30.4～31.3	103	15	118

4. 1. 1 2. 0127800 霊園の管理運営に要する経費

富士見霊園について、施設の適切な維持管理を行った。

1 事務取扱件数 (単位：件)

	内 容	件 数	
①	富士見霊園管理料 (1,128区画)	1,124	
②	富士見霊園墓地管理手数料 (除草等)	115	
③	富士見霊園墓石施工届	61	
④	富士見霊園墓地 使用許可証発行	ア 墓地使用者承継による発行	22
		イ 墓地使用者住所変更による発行	13
		ウ 使用許可証紛失による再発行	10
		エ そ の 他	2
⑤	富士見霊園使用区画の返還	5	

## 2 富士見霊園墓地使用者の募集(公募)【主要な施策】

墓地数、墓地使用者の募集状況等

墓地区分		単位	総数	募集数	応募数	許可数	
区画墓地	1.0 m <sup>2</sup>	区画	160	18	12	11	
	1.5 m <sup>2</sup>		150	18	19	18	
	4.5 m <sup>2</sup>		356	4	5	4	
	6.0 m <sup>2</sup>		552	0	0	0	
合葬式墓地	納骨壇	基	1体用	134	15	8	7
			2体用	168	15	5	5
	合葬室		体	1,400	制限なし	5	5

## 3 施設の維持管理

件名	内容
富士見霊園墓地除草等委託	市管理部分の緑地及び使用者から管理の委託を受けた区画墓地の除草
富士見霊園管理運営業務委託	富士見霊園に関する受付・管理、清掃等の日常業務
富士見霊園内廃棄物等処理委託	ごみ集積所の廃棄物の運搬・処理 (燃やせるごみ・燃やせないごみ・塔婆・処理困難物)

## 4. 2. 1. 0128300 廃棄物一般事務に要する経費

### 1 廃棄物減量等推進審議会

回数	開催日	会場	主な議題
第1回	H30.7.12	羽村市役所3階 庁議室	1.平成29年度ごみ量について 2.資源リサイクルマニュアル改定に関する基本的な事項について
第2回	H30.12.18	羽村市役所3階 庁議室	1.資源リサイクルマニュアル改定に関する基本的な事項について

廃棄物減量等推進審議会委員

(任期：平29.6.1～令元.5.31)

職名	氏名	職名	氏名
会長	和田 豊	委員	野村 博幸
副会長	阿部 啓一	〃	日下部 昇
委員	市川 二三男	〃	大野 利幸
〃	中村 洋子	〃	轟 誠
〃	浅見 加代子	〃	矢部 要
〃	川島 紀子	〃	古谷 浩明
〃	沓川 絢子	〃	神尾 成也
〃	野島 セキ江	定数 15人	

## 2 廃棄物減量等推進員

一般廃棄物の減量及び適正な処理に関する市民と行政との共通認識のもと、市の事業等に協力をいただくため廃棄物減量等推進員を委嘱し、会議を2回開催した。

廃棄物減量等推進員

(任期：平 29. 6. 1～令元. 5. 31)

区域名	氏名	区域名	氏名
川崎東	秋山 一男	五ノ神中	井草 孝
川崎西	岡崎 昌弘	東台	田貝 光教
上水通り	田中 保夫	富士見平第一	竹澤 正邦
神明台	中野 良次	UR羽村団地	林 俊明
双葉富士見	川島 紀子	奈賀一	柴田 裕徳
双葉町松原	石黒 奈保美	奈賀二	木村 和子
神明台上	吉田 勇	田ノ上第一	武藤 新司
神明台住宅	澤村 誠司	田ノ上第二	園田 清
都営神明台	北島 保	田ノ上第三	星野 寛政
本町第一	木村 俊則	旭ヶ丘	藤平 功具
本町第二	島田 誠	間坂第一	井上 果菜子
本町第三	加藤 進	間坂第二	濱中 幸生
東第一	吉岡 功	宮地	関口 勝衛
東第二	鈴木 茂泰	美原	新井 宏彦
清流	大館 隆男	小作本町	掛田 俊之
緑ヶ丘第一	木下 正彦	小作台東	島田 誠
緑ヶ丘第二	波多野 みづゑ	小作台西	諸星 美紀
緑ヶ丘三丁目	永良 和代	栄町第一	高橋 元
緑ヶ丘西	岡崎 孝男	栄町第二	佐々木 寛
五ノ神東	桜沢 徳光	計	39人

### 4. 2. 1. 0128400 庁用自動車管理に要する経費

- 1 車両配置状況 環境パトロール車 1台

### 4. 2. 2. 0128500 ごみ収集に要する経費

#### 1 市指定収集袋製造

ごみの排出時に使用する市指定収集袋に、市内で収集したペットボトルを原料の一部（配合率40%）として再利用することにより、リサイクルの推進と市民の分別意識の向上を図った。

また、燃やせるごみ袋（小袋、中袋、大袋）に、有料広告を掲載し、歳入の確保を図った。

市指定収集袋製造内訳

(単位：枚)

	ミニ袋	小袋	中袋	大袋	合計
燃やせるごみ袋	269,000	703,000	949,500	541,000	2,462,500
燃やせないごみ袋	20,250	33,250	42,250	43,750	139,500

#### 2 市指定収集袋・廃棄物処理券（粗大ごみシール）取扱店

市内73店舗（平31. 3. 31現在）

#### 3 資源専用回収ボックス設置状況

(単位：カ所)

設置総数	ペットボトル	白色トレイ	紙パック
84	82	76	47

(店舗での独自設置分を除く、市設置分)

(平31. 3. 31現在)

#### 4 ごみ収集・処理実績

##### (1) ごみ収集委託先

会社名	所在地	収集委託地区
丸順商事(有)	羽村市富士見平2-1-14	川崎・玉川・清流・神明台・双葉町・緑ヶ丘三丁目・羽字武蔵野・五ノ神字武蔵野・川崎字武蔵野・富士見平・五ノ神
(有)小作物産	羽村市羽加美3-5-25	羽中(三・四丁目)・羽加美・羽西・小作台・栄町
栄晃産業(株)	羽村市神明台3-33-82	羽東・緑ヶ丘(三丁目を除く)・羽中(一・二丁目)

##### (2) ごみ収集内訳

(単位：トン、%)

区分	収集方法等	収集量	構成比
燃やせるごみ	一般家庭系直接収集	8,400	52.6
	事業系持込	2,561	16.0
	小計	10,961	68.6
燃やせないごみ	一般家庭系直接収集	381	2.4
	公共施設等持込	4	0.0
	小計	385	2.4
粗大ごみ	一般家庭系直接収集	169	1.1
	一般家庭持込	405	2.5
	剪定枝持込	37	0.2
	小計	611	3.8
有害ごみ	一般家庭系直接収集	22	0.2
資源ごみ	一般家庭系直接収集	3,991	25.0
計		15,970	100.0

##### (3) ごみ処理原価(資源化物売払い代金控除後)

1トン当たり	44,286円
--------	---------

##### (4) 市民1人当たりの年間ごみ排出量(資源ごみ・事業系を除く)

(単位：kg)

年度	23	24	25	26	27	28	29	30
排出量	175	175	176	174	174	169	168	169

##### (5) 市内いっせい美化運動

道路、公園、公共施設などに捨てられているごみについて、町内会及び自治会が主体となった回収を行い、市内の美化を図った。

(単位：kg)

項目 区分	実施日	収集量
春季	5月27日(日)	3,635
秋季	11月11日(日)	4,730

#### 4. 2. 2. 0128600 ごみ減量に要する経費

##### 1 ごみ減量等のための啓発活動【主要な施策】

ごみ減量等に対する市民意識の高揚を図るための啓発活動を実施した。

主 な 実 施 事 業
資源リサイクルマニュアル、資源収集カレンダー等の作成、配布 広報はむらの積極的な活用等
生ごみ堆肥化モニター制度の促進に関する講習会の実施（3回開催、延参加者28人）
分別強化月間（2月、5月、9月）の実施

##### 2 事業用大規模建築物所有者等の指導【主要な施策】

（単位：件）

実 施 内 容	件 数	備 考
廃棄物の減量及び再利用に関する計画書提出	61	うち立入検査の実施 20

##### 3 羽村市資源回収事業助成【主要な施策】

ごみ減量等に対する住民意識の高揚を図ることを目的に、再利用が可能な不用物品の回収を行う町内会等の団体に対して、回収量1kg当たり10円を資源回収事業助成金として交付した。

（単位：kg、円）

登録団体数	助成団体数	回 収 量	回 収 内 容	助 成 金 額
50 団体	50 団体	856,761	古紙 818,909 古繊維 21,163 びん 5,036 鉄 2,299 アルミ 9,354	8,567,610

##### 4 フリーマーケット【主要な施策】

生活用品の再使用を図り、物資の有効利用と廃棄物減量に対する意識の向上に役立てることを目的に、青空市とにじいろフリーマーケット開催した。

回数・開催日	内 容	会 場	区 画 数	来 場 者 数
第50回青空市 平30.5.12	「フリーマーケット」	富士見公園 Cグラウンド	60区画	1,200人
第5回にじいろ フリーマーケット 平30.9.9		羽村市産業福祉セ ンター駐車場	17区画	300人
第6回にじいろ フリーマーケット 平30.11.17		〃	28区画	500人
第7回にじいろ フリーマーケット 平31.3.17		〃	22区画	300人

## 5 「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」【主要な施策】

市役所やリサイクルセンター及び市内のイベント会場に専用の回収ボックスを設置し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で使用するメダル製作に必要な金属を使用している使用済み携帯電話の回収を行った。

使用済み携帯電話の回収内訳 (単位：台、kg)

種 類	回 収 台 数	回 収 量
携 帯 電 話	755	84.7

### 4. 2. 2. 0128700 西多摩衛生組合の運営に要する経費

#### 1 西多摩衛生組合における処理量 (単位：トン、%)

区 分	処 理 量	構 成 比
羽 村 市	11,788	19.3
青 梅 市	28,701	46.9
福 生 市	11,774	19.3
瑞 穂 町	8,882	14.5
計	61,145	100.0

### 4. 2. 2. 0128800 東京たま広域資源循環組合の運営に要する経費

#### 1 東京たま広域資源循環組合における処理量

区 分	搬入配分量	搬入実績	差引 (貢献量)
焼却残渣	1,094 トン	961 トン	133 トン
不燃物	0 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>

(羽村市の処理量。組合組織団体は計 26 団体)

### 4. 2. 3. 0129600 し尿収集に要する経費

#### 1 し尿及び浄化槽汚泥の収集実績

##### (1) し尿及び浄化槽汚泥収集内訳 (単位：kℓ、%)

区 分	収 集 量	構 成 比
し 尿	65	10.1
浄 化 槽 汚 泥	579	89.9
計	644	100.0

##### (2) し尿処理原価(し尿汲取手数料控除後)

1 kℓ 当たり	106,604 円
----------	-----------

##### (3) 収集委託先

会 社 名	所 在 地	収 集 委 託 地 区
丸 順 商 事 (有)	羽村市富士見平2-1-14	市 内 全 域

# リサイクルセンター係

## 1. 主要な施策の概要

### 1 最終処分場への搬入量の削減

#### 4. 2. 2. 0129400 ごみ処理に要する経費

最終予算額 9,270,000 円

決算額 8,684,560 円

#### 【事業内容】

燃やせないごみ等で収集し、リサイクルセンターで選別処理後に資源化できない陶磁器、ガラス等の不燃物について、民間事業者に委託し再資源化した。また、市内で収集した燃やせるごみの焼却残渣（焼却灰）は、全量をエコセメントの原料の一部として再生利用し、廃棄物のリサイクルを推進した。

### 2 し尿及び浄化槽汚泥の共同処理

#### 4. 2. 3. 0129700 し尿処理施設の管理運営に要する経費

最終予算額 51,050,000 円

決算額 50,651,325 円

#### 【事業内容】

クリーンセンターは設備の老朽化の進行や公共下水道整備に伴うし尿の処理量の減少により、施設等の適切な維持管理が難しくなっていることから、広域的な処理による合理化を図るため、次年度から青梅市へ処理委託するための事務処理を進めた。

## 2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

### 4. 2. 2. 0128900 リサイクルセンターの管理運営に要する経費

#### 1 リサイクルの推進

(1) リサイクルセンター施設見学等の受入れ

団 体 数	総 人 数
10団体	326人

(2) リサイクル品販売事業

販 売 品 数	売 上 総 額
3,726品	1,399,400円

（公益社団法人 羽村市シルバー人材センターが実施）

## 2 リサイクルセンター施設等の維持・保全

リサイクルセンター施設等の修繕状況

(単位：円)

件名	修繕額	修繕事業者
(施設・設備の修繕) リサイクルセンター機器整備修繕(回転式破砕機、鉄貯留ホッパ・資源ごみ受入コンベヤダストパン等) リサイクルセンター事務室エアコン修繕他	33,022,296	クボタ環境サービス(株)他
(備品の修繕) 圧縮減容機(No.2)投入コンベヤベルト交換修繕他	1,649,851	メタウォーター(株)他

### 4. 2. 2. 0129100 庁用自動車管理に要する経費

#### 1 車両の配置状況

(単位：台)

軽貨物自動車	トラック	ショベルローダー	フォークリフト
1	1	1	1

### 4. 2. 2. 0129200 資源ごみのリサイクルに要する経費

#### 1 資源化物の内訳

(単位：トン、円)

資源化物の種類	処理量	売払代金
鉄	238	6,819,607
アルミニウム	90	11,820,089
無色ガラスビン※	160	
茶色ガラスビン※	90	
その他色ガラスビン※	106	
ペットボトル	186	5,226,680
白色トレイ※	6	
容器包装プラスチック※	477	
ダンボール	384	6,865,200
新聞紙	487	9,485,958
雑誌・雑紙	1,285	14,047,116
古着・古繊維	264	3,523,197
紙パック	23	496,555
生ビン	24	65,717
布団類	28	
硬質プラスチック	30	97,962
廃家電等	109	1,303,259
雑品等	1	24
ウッドチップ	6	1,296
リサイクル販売	28	
計	4,022	59,752,660

※容器包装リサイクル法に基づき、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会に引き渡されるもの

## 2 使用済小型家電・使用済インクカートリッジのリサイクルの推進

使用済小型家電・使用済インクカートリッジは市役所、産業福祉センター、リサイクルセンターの計3施設にボックスを設置し回収を行った。

回収ボックスでの回収量	使用済小型家電		使用済インクカートリッジ回収量
	回収個数	回収量	
計	1,985個	662kg	47kg

#### 4. 2. 2. 0129300 グリーン・リサイクルに要する経費

##### 1 剪定枝のグリーン・リサイクルの推進

剪定枝をチップ化処理し、堆肥等の原料（無料配布）、西多摩衛生組合で使用する活性炭の原料として活用した。

(単位：トン)

再生利用の総量	堆肥等原料への利用量	活性炭原料への利用量
6.0	0.3	5.7

#### 4. 2. 2. 0129400 ごみ処理に要する経費

##### 1 水銀使用製品廃棄物等の処理

廃棄物として排出された乾電池、蛍光管や水銀体温計等の適正処分を行った。

(単位：トン)

区 分	処 分 量
処理困難物	71
廃乾電池・廃蛍光管	22
不燃残渣（埋立から資源化へ）	66
計	159

##### 2 フロンガスの回収

粗大ごみとして排出された除湿機・冷風機等（家電リサイクル法対象外品）104台からオゾン層の破壊に大きな影響を及ぼす特定フロンガスの回収を行った。

##### 3 犬猫等の死体処理

家庭で飼われているペットや飼い主がわからない動物の死体を寺院へ運搬し、火葬・埋葬を行った。

(単位：体)

種 別	有 料 分 ※1	無 料 分 ※2	計
犬	40	0	40
猫	45	51	96
その他	22	24	46
計	107	75	182

※1 家庭で飼われていたもの。(処理手数料：1体当たり3,000円)

※2 路上等で収集され、飼い主が不明なもの。

##### 4 不法投棄防止パトロール

不法投棄の防止と早期発見等を図るため、不法投棄防止パトロールを市内全域で実施した。

不法投棄物回収件数	37件
不法投棄物回収量	2,340kg

4. 2. 3. 0129700 し尿処理施設の管理運営に要する経費

1 し尿及び浄化槽汚泥の共同処理【主要な施策】

クリーンセンターの維持・保全を行うとともに、し尿等の処理を、青梅市へ委託する方針に沿って、関連の事務処理を進めた。

青梅市し尿処理場基幹的設備改良工事負担金		50,651,325 円
(内訳)	工事費	49,449,400 円
	工事監理業務委託料	1,141,140 円
	工事検査特別旅費	4,569 円
	脱水汚泥・し渣検査費	56,216 円

# 福祉健康部・福祉事務所

社 会 福 祉 課

障 害 福 祉 課

高 齢 福 祉 介 護 課

高齢者在宅サービスセンター

健 康 課



# 庶 務 係

## 1. 主要な施策の概要

### 1 民生委員・児童委員活動の支援

#### 3. 1. 1. 0110800 民生委員・児童委員活動に要する経費

最終予算額 6,066,000円

決 算 額 5,889,396円

##### 【事業内容】

民生委員・児童委員が地域と行政を結ぶ「要」として、地域に根ざした福祉活動の推進に重要な役割を果たしていけるよう、役員会、定例会及び地区連絡協議会の開催等、様々な支援を行った。

### 2 社会福祉協議会への運営支援

#### 3. 1. 1. 0111200 社会福祉協議会の運営に要する経費

最終予算額 53,881,000円

決 算 額 44,453,143円

##### 【事業内容】

羽村市社会福祉協議会が策定した地域福祉活動計画の基本理念である「共に生き、安心して暮らせる 支え合いのまち はむら」の実現に向け、法人運営、地域福祉事業、在宅福祉事業、ボランティア活動推進事業などについて財政支援を行った。

地域福祉事業のうち、小地域ネットワーク活動では、町内会・自治会等と羽村市社会福祉協議会が共同して、地域の特色にあった活動ができるよう支援した。

### 3 生活困窮者自立相談支援事業等の実施

#### 3. 1. 1. 0150700 生活困窮者自立支援に要する経費

最終予算額 8,317,000円

決 算 額 7,561,370円

##### 【事業内容】

必須事業である自立相談支援事業（生活困窮等に関する包括的な相談支援）と住居確保給付金の支給（就職活動を支えるための有期の家賃相当額給付）を行うとともに、関連部署や関連団体に制度と窓口の周知を行い、関係構築に努めた。

また、任意事業として、家計相談支援事業（家計管理等について、必要な情報提供や助言を行う相談支援）と子どもの学習支援事業（経済的に困難のある世帯の子どもに対する学習支援）を実施した。

## 2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

### 3. 1. 1. 0110700 一般事務に要する経費

#### 1 日本赤十字社会員増強運動の実施状況

(単位：円、%)

区分 年度	目 標 額	実 績 額	達 成 率	実 施 期 間
平28	1,934,000	2,773,234	143.4	毎年 5.1～5.31
29	1,934,000	2,543,100	131.5	
30	1,934,000	2,330,319	120.5	

\*各町内会・自治会に依頼して実施

## 2 第十回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の事務

戦没者等の遺族に関する特別弔慰金支給法等の規定に基づき、平成27年4月から、遺族に対し特別弔慰金の請求受付及び請求書の東京都への進達並びに国債の交付を行った。

(単位：件)

国債	請求数	国債交付数
25万円(5万円×5年償還)	1	22

\*請求については、翌年度に国債が交付される場合があるため、請求数と交付数は一致しない。

### 3. 1. 1. 0110800 民生委員・児童委員活動に要する経費

### 3. 1. 1. 0110900 社会福祉委員に要する経費

#### 1 民生委員・児童委員の活動【主要な施策】

##### (1) 民生委員・児童委員、主任児童委員の担当地域

地区名	番号	委員名	担当地域(町内会等)
第一地区	1	雨倉みよ子	川崎東
	2	高橋知津子	上水通り
	3	篠崎福子	川崎西
	4	岡部京子	本町第二(一部)・本町第三
	5	小林あや子	東第一
	6	東公子	清流
	7	羽村喜代子	本町第一・本町第二(各一部)
	8	吉野榮喜	本町第一(一部)・旭ヶ丘
	9	中野直子	奈賀一・東第二
	10	欠員	奈賀二・田ノ上第三
	11	宮崎澄江	田ノ上第一
	12	前田富美子	田ノ上第二
	13	佐々木さと子	間坂第二
	14	加藤よしの	間坂第一
	15	鈴木誠	宮地(一部)
	16	渡邊喜久代	宮地(一部)
	17	石川志津子	美原(一部)
	18	橋本芳明	美原(一部)
	19	田中悦子	小作台西(一部)
	20	平岩静子	小作台西(一部)
	21	武末三枝子	小作台西(一部)
	22	泉野弘	小作本町
	23	武藤征夫	小作台東(一部)
	24	金子博	小作台東(一部)
	25	水嶋恵子	主任児童委員(羽村第一中学校)
	26	谷口美江	主任児童委員(羽村第一中学校)
第二地区	1	岩井悦子	双葉富士見
	2	福井妙子	双葉町松原
	3	平井敏子	神明台上(一部)
	4	北島保	都営神明台
	5	倉田末子	神明台上(一部)
	6	佐久間由幸	神明台住宅・神明台(各一部)

第二地区	7	戸崎節子	神明台(一部)
	8	池田正枝	神明台(一部)
	9	志田はつ枝	神明台(一部)
	10	武井正己	緑ヶ丘三丁目
	11	野村とし子	羽村団地・富士見平第一(各一部)
	12	市岡恵子	東台・羽村団地(各一部)
	13	岡崎久枝	富士見平第一・東台(各一部)
	14	山下忠義	五ノ神中・五ノ神東(各一部)
	15	加藤公子	五ノ神東(一部)
	16	小林弘子	五ノ神中(一部)
	17	加藤秀年	緑ヶ丘第二
	18	菅谷幸恵	緑ヶ丘第一
	19	矢内喜代子	緑ヶ丘西(一部)
	20	内田映子	緑ヶ丘西(一部)
	21	須釜頼子	栄町第二(一部)
	22	谷中芳枝	栄町第二(一部)
	23	奥平睦美	栄町第一(一部)
	24	橋本久美子	栄町第一(一部)
	25	山本一代	主任児童委員(羽村第三中学校)
	26	櫻井三津子	主任児童委員(羽村第二中学校)

\*一斉改選は、平成28年12月1日。次回一斉改選は令和元年12月1日。

(2) 民生委員・児童委員の活動状況【主要な施策】

(単位：件、日、回)

内 訳		年 度		
		平28	平29	平30
問題別相談・相談件数	在宅福祉	190	291	328
	介護保険	73	158	141
	健康・保健医療	59	169	102
	子育て・母子保健	39	53	49
	子どもの地域生活	35	49	57
	子どもの教育・学校生活	90	46	46
	生活費	16	32	61
	年金・保険	11	20	10
	仕事	10	17	13
	家族関係	54	55	52
	住居	15	27	36
	生活環境	44	75	72
	日常的な支援	39	76	87
	その他	72	109	116
	計	747	1,177	1,170
	その他の活動	調査・実態把握	5,660	5,227
行事・事業・会議への参加協力		2,059	2,424	2,169
地域福祉活動・自主活動		809	818	843
民児協運営・研修		2,994	2,672	2,865
証明事務		87	82	117
要保護児童の発見の通告・仲介		5	10	17
計	11,614	11,233	12,024	

活動延日数	8,507	8,379	8,591
訪問延回数	8,088	8,977	8,726

### 3. 1. 1. 0111100 社会を明るくする運動に要する経費

#### 1 推進委員会の構成団体

羽村市、羽村市教育委員会、羽村市立小中学校長会、西多摩地区保護司会羽村分区、羽村市更生保護女性会、羽村市町内会連合会、羽村市青少年対策地区委員会連絡協議会、羽村市民生児童委員協議会、東京都薬物乱用防止推進福生羽村瑞穂地区協議会、東京羽村ライオンズクラブ

#### 2 活動内容

実施日	内 容
平30.7.2	駅頭広報活動（羽村駅・小作駅）
7.5～11	保護司による小・中学校・高等学校等の訪問
7.4、11	広報車による市内広報
7.29	はむら夏まつり会場での啓発活動
7.31	羽村市大会（薬物乱用犯罪被害防止DVD上映、講話）

### 3. 1. 1. 0111200 社会福祉協議会の運営に要する経費

#### 1 社会福祉協議会の支援【主要な施策】

(単位：円)

サービス区分	助成金額	主な使途	事業内容
法人運営・助成事業	26,926,320	人件費 事務費	理事会・評議員会の運営、広報紙・ガイドブック等の作成、羽村市福祉センターの運営 等
地域福祉事業	7,929,464	人件費 事務費 小地域ネットワーク活動費	サロン活動の支援、使用済切手・テレホンカード収集の推進、障害者スポーツレクリエーションの支援、小地域ネットワーク活動の推進
在宅福祉事業	632,208	事業費	ふれあい食事サービス事業に係る食品衛生管理・細菌検査等の助成
ボランティア活動推進事業	6,375,151	人件費 事務費	地域福祉活動推進のための講演会・講座等の開催、手話講習会、傾聴ボランティア養成講座、夏！体験ボランティア事業等の実施
計	41,863,143		

#### 2 小地域ネットワーク活動の支援【主要な施策】

(単位：団体)

年 度	助成団体数
平28	38
29	37
30	37

3. 1. 1. 0111300 災害被災者の援護に要する経費

1 災害見舞金支給状況

(単位：件、円。( )は前年度実績)

災害程度	区分	支給単価	件数	計
全焼(壊)・流失		50,000	0 (0)	0 (0)
半焼(壊)・床上浸水		20,000	0 (0)	0 (0)
30%焼(壊)		10,000	0 (0)	0 (0)

3. 1. 1. 0111400 原爆被爆者の援護に要する経費

1 原子爆弾被爆者見舞金支給状況

(単位：人、件、円)

申請者	支給単価	計
14	10,000	140,000

3. 1. 1. 0111600 福祉センターの管理運営に要する経費

1 管理運営に要する経費(内訳)

福祉センターの管理運営について、羽村市社会福祉協議会に委託して実施した。

(単位：円)

内容	金額
事業費支出	1,309,151
事業用消耗品	200,000
印刷製本費	0
電気料	260,296
ガス代	246,611
上下水道料	125,938
機器・備品等修繕料	430,260
抗菌(玄関)マットレンタル料	46,046
事務費支出	12,748,832
事務用消耗品費	9,652
プロバイダ契約料	62,208
機械警備業務委託料	324,000
夜間・土日等管理受付業務委託料	2,716,056
害虫駆除業務委託料	170,640
清掃業務委託料	2,589,534
給排水衛生設備清掃業務委託料	187,920
庭木剪定業務委託料	120,000
雨水浸透マス清掃委託料	0
建築設備定期検査報告業務委託料	76,780
防火設備定期検査報告業務委託料	0
樹木剪定委託料	0
振込手数料	39,636
自家用電気工作物保守管理業務委託料	259,254
昇降機遠隔監視付保守点検業務委託料	1,097,712
消防用設備機器等点検業務委託料	662,040
空調・衛生設備保守点検業務委託料	3,101,760
中央管制装置定期保守点検業務委託料	1,048,680
自動扉保守管理業務委託料	282,960
計	14,057,983

### 3. 1. 1. 0112400 福祉サービス総合支援事業に要する経費

#### 1 相談状況

(単位：件)

年度	区分	利用者サポート (社会福祉協議会職員による相談)	弁護士による相談
	平28		88
29		135	5
30		145	3

\*平成23年度から、福祉サービス利用者等に対する支援を総合的・一体的に行うことを目的として、羽村市社会福祉協議会に委託して実施している。

### 3. 1. 1. 0112500 低所得者・離職者対策事業に要する経費

#### 1 受験生チャレンジ支援貸付事業の貸付状況

(単位：件)

年度	区分	学習塾等受講料		受験料貸付金		合計
		中学3年	高校3年	中学3年	高校3年	
平28		24	8	18	14	64
29		28	6	24	16	74
30		21	9	17	8	55

\*平成23年度から、高校3年生と中学3年生を対象に、学習塾等の受講費用や、大学・高校等の受験費用を捻出できない低所得者世帯の子を支援することを目的として、羽村市社会福祉協議会に委託して実施している。なお、業務内容は、受験生チャレンジ支援貸付事業の申請手続支援事務である。

### 3. 1. 1. 0150600 成年後見活用あんしん生活創造事業に要する経費

#### 1 成年後見制度市長申立て

親族支援が得られない高齢者に対して、関係部署と連携をしながら成年後見制度市長申立てを行った。申立てにより、財産管理や手続き等について後見人等による支援が可能となり、本人の権利擁護につながった。

保佐開始の審判 1人、後見開始の審判 3人

#### 2 成年後見制度利用支援機関の設置・運営

成年後見制度の普及・利用促進に向けて、「成年後見制度利用支援機関」を羽村市社会福祉協議会への委託により実施した。

##### (1) 相談状況

(単位：件)

年 度	新規相談受付件数
平29	8
30	41

##### (2) 事業実施状況

(単位：人)

実施日	内 容	参加者数
平30.9.30	成年後見制度講演会	42
平31.1.27	親族後見人等懇談会	1

3. 1. 1. 0150700 生活困窮者自立支援に要する経費

1 自立相談支援事業実施状況【主要な施策】

(単位：件、人)

年 度	新規相談受付件数	申込件数	就労者数
平28	74	20	8
29	78	33	15
30	95	23	9

2 住居確保給付金支給状況【主要な施策】

(単位：人、件、円)

年度	区分	対象者数	件 数	金 額
平28		1	5	295,000
29		2	4	170,000
30		2	7	268,000

3 家計改善支援事業実施状況【主要な施策】

家計に課題を抱える相談者に対し、家計管理等について、必要な情報提供や助言を行った。

(単位：件)

年 度	新規支援決定件数
平29	4
30	5

4 子どもの学習支援事業実施状況【主要な施策】

毎週水曜日の午後5時30分から2時間、市内公共施設において中学生を対象とした学習支援を行った。

(単位：人)

年 度	利用者数
平29	6
30	14

3. 3. 2. 0122800 生活保護費に要する経費

1 生活保護費支給状況

(1) 法内援護

(単位：円、%)

扶 助 別	金 額	構成比	備 考
生活扶助	381,667,009	28.95	
住宅扶助	270,307,099	20.51	
教育扶助	4,530,540	0.34	
介護扶助	21,197,617	1.61	
医療扶助	611,260,987	46.37	
診療報酬支払基金	605,419,017	—	平成30年3月～平成31年2月診療分
その他	5,841,970	—	
出産扶助	0	0.00	
生業扶助	2,513,572	0.19	
葬祭扶助	3,230,210	0.25	
保護施設事務費	22,448,950	1.70	救護施設・宿所提供施設
就労自立給付金	963,755	0.07	
進学準備給付金	100,000	0.01	
計	1,318,219,739	100.00	

(2) 医療扶助状況（診療報酬支払基金）内訳

（単位：件、円）

区 分	件 数	金 額
入 院	726	351,374,025
入 院 外	8,103	117,372,933
歯 科	1,477	24,771,619
調 剤	6,962	110,613,740
施設入所	0	0
老人訪問看護	13	1,286,700
計	17,281	605,419,017

3. 3. 2. 0122900 法外援護費・都分に要する経費

1 法外援護支給状況

(1) 東京都補助

（単位：人、円）

件 名	対象者数	金 額
被保護者自立促進事業経費	15	403,458
夏季健全育成費	36	118,800
学童服・運動衣支給費	58	413,000
修学旅行支度金	7	46,900
計	116	982,158

# 生活福祉係

## 1. 主要な施策の概要

### 1 生活保護の適正実施

#### 3. 3. 2. 0122800 生活保護費に要する経費

最終予算額 1,359,269,000円

決算額 1,318,219,739円

#### 【事業内容】

生活保護の適用については生活保護法及び実施要領等を遵守し、常に適正・適切な実施に努めた。面接相談においては相談者の状況を的確に把握し、他法他施策の活用助言及び生活保護制度の十分な説明を行ない、漏給・濫給防止のため、年金調査、課税状況調査、扶養能力調査を徹底した。また、稼働能力を有する生活保護受給者に対し経済的自立を促すために、就労支援員による就労に関する相談・指導を強化するとともに、福祉事務所のケースワーカー及び就労支援員と公共職業安定所のナビゲーターとの連携による生活保護受給者等就労自立促進事業を活用して就労支援の強化を図った。

## 2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

### 3. 3. 1. 0122600 生活保護対策に要する経費

#### 1 就労支援の状況及び推移

(単位：件)

年 度	ケースワーカーによる支援		就労支援員との面接		生活保護受給者等 就労自立促進事業		合 計	
	対象者	就労者	対象者	就労者	対象者	就労者	対象者	就労者
平28	44	43	30	13	12	12	86	68
29	65	52	25	5	16	11	106	68
30	34	26	11	3	16	7	61	36

#### 2 年金調査の状況

(単位：件)

調査 件数	老齢基礎・厚生年金				障害年金		
	受給開始	受給開始 (受給資格期間 短縮による)	将来年齢到達 により受給の 可能性あり	受給権なし	年金請求手続 に至ったもの	受給の可能性 のあるもの	受給権なし
30	7	10	5	1	3	1	3

#### ※受給資格期間短縮

老齢基礎年金等の受給に必要な保険料納付済期間及び保険料免除期間等を合わせた期間を25年から10年に短縮するもの。（平成29年8月1日施行）

### 3 面接相談の状況

(単位：件)

月	件数	月	件数
平30.4	27	10	30
5	38	11	28
6	34	12	23
7	37	平31.1	29
8	28	2	24
9	25	3	48
		合計	371

#### 3. 3. 2. 0122800 生活保護費に要する経費

##### 1 生活保護受給状況【主要な施策】

(年度末現在 単位：世帯、人) < >内は外国人を再掲

年 度	世帯数	受給人員数
平28	561 <28>	756 <42>
29	575 <33>	769 <52>
30	597 <33>	798 <54>

##### 2 保護開始・廃止の推移【主要な施策】

(単位：件、世帯、人)

年 度	申請件数	開 始		取 下 げ 件 数	却下件数	廃 止	
		世帯数	人 員			世帯数	人 員
平28	89	86	140	1	2	86	146
29	106	99	145	4	3(1)	84	131
30	120	105	159	9	6	83	130

※却下件数(1)は別掲。28年度中に申請受理し、29年度に却下決定をしたもの。(単身世帯)

##### 3 世帯類型別保護世帯の推移【主要な施策】

(各年度末現在 単位：世帯)

年 度	高 齢 者			母 子	傷病・障害者			そ の 他			合計
	単身	2人以上	計		単身	2人以上	計	単身	2人以上	計	
平28	228	37	265	32	136	37	173	53	38	91	561
29	237	34	271	36	133	26	159	67	42	109	575
30	247	30	277	38	137	30	167	71	44	115	597

## 法人・施設指導係

### 1. 主要な施策の概要

#### 1 社会福祉法人への指導検査

##### 3. 1. 1. 0112600 社会福祉法人指導検査・認可等事務に要する経費

最終予算額 357,000円

決算額 331,569円

##### 【事業内容】

「社会福祉法」に基づき、社会福祉法人の適正な運営と社会福祉事業の健全な経営の確保を図ることを目的とした指導検査を実施した。

定款変更認可、社会福祉充実計画の承認等、計算書類等の届出の受理を行った。

#### 2 福祉施設への指導検査

##### 3. 1. 1. 0112610 福祉施設指導検査・指定等事務に要する経費

最終予算額 247,000円

決算額 208,214円

##### 【事業内容】

「子ども・子育て支援法」及び「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づき、保育施設及び障害福祉サービス事業所の適正な運営及びサービスの質の確保を目的とした実地検査を実施した。

指定居宅介護支援事業所、地域密着型サービス事業所及び介護予防・日常生活支援総合事業所の指定等を行った。

#### 3 介護保険事業者適正化事業

##### (特) 3. 3. 6. 0405650 介護給付適正化事業に要する経費

最終予算額 156,000円

決算額 155,520円

##### 【事業内容】

「介護保険法」に基づき、介護保険サービス事業所に対し適正な運営及びサービスの質の確保を目的とした集団指導並びに実地検査を実施した。

### 2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

#### 3. 1. 1. 0112600 社会福祉法人指導検査・認可等事務に要する経費

##### 1 所轄法人

	社会福祉法人名	法人本部の施設名称	所在地
1	玉水学園	玉水保育園	羽村市羽東3-21-12
2	岳峰会	富士見第一保育園	羽村市緑ヶ丘4-12-40
3	羽村市社会福祉協議会	羽村市福祉センター	羽村市栄町2-18-1
4	かやの実社	さくら保育園	羽村市羽加美2-16-1
5	聖実福祉会	富士みのりこども園	羽村市五ノ神2-12-10
6	松栄福祉会	羽村まつの木保育園	羽村市小作台3-9-12
7	亀鶴会	神明園	羽村市神明台4-2-2
8	陽光福祉会	太陽の子保育園	羽村市五ノ神3-15-7
9	そよかぜ	ひばり園	羽村市栄町3-3-1
10	ココロの会	チューリップ保育園	羽村市双葉町1-1-22

## 2 社会福祉法人への指導検査【主要な施策】

	社会福祉法人名	実施日	指摘事項等	是正状況
1	か や の 実 社	平30. 7. 19	文書指摘 3件 口頭指導 6件	改善報告書提出有
2	聖 実 福 祉 会	30. 9. 21	文書指摘 4件 口頭指導 3件	改善報告書提出有
3	玉 水 学 園	30. 10. 18	文書指摘 3件 口頭指導 1件	改善報告書提出有
4	そ よ か ぜ	30. 11. 26	文書指摘 4件 口頭指導 3件	改善報告書提出有
5	羽村市社会福祉協議会	31. 1. 22	文書指摘 4件 口頭指導 4件	改善報告書提出有

## 3 社会福祉法人の認可等

定款変更認可 4件  
社会福祉充実計画の承認等 1件  
計算書類等の届出の受理 10件

### 3. 1. 1. 0112610 福祉施設指導検査・指定等事務に要する経費

#### 1 保育施設に対する実地検査【主要な施策】

	施設名(サービス)	実施日	指摘事項	是正状況
1	あおぞら保育園 (認可保育所)	平30. 9. 27	文書指摘 1件 口頭指導 2件	改善報告書提出有
2	まつぼっくり保育園 (認可保育所)	30. 11. 15	文書指摘 1件 口頭指導 1件	改善報告書提出有

#### 2 障害福祉サービス事業所に対する実地検査【主要な施策】

	事業所名(サービス)	実施日	指摘事項	是正状況
1	五乃神学園 (放課後等デイサービス)	平30. 10. 31	文書指摘 5件	改善報告書提出有
2	福祉作業所ひばり園 (就労継続支援B型)	30. 11. 27	文書指摘 8件	改善報告書提出有

## 3 介護保険サービス事業所の指定等

指定居宅介護支援事業所 なし  
地域密着型サービス事業所 13件  
介護予防・日常生活支援総合事業所 9件

### (特) 3. 3. 6. 0405650 介護給付適正化事業に要する経費

#### 1 介護保険サービスの適正執行のための事業者集団指導【主要な施策】

開催日	内 容	出席事業者数
平31. 3. 15	東京都福祉保健局指導監査部指導第一課職員等による 介護保険サービス事業者への集団指導の実施	54

## 2 介護保険サービス事業所に対する実地検査【主要な施策】

	事業所名(サービス)	実施日	指摘事項	是正状況
1	デイサービス羽村とまり木 (地域密着型通所介護)	平30. 5. 17	文書指摘 なし	----
2	株式会社実の根企画 (福祉用具貸与)	30. 7. 26	文書指摘 10件	改善報告書提出有
3	デイサービスセンター 多摩の里むさしの園 (認知症対応型通所介護)	30. 9. 10	文書指摘 6件	改善報告書提出有
4	居宅介護支援事業所I-Me (居宅介護支援)	30. 12. 11	文書指摘 2件	改善報告書提出有
5	機能訓練デイサービス モリモリ(通所介護)	30. 12. 21	文書指摘 2件	改善報告書提出有

## 障 害 福 祉 係

### 1. 主要な施策の概要

#### 1 福祉作業所「ひばり園」及び「スマイル工房」への運営費補助

3. 1. 2. 0113100 障害者福祉施設運営費の助成等に要する経費

最終予算額 27,573,000円

決 算 額 26,471,000円

##### 【事業内容】

社会福祉法人「そよかぜ」が実施する、障害者就労移行支援事業及び障害者就労継続支援B型事業に対し、中・軽度の障害のある人の福祉的就労と自立を目的として、運営費の補助及び施設用地の無償貸与を行った。

#### 2 福祉作業所「スマイル工房」の施設整備の支援

3. 1. 2. 0154300 障害者支援施設整備費の助成に要する経費

最終予算額 10,000,000円

決 算 額 10,000,000円

##### 【事業内容】

社会福祉法人「そよかぜ」が障害者就労継続支援B型事業所「スマイル工房」の移設に伴う新施設の建設を行ったことから、建設事業助成金を交付した。今回の施設整備により、定員枠を20人から40人に拡大することができた。

#### 3 「障害者スポーツ・レクリエーションのつどい」の開催

3. 1. 2. 0113400 障害者の参加・交流事業に要する経費

最終予算額 91,000円

決 算 額 84,090円

##### 【事業内容】

日ごろ、スポーツ・レクリエーション等に親しむことの少ない障害のある人とその家族が一堂に集まり、身体を動かすとともに、市民の方との交流を通して障害者福祉について理解を深めてもらうことを目的として開催した。

### 2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

#### 障害者の内訳

（平31.3.31現在、単位：人）

区分（障害程度）		1級（度）	2級（度）	3級（度）	4級（度）	5級	6級	計
身体障害	肢体不自由	161	130	143	219	55	44	752
	視覚障害	27	29	3	4	13	11	87
	聴覚障害	13	57	17	26	0	48	161
	内部障害	342	4	43	99	0	0	488
計		543	220	206	348	68	103	1,488
知的障害		28	94	85	248	—	—	455
精神障害		18	268	191	—	—	—	477
合計		589	582	482	596	68	103	2,420

3. 1. 2. 0113100 障害者福祉施設運営費の助成等に要する経費

1 障害者日中活動系サービス推進事業運営費補助金【主要な施策】

(1) 福祉作業所「ひばり園」補助金 (平31.3.31現在、単位：人、日、円)

事業種別	定員	在籍者数	年間延利用者数	開所日数	補助金額
就労移行支援事業	6	4	1,255	243	1,105,000
就労継続支援B型事業	70	69	14,380		13,770,000
メニュー選択式加算	—	—	—	—	5,256,000
障害者等雇用加算	—	—	—	—	1,887,000
第三者評価受審経費	—	—	—	—	560,000
計	76	73	15,635	243	22,578,000

(2) 福祉作業所「スマイル工房」補助金 (平31.3.31現在、単位：人、日、円)

事業種別	定員	在籍者数	年間延利用者数	開所日数	補助金額
就労継続支援B型事業	40	20	2,795	228	3,893,000

3. 1. 2. 0113200 障害者手当等の支給に要する経費

1 心身障害者福祉手当支給状況 (単位：人、円)

区分	都手当 (15,500)		市手当 (12,000)		計	
	延支給者数	支給額	延支給者数	支給額	延支給者数	支給額
身体障害 1～2級	5,220	80,910,000	36	558,000	5,256	81,468,000
身体障害 3～4級	—	—	3,829	45,947,000	3,829	45,947,000
知的障害 1～3度	1,060	16,430,000	—	—	1,060	16,430,000
知的障害 4度	—	—	1,371	16,452,000	1,371	16,452,000
脳性まひ等	125	1,937,500	—	—	125	1,937,500
計	6,405	99,277,500	5,236	62,957,000	11,641	162,234,500

\*実支給者数 (都手当 568人 / 市手当 492人)

2 特別障害者手当等支給状況 (単位：人、円)

区分	実支給者数	延支給者数	支給額
特別障害者手当	71	806	21,696,220
障害児福祉手当	29	279	4,084,130
計	100	1,085	25,780,350

3 難病患者福祉手当支給状況 (単位：人、円)

区分	実支給者数	延支給者数	支給額
難病患者福祉手当	612	6,567	49,252,500

3. 1. 2. 0113300 障害者の在宅福祉に要する経費

1 国・都及び市加算事業

障害者等緊急通報システム事業 (単位：世帯、人)

設置世帯数	緊急通報協力員
2	4

## 2 市単独事業

### (1) 障害者等民間緊急即時通報システム事業

設置世帯数
1世帯

### (2) 障害者（児）理容等サービス費用助成事業 (単位：人、枚、円)

区 分	実利用者数	利 用 枚 数	利 用 金 額
理 容 券	172	904	3,637,940
美 容 券	130	2,537	2,537,000
出 張 券	2	12	12,000
計	—	3,453	6,186,940

### (3) 障害者機能回復施術費用助成事業 (単位：人、枚、円)

実利用者数	利 用 枚 数	利 用 金 額
172	2,860	2,860,000

### (4) 障害者（児）交通災害共済加入費助成事業 (単位：円、人)

区 分	単 価	人 数	助 成 額
身体障害者（児）	500	11	5,500
知的障害者（児）	500	5	2,500
計		16	8,000

### (5) 上・下水道使用料助成事業 (単位：世帯、円)

区 分	世 帯 数	助 成 額
水 道	120	733,803
下 水 道	120	496,728
計	—	1,230,531

### (6) 障害者世帯寝具乾燥事業 (単位：世帯、回、円)

利用世帯数	利用延回数	支 払 金 額
2	24	68,688

### (7) 障害者（児）おむつ給付事業 (単位：人、枚、円)

実利用者数	給 付 延 枚 数	支 払 金 額
33	シートタイプ	1,553
	パンツタイプ(テープ式)	5,932
	パンツタイプ(パンツ式)	8,060
	尿取りパッド	4,621
	計	20,166
		1,629,834

### (8) 障害者（児）タクシー費用助成事業 (単位：人、円)

実支給者数	支給者数	助 成 額
173	前期 100	3,592,546
	後期 161	
	随時 3	

(9) 障害者（児）自動車ガソリン費用助成事業（単位：人、円）

実支給者数	支給者数	助成額
528	前期 312	13,631,177
	後期 490	
	随時 17	

3. 1. 2. 0113400 障害者の参加・交流事業に要する経費

1 障害者スポーツ・レクリエーションのつどい事業【主要な施策】（単位：人）

主 催	実 施 日	会 場	参 加 人 数
羽 村 市 羽村市社会福祉協議会	平30. 6. 24	スポーツセンター	742

※ 参加人数の内、障害のある人及びその家族等325人

2 障害者休養ホーム事業（単位：人、円）

障 害 者 団 体 名	参加者数	助成額
羽 村 市 身 体 障 害 者 福 祉 協 会	22	176,000
特定非営利活動法人「羽村市手をつなぐ親の会」	22	176,000
計	44	352,000

3. 1. 2. 0113500 障害者団体への助成に要する経費

障害者団体運営費助成金（単位：人、円）

障 害 者 団 体 名	会 員 数	助 成 額
羽 村 市 身 体 障 害 者 福 祉 協 会	42	147,000
特定非営利活動法人「羽村市手をつなぐ親の会」	42	147,000
羽村市視力障害者の集り「こだま会」	10	96,000
羽 村 市 ろ う 者 福 祉 協 会	21	114,000
ス マ イ ル の 会	10	96,000
計	125	600,000

3. 1. 2. 0113600 障害者の援護に要する経費

1 身体障害者及び知的障害者相談員の設置（単位：人、件）

内 訳	人 数	相談件数
身体障害者相談員	3	11
知的障害者相談員	1	0

2 重度脳性麻痺者介護事業（単位：人、回）

実利用者数	延 派 遣 回 数
2	288

3 精神障害者保健福祉手帳申請書受理経由事務（単位：件）

新規・更新等申請	221
変 更 申 請	53
再 交 付	1

4 自立支援医療（精神通院）申請経由事務（単位：人、件）

医療受給者	1,285
新規・更新等申請	886
変更申請	347
再交付	12

5 東京都精神障害者都営交通乗車証交付事務

新規・更新等申請	29件
----------	-----

6 障害者旅客運賃割引証等発行状況（単位：件）

障 害 別 \ 種 別	都 営 交 通	民 営 バ ス	有 料 道 路
視 覚 障 害	4	7	12
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 害	12	3	24
音 声 ・ 言 語 ・ そ し や く 機 能 障 害	1	0	4
肢 体 不 自 由	19	13	124
内 部 障 害	16	48	137
原 爆 被 爆	0	0	0
戦 傷 病 者	0	0	0
知 的 障 害	14	3	29
そ の 他	16	0	0
計	82	74	330

7 難病医療費等助成申請受理経由事務（単位：件）

新規・更新等申請	631
変更申請	90
再交付	8

8 B型・C型ウイルス肝炎治療医療費助成申請受理経由事務（単位：件）

新規・更新等申請	45
変更申請	2
再交付	0

9 小児慢性疾患医療費助成申請受理経由事務（単位：件）

新規・更新等申請	44
変更申請	6
再交付	0

3. 1. 2. 0113700 自立支援給付に要する経費

1 自立支援医療給付費（更生医療）（単位：件、円）

	種 別	給付決定件数	給付額
入院	内臓障害(腎臓)	4	658,087
入院外	内臓障害(腎臓)	216	46,378,594
〃	内臓障害(肝臓)	4	65,832
〃	免疫機能障害	41	2,765,912
	計	265	49,868,425

# 障害者支援係

## 1. 主要な施策の概要

### 1 障害者の自立に向けた福祉サービスの推進

#### 3. 1. 2. 0113700 自立支援給付に要する経費

最終予算額 913,432,000円

決算額 867,520,403円

#### 【事業内容】

障害のある人が、自らの決定に基づき必要な支援を受けながら、地域で生活することができるよう、障害福祉サービスの給付を行った。障害者が居宅介護や共同生活援助等のサービスを利用することにより、障害者の自立した生活の促進や、家族を支援することができた。

### 2 障害者就労支援事業の推進

#### 3. 1. 2. 0113000 障害者福祉施設の事業運営に要する経費

最終予算額 22,251,000円

決算額 22,251,000円

#### 【事業内容】

障害のある人の企業等への就労の機会の拡大を図るため設置した、障害者就労支援センター「エール」において、就労面の支援（職業相談、就業準備支援、職場開拓、職場定着支援等）と生活面の支援（健康、金銭管理の支援、自立生活の支援、年金、福祉サービス等の利用援助、社会参加等の支援等）を一体的に提供する事業を実施した。

また、障害者の勤労意欲の向上と、支援する側の参加者の作業能力などの特性理解を目的として、9月と3月の2回、市役所庁舎内において配布用パンフレットの袋詰めなどの作業実習を実施した。

この事業の実施により、就労意欲の向上が図られ、参加者の中には就労につながった方もいて、障害のある人の自立と社会参加を推進することができた。

### 3 手話通訳者養成研修事業の充実

#### 3. 1. 2. 0113800 地域生活支援事業に要する経費

最終予算額 1,416,000円

決算額 1,416,000円

#### 【事業内容】

聴覚障害のある人のコミュニケーションに欠かせない、手話通訳者を養成することを目的として、手話通訳者養成研修事業（手話上級講座）を実施した。

今年度は東京手話通訳等派遣センターの講師による全40回の講座を開催し、手話通訳に必要な読み取りや聞き取りなどの実習を行った。12人の受講があり、手話技術の向上を図ることができ、手話通訳者養成の一助となった。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 1. 2. 0113000 障害者福祉施設の事業運営に要する経費

1 国・都及び市加算事業

(1) 障害者就労継続支援B型事業「いちょう」（羽村市社会福祉協議会委託事業）

（平31.3.31現在、単位：人、日、円）

定員	在籍者数	年間延利用者数	開所日数	委託金額
35	32	7,016	244	61,513,895

(2) 地域活動支援センターI型事業「あおば」（羽村市社会福祉協議会委託事業）

ア 相談支援事業

（平31.3.31現在、単位：件、円）

支援方法	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	委託金額
相談延件数	14	311	10	202	20	13,938,958
支援方法	個別支援会議	関係機関	その他	計		
相談延件数	29	712	0	1,298		

※内ピアカウンセリング：10件

イ 地域活動支援センター事業

（平31.3.31現在、単位：人、日、円）

区分	定員	在籍者数	年間延利用者数	開所日数	委託金額
基本事業等	15 (1日あたり)	21	1,829	234	29,919,726
給食サービス		21	1,604	231	
入浴サービス		21	634	232	
送迎サービス		21	3,059	234	
入浴サービスのみ	—	6	297	243	

(3) 地域活動支援センターI型事業「ハッピーウイング」（医療法人社団幸悠会委託事業）

（平31.3.31現在、単位：人、件、円）

区分	羽村市	福生市	他市	計
登録者数	42	55	—	97
相談延件数	3,016	2,379	55	5,450
上記の内ピアカウンセリング	1	—	—	1
グループ活動延人数	600	637	11	1,248
交流室利用延人数	1,287	2,022	77	3,386
開所日数	254			
委託料	9,286,852	10,101,148	—	19,388,000

(4) 障害者就労支援センター「エール」（社会福祉法人そよかぜ委託事業）【主要な施策】

（平31.3.31現在、単位：人、日、件、円）

登録者数	新規就職者数	職場定着者数	開所日数	年間延相談件数	委託金額
133	23	94	253	2,182	22,251,000

## (5) 市役所庁内実習 【主要な施策】

実習期間	参加人数	内 容
平30. 9. 3～ 7	3人 (一般)	「敬老のつどい」パンフレット等封入
平31. 3. 25～29	2人 (一般)	母子保健バック作成等

## (6) 障害者生活介護事業「さくら」(羽村市社会福祉協議会委託事業)

(平31. 3. 31現在、単位：人、日、円)

定 員	在籍者数	年間延利用者数	開所日数	委 託 金 額
19	18	3,167	244	32,539,401

## (7) 障害児日中一時支援事業「青い鳥」(羽村市社会福祉協議会委託事業)

(平31. 3. 31現在、単位：人、日、円)

区 分	定 員	在籍者数	年間延利用者数	開所日数	委 託 金 額
幼 児 部	10 (1日あたり)	6	295	241	13,904,898
就学児童部	20 (1日あたり)	21	1,161	238	

## 3. 1. 2. 0113600 障害者の援護に要する経費

## 1 国・都及び市加算事業

## (1) 障害者(児)住宅設備改善事業 (単位：件、円)

内 容	補助件数	補 助 額
中規模改修	0	0
屋内移動設備	1	1,331,345
計	1	1,331,345

## (2) 障害者グループホーム等家賃助成事業 (単位：円、人)

助成限度月額	対象者数	助 成 額
14,000	15	2,233,000
2,000	6	104,000
計	21	2,337,000

※助成限度額は特定障害者特別給付費控除後の限度額

## (3) 精神障害者グループホーム等施設借上料 (単位：施設、円)

区 分	対象施設	補 助 額
施設借上料	11	9,171,081

## (4) 中等度難聴児補聴器購入費助成事業 (単位：人、円)

内 容	対象者数	助 成 額
—	0	0

## 2 市単独事業

障害者(児)ショートステイ事業 (延人数、〔 〕内実人数、単位：人、日、円)

区 分	利 用 者 数	利 用 日 数	委 託 施 設	委 託 金 額
病気・入院等	0〔0〕	0	東京小児療育病院	0
レスパイト	0〔0〕	0		
計	0〔0〕	0		

### 3. 1. 2. 0113700 自立支援給付に要する経費

#### 1 障害福祉サービス費等支給決定数

(平31. 3. 31現在、単位：人)

区 分	身体障害者	知的障害者	精神障害者	難 病	障 害 児	計
居 宅 介 護	42	31	39	0	8	120
重度訪問介護	1	0	0	0	0	1
行 動 援 護	0	4	0	0	0	4
同 行 援 護	12	0	0	0	1	13
療 養 介 護	9	0	0	0	0	9
生 活 介 護	26	74	0	0	0	100
自立訓練(生活訓練)	0	0	3	0	0	3
宿泊型自立訓練	0	0	1	0	0	1
就 労 移 行 支 援	0	3	10	0	0	13
就 労 継 続 支 援 A 型	0	3	2	0	0	5
就 労 継 続 支 援 B 型	19	89	63	0	0	171
就 労 定 着 支 援	0	1	1	0	0	2
短 期 入 所	29	83	2	0	25	139
共 同 生 活 援 助	7	47	21	0	0	75
施 設 入 所 支 援	18	31	0	0	0	49
計 画 相 談 支 援	62	199	132	0	0	393
障 害 児 相 談 支 援	0	0	0	0	96	96
地 域 移 行 支 援	0	0	2	0	0	2
計	225	565	276	0	130	1,196

#### 2 障害福祉サービス受給者所得区分の内訳

(平31. 3. 31現在、単位：人)

区 分	身体障害者	知的障害者	精神障害者	難 病	障 害 児	計
一 般 世 帯	18	10	12	0	77	117
低 所 得	65	180	67	0	12	324
生 活 保 護	4	8	39	0	1	52
計	87	198	118	0	90	493

#### 3 障害福祉サービス費【主要な施策】

##### (1) 訪問系サービス

(単位：人、時間、円)

区 分	実利用者数	延利用時間	給 付 額
居 宅 介 護	71	11,927	40,210,783
重度訪問介護	1	2,433	7,488,552
行 動 援 護	5	807	3,779,726
同 行 援 護	14	2,332	5,506,911
計	91	17,499	56,985,972

## (2) 日中活動系サービス

(単位：施設、人、円)

区 分	施 設 数	利用者数	給 付 額
生 活 介 護	47	100	265,022,649
自立訓練（生活訓練）	3	7	3,358,150
宿泊型自立訓練	1	3	1,964,633
就労移行支援	17	25	23,645,971
就労継続支援A型	3	6	10,111,311
就労継続支援B型	39	175	196,329,299
就労定着支援	2	2	100,426
短期入所	22	60	35,051,788
療養介護（医療を除く）	6	9	27,339,300
計	140	387	562,923,527

## (3) 居住系サービス

(単位：施設、人、円)

区 分	施 設 数	利用者数	給 付 額
共同生活援助	33	72	134,743,796
施設入所支援	33	49	81,449,275
計	66	121	216,193,071

## 4 補装具給付費【主要な施策】

## (1) 交付（購入）・修理延件数

(単位：件)

補装具名	区分	成 人		児 童		合 計		計
		交 付	修 理	交 付	修 理	交 付	修 理	
義 手		0	1	0	0	0	1	1
義 足		1	4	0	0	1	4	5
下 肢 装 具		15	9	14	0	29	9	38
靴 型 装 具		2	7	4	0	6	7	13
体 幹 装 具		0	0	0	0	0	0	0
上 肢 装 具		0	0	0	0	0	0	0
座位保持装置		6	4	6	2	12	6	18
盲人安全つえ		3	0	0	0	3	0	3
義 眼		1	0	0	0	1	0	1
眼 鏡		2	0	0	0	2	0	2
補 聴 器		16	18	2	4	18	22	40
車 椅 子		5	9	7	3	12	12	24
電 動 車 椅 子		3	14	0	0	3	14	17
座位保持椅子		—	—	0	0	0	0	0
起立保持具		—	—	0	0	0	0	0
歩 行 器		0	2	0	0	0	2	2
歩行補助つえ		3	0	0	0	3	0	3
意思伝達装置		1	0	0	0	1	0	1
計		58	68	33	9	91	77	168

## (2) 交付（購入）・修理給付額（単位：件、円）

区 分	件 数	給 付 額	
成 人	交 付	58	9,516,544
	修 理	68	4,763,994
児 童	交 付	33	5,427,544
	修 理	9	401,834
計	168	20,109,916	

5 高額障害福祉サービス費【主要な施策】（単位：件、円）

給付件数	給付額
83	311,068

6 相談支援給付費【主要な施策】（単位：件、円）

区分	給付件数	給付額
計画相談支援	702	10,680,449
地域移行支援	11	316,400
地域定着支援	0	0
計	713	10,996,849

7 グループホームサービス事業都加算分等（単位：件、円）

区分	延助成件数	助成額
共同生活援助	720	51,659,152
短期入所	506	6,988,910
重症心身障害児(者)通所	122	20,487,770
計	1,348	79,135,832

8 療養介護医療費（単位：人、件、施設、円）

実人員数	延利用件数	施設数	給付額
8	110	6	8,217,548

3. 1. 2. 0113800 地域生活支援事業に要する経費

1 羽村市地域自立支援協議会

名 称		開催日	内 容
地域自立支援協議会		平30. 7. 23	相談支援部会について 就労支援部会について 権利擁護部会について 「羽村市障害者計画及び第4期羽村市障害福祉計画」の進捗状況について 「羽村市障害者計画、第5期羽村市障害福祉計画及び第1期羽村市障害児福祉計画」について
		平31. 2. 20	相談支援部会について 就労支援部会について 権利擁護部会について 羽村市地域自立支援協議会及び専門部会の今後について 情報提供について
専門部会	相談支援部会	平30. 7. 4	各事業所（機関）からの現状報告及び意見交換等
		平30. 10. 17	事例検討「多機関との連携により支援を行うケースについて」
		平31. 1. 16	相談支援と成年後見制度の関わりについて
	就労支援部会	平30. 6. 29	各機関・事業所の現状
		平30. 10. 25	福祉作業所スマイル工房の見学
		平31. 1. 24	各機関・事業所の現状と課題
	権利擁護部会	平30. 6. 26	「東京都障害者への理解促進及び差別解消の推進に関する条例（仮称）」について 事例検討（障害者差別解消法関連）
		平31. 2. 5	「東京都障害者への理解促進及び差別解消の推進に関する条例」について 事例検討（障害者虐待関連）

2 国・都及び市加算事業

(1) 地域生活支援事業費支給決定数（平31. 3. 31現在、単位：人）

区 分	障 害 者	障 害 児	計
障害者デイサービス	22	0	22
移 動 支 援	104	14	118
日 中 一 時 支 援	14	2	16
訪 問 入 浴	1	0	1
計	141	16	157

(2) 手話通訳者派遣事業（羽村市社会福祉協議会委託事業）  
（単位：人、回、時間、円）

実利用者数	延派遣回数	延派遣時間	委託金額
16	71	147	428,332

(3) 手話通訳者等派遣事業（東京手話通訳等派遣センター委託事業）  
（単位：人、回、時間、円）

区 分	実利用者数	延派遣回数	延派遣時間	委託金額
手話通訳	11	78	160	614,100
要約筆記	1	2	3	26,534

(4) 手話通訳者養成研修事業【主要な施策】（単位：人、回、円）

受講者数	講座回数	委託金額
12	40	1,416,000

(5) 高次脳機能障害者支援促進事業（単位：回、人、件、円）

開催回数	相談人数（実人員）	相談件数	委託金額
18	13	46	216,000

※医療法人財団利定会大久野病院より作業療法士1人派遣

(6) 移動支援事業（単位：人、時間、円）

区 分	実利用者数	延利用時間	給付額
障害者	77	11,485	24,993,337
障害児	5	324	
計	82	11,809	

(7) 日中一時支援事業（単位：人、回、円）

区 分	実利用者数	延利用回数	給付額
障害者	4	63	162,466
障害児	0	0	
計	4	63	

## (8) 日常生活用具給付事業 (単位：件、円)

区 分	件 数	給 付 額
T字状・棒状の杖 (木材)	1	3,000
特 殊 マ ッ ト	1	135,000
視 覚 障 害 者 用 拡 大 読 書 器	3	574,200
入 浴 補 助 用 具	2	38,880
頭 部 保 護 帽	1	12,000
視 覚 障 害 者 用 体 重 計	1	13,500
歩 行 支 援 用 具	1	54,000
ネ ブ ラ イ ザ ー	3	70,560
電 気 式 た ん 吸 引 器	5	257,571
情 報 通 信 支 援 用 具	1	83,592
居 宅 生 活 動 作 補 助 用 具	2	277,151
ス ト マ 装 具	1,098	9,704,300
紙 お む つ 等	248	2,749,848
移 動 用 リ フ ト	1	231,750
人 工 喉 頭 電 気 式	1	63,090
動 脈 血 中 酸 素 飽 和 測 定 器	1	42,994
フ ラ ッ シ ュ ベ ル	1	2,916
計	1,371	14,314,352

## (9) 障害者 (児) 訪問入浴サービス事業 (単位：人、回、円)

実利用者数	利 用 回 数	給 付 額
2	69	858,750

## (10) 更生訓練費給付事業 (単位：人、件、円)

区 分	実利用者数	延 件 数	給 付 額
通 所	1	8	45,080

## (11) 施設通所者就職支度金 (単位：人、円)

給付者数	給 付 額
0	0

## (12) 自動車改造費助成事業 (単位：件、円)

助成件数	助 成 額
0	0

## (13) 自動車運転教習費助成事業 (単位：件、円)

助成件数	助 成 額
2	329,600

## (14) 障害の理解を深めるための講演会

開催日	テーマ	講 師	参加者
平30. 11. 27	「大人の発達障害を考える」	東京都発達障害者支援センター 発達障害者地域支援マネージャー 坂田 由紀子 氏	37人

3. 1. 2. 0113900 介護給付費等の支給に関する審査会の運営に要する経費

1 羽村市介護給付費等の支給に関する審査会

(1) 羽村市介護給付費等の支給に関する審査会委員 (任期：平29. 4. 1から平31. 3. 31)

職名	氏名	備考
会長	小林 重雄	医師
会長職務代理	三ッ汐 洋	〃
委員	安樂 仁子	看護師
〃	植松 博幸	理学療法士
〃	堀内 政樹	障害福祉サービス事業者
〃	河村 茂	〃
〃	神 圭一郎	教育・療育関係者
〃	下地 直樹	相談支援事業者

(2) 審査会の開催 (単位：月、日、件)

月	開催日	件数	月	開催日	件数
平30. 4	25	6	10	10、24	12
5	9、23	12	11	28	7
6	27	7	12	12	10
7	11、25	13	平31. 1	9、23	20
8	22	11	2	13、27	15
9	12、26	15	3	13、27	19
計	19回開催		延判定件数 147		

2 障害支援区分認定者数 (単位：人)

区分	身体障害者	知的障害者	精神障害者	計
区分6	23	11	0	34
5	6	16	0	22
4	11	23	4	38
3	3	16	12	31
2	2	6	13	21
1	0	1	0	1
計	45	73	29	147

3. 1. 2. 0114000 障害児通所給付等に要する経費

1 障害児通所給付費 (単位：人、円)

区分	実利用者数	延利用者数	給付額
児童発達支援	23	232	13,808,932
放課後等デイサービス	70	990	89,887,473
高額障害児通所給付費	14	101	304,132
障害児相談支援	87	208	3,484,732
保育所等訪問支援	1	4	309,522
計	195	1,535	107,794,791

# 高 齢 福 祉 係

## 1. 主要な施策の概要

### 1 「敬老のつどい」「敬老金等の支給」の実施

#### 3. 1. 4. 0114500 敬老事業に要する経費

最終予算額 23,271,000円

決 算 額 21,422,685円

#### 【事業内容】

「敬老のつどい」を9月17日（月・祝）に生涯学習センター「ゆとろぎ」で実施した。4回の公演を行い、高齢者が一日を楽しく過ごせる事業として開催できた。

また、満100歳の方に対し、褒賞及び褒賞金を支給し、満77歳・88歳・99歳の方に敬老金を支給した。

### 2 羽村市シルバー人材センターの運営助成

#### 3. 1. 4. 0115200 シルバー人材センターの運営助成に要する経費

最終予算額 42,755,000円

決 算 額 40,598,715円

#### 【事業内容】

地域における高齢者に相応しい仕事を提供し、就業を通じた生きがいがづくりや地域社会の活性化に貢献している羽村市シルバー人材センターの運営等にかかる経費の一部を助成した。

羽村市シルバー人材センターでは、少子高齢化により労働力人口が減少するなか、労働者派遣事業等による事業の拡大、会員の増強、安全就業、就業改善、地域貢献事業の推進などに努めた。

シルバー人材センター分室については、老朽化し危険であるため解体工事を行った。

### 3 高齢者クラブ活動への支援

#### 3. 1. 4. 0115300 高齢者クラブ活動の助成に要する経費

最終予算額 15,314,000円

決 算 額 14,770,132円

#### 【事業内容】

高齢者の健康・生きがいがづくり、社会貢献活動などを推進するため、羽村市高齢者クラブ連合会及び各高齢者クラブが行う事業に対し、事業費の一部を助成した。

## 2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

#### 3. 1. 4. 0114500 敬老事業に要する経費

##### 1 「敬老のつどい」事業【主要な施策】

平30. 9.17 羽村市生涯学習センターゆとろぎ 参加者数 2,471人

(1) 高齢者の表彰等 (単位：人)

区 分	人 数
満99歳到達者の表彰	15
満100歳到達者の褒賞	11

(2) 演芸・歌謡ショー 出演者 山川 豊・あべ 静江・青空キュート

2 満100歳到達者褒賞(市長訪問事業) 9人

3 敬老金等の支給 【主要な施策】 (単位:人、円)

	区 分	人 数	単 価	支 給 額
敬老金	満 7 7 歳	673	10,000	6,730,000
	満 8 8 歳	228	20,000	4,560,000
	満 9 9 歳	15	30,000	450,000
	計	916	—	11,740,000
褒賞金	満 1 0 0 歳	11	50,000	550,000
	合 計	927	—	12,290,000

4 羽村市の高齢者人口(外国人を含む) (平30.10.1現在)

65歳以上	高齢化率	70歳以上	割合	75歳以上	割合	備 考
14,233人	25.6%	10,470人	18.8%	6,960人	12.5%	総人口55,649人

3. 1. 4. 0114600 高齢者の参加・交流事業に要する経費

1 「高齢者レクリエーションのつどい」事業

平30. 6.13 羽村市スポーツセンター 参加者数 475人

3. 1. 4. 0114700 高齢者の援護措置に要する経費

1 養護老人ホーム措置状況

(1) 措置決定・廃止状況

(単位:人)

平成29年度末現在	措置決定(入所)	廃 止(退所)	平成30年度末現在
4	0	0	4

(2) 入所状況

(単位:人)

施 設 名	所在地	年度末人数
愛 仁 ホ ー ム	青 梅 市	1
檜 の 里	八王子市	1
浅 川 ホ ー ム	八王子市	1
松 楓 園	あきる野市	1
計		4

3. 1. 4. 0114800 高齢者自立支援日常生活用具給付等に要する経費

1 高齢者交通災害共済掛金助成事業

人 数	助 成 額
110人	55,000 円

3. 1. 4. 0114900 高齢者の在宅福祉に要する経費

1 緊急通報システム事業 (平31.3.31現在) (単位:世帯、人)

種 別	設置世帯数	協力員
緊急通報システム(消防方式)	26	45(27)
緊急即時通報システム(民間方式)	4	—

※火災安全システム設置世帯(1世帯)含む。

※協力員( )内は活動費を支払っている人数

2 火災安全システム事業 (平31. 3. 31現在)

設置世帯数	機器名
2世帯	火災警報機

3 徘徊高齢者探索サービス事業 (平31. 3. 31現在)

利用人数	5人
------	----

4 電話維持費助成事業 (単位：台、円)

区分	台数(3月末)	延台数	維持費助成額
個人所有分	44	525	1,146,831
市貸与分	7	74	156,830
計	51	599	1,303,661

5 上・下水道使用料助成事業 (平31. 3. 31現在) (単位：世帯、円)

区分	世帯数	支給額
上水道	109	722,087
下水道	108	484,120
計	—	1,206,207

6 家具転倒防止器具給付事業 (単位：世帯)

給付世帯区分	世帯数
単身世帯	1
高齢者のみ世帯	0
要介護3以上の者を介護している世帯	0
計	1

7 救急医療情報キット配布事業

事業内容	配布数
保管容器、医療等情報用紙、保管者ステッカーの配布	145セット

3. 1. 4. 0115000 高齢者の住宅対策に要する経費

1 自立支援住宅改修給付事業 (単位：件、円)

給付種目	給付件数	給付額
予防給付	手すりの取付け等	0
	便器の洋式化	0
設備改修	浴槽の取り替え	4
	流し等の取り替え	1
計	5	1,504,800

3. 1. 4. 0115100 友愛訪問員の活動に要する経費

1 友愛訪問員訪問事業

友愛訪問員人数	訪問対象世帯数	訪問等回数	
40人	109世帯	自宅訪問 1,928回	電話 158回

3. 1. 4. 0115200 シルバー人材センターの運営助成に要する経費

1 羽村市シルバー人材センター就業状況【主要な施策】

年度末正会員数	就業実人員	就業率	就業延日人員
654人	516人	78.9%	66,934人

3. 1. 4. 0115300 高齢者クラブ活動の助成に要する経費

1 高齢者クラブの会員数と補助金交付状況【主要な施策】

会員数：平30.4.1現在（単位：人、円）

クラブ名	会員数	補助金交付額
本一東寿会	112	422,920
本二東寿会	77	383,646
本三東寿会	89	392,744
五ノ神長寿会	132	404,761
小作台東シニアクラブ	98	416,012
シニアクラブおざく台西	144	420,784
おざく本町長寿会	93	396,994
宮地交友会	136	414,086
美原長寿会	87	387,489
間坂第一長寿会	124	451,842
間坂第二長寿会	95	426,056
奈賀長寿会	104	389,096
東第一さくら会	53	364,026
東第二さくら会	61	377,601
東台長寿会	86	410,328
栄町長寿会	120	386,321
川崎東長寿会	86	373,622
川崎西長寿会	74	367,085
緑ヶ丘長寿会	119	414,708
万年青会	76	392,542
羽村団地長寿会	68	385,797
田ノ上長寿会	116	404,312
富士見平長寿会	100	396,749
神明台ゴールデン・シニア・クラブ	110	501,606
神明台住宅ひまわり	75	364,166
緑三長寿会	68	378,067
双葉富士見シニアクラブ	76	369,826
シルバークラブ松原	102	410,683
あさひ長寿会	41	356,967
都宮神明台笹の葉会	30	360,028
上水長寿会	74	366,232
計31クラブ	2,826	12,287,096

## 2 地域活動支援事業【主要な施策】

はむら夏まつりに使用する万灯を高齢者クラブが制作し、高齢者の活動の場の提供、高齢者同士や高齢者と地域の人との交流および社会参加を図った。

製作数	参加クラブ数	事業費
76基	30クラブ	1,520,000円

### 3. 1. 4. 0115500 高齢者福祉バスの運行に要する経費

#### 1 高齢者福祉バスの利用状況

(単位：日、人)

項目		月						
		平30.4	5	6	7	8	9	10
高齢者クラブ	日数	0	16	15	1	0	2	13
	人数	0	472	410	32	0	68	319
行政機関等	日数	0	0	3	2	0	1	1
	人数	0	0	66	46	0	48	37

  

項目		月						計
		11	12	平31.1	2	3		
高齢者クラブ	日数	15	0	8	1	3	74	
	人数	407	0	247	31	86	2,072	
行政機関等	日数	2	0	0	0	0	9	
	人数	62	0	0	0	0	259	

### 3. 1. 5. 0116600 じゅらく苑の管理運営に要する経費

#### 1 老人福祉センター「じゅらく苑」施設利用状況

(単位：人)

区		分						
		平30.4	5	6	7	8	9	10
老人集会室	午前	536	368	290	284	265	250	384
	午後	577	479	453	476	435	458	464
	夜間	402	383	201	245	168	174	259
第一老人研修室	午前	154	167	111	138	135	105	163
	午後	257	277	216	257	245	181	240
	夜間	0	0	0	7	0	7	0
第二老人研修室	午前	86	79	75	47	54	40	72
	午後	68	92	62	58	58	39	53
	夜間	0	0	0	0	0	0	0
機能回復訓練室	午前	23	29	29	44	28	29	75
	午後	195	210	237	240	210	192	212
老人用浴室	午後	614	677	660	652	632	605	667

  

区		分						計
		11	12	平31.1	2	3		
老人集会室	午前	401	318	463	339	381	4,279	
	午後	440	409	541	434	552	5,718	
	夜間	248	276	186	137	314	2,993	
第一老人研修室	午前	156	118	117	109	130	1,603	
	午後	272	248	238	231	231	2,893	
	夜間	0	6	0	0	5	25	
第二老人研修室	午前	66	81	44	74	75	793	
	午後	71	48	49	59	55	712	
	夜間	0	0	0	8	40	48	
機能回復訓練室	午前	64	49	25	33	32	460	
	午後	163	181	185	178	199	2,402	
老人用浴室	午後	552	592	567	587	670	7,475	

## 2 お好み講座

(単位：回、人)

項目	開催数	延参加者数	場所	開催日	
囲碁	35	370	じゅらく苑	毎週金曜日	
将棋	52	613	〃	毎週金曜日	
民踊	50	513	〃	毎週火曜日	
華道	23	319	〃	月2回第1・3木曜日	
ボランティア講座	百人一首	20	177	〃	月2回第1・3水曜日
	切り絵	24	242	〃	月2回第2・4水曜日
	チョークアート	10	11	〃	月2回第1・3木曜日
	茶道(裏千家)	13	70	コミュニティセンター2階	月1回第2月曜日
	詩吟(隆風流)	46	157	じゅらく苑	月4回第1・3火曜日 第2・4木曜日
	フラダンス	5	30	〃	月1回第4水曜日
計	278	2,502	—	—	

### 3. 1. 8. 0117700 要介護高齢者援護等に要する経費

#### 1 寝具乾燥事業

対象者	実施回数	延利用件数
3人	12回	31件

#### 2 布団丸洗い事業

対象者	実施枚数
0人	0枚

#### 3 おむつ給付事業

延利用者数	給付数(紙おむつ・尿とりパット)	給付額
1,039人	3,188パック	3,559,436円

### (特) 3. 1. 1. 0406600 訪問型サービスに要する経費

#### 1 短期集中訪問型サービス事業

要支援1、2または基本チェックリストにより事業該当者と判定された方を対象に事業を実施した。

実施事業	実施回数	参加者数	実施場所
生活動作向上プログラム	24回	2人	対象者宅

#### 2 訪問型サービス事業 (単位：件、円)

実施事業	件数	支給額
訪問型サービスⅠ	269	5,018,357
訪問型サービスⅡ	655	9,649,910
計	924	14,668,267

#### 3 訪問型家事サポートサービス

実施事業	件数	委託料
訪問型家事サポートサービス	156件	175,110円

(特) 3. 1. 1. 0406700 通所型サービスに要する経費

1 短期集中通所型サービス事業

要支援1、2または基本チェックリストにより事業該当者と判定された方を対象に事業を実施した。(単位：回、人)

実施事業	実施回数	参加者数	実施場所
通所型体力向上教室	51	10	じゅらく苑
転倒骨折予防事業(個別7コース)	0	0	市内接骨院
計	51	10	

2 通所型サービス事業

実施事業	件数	支給額
通所型サービス I	2,302件	55,655,140円

3 通所型住民主体介護予防サービス

介護予防のための軽体操、レクリエーション、講座等を行う通所型サービスを実施する住民主体のボランティア団体等に対して補助金を交付し、その活動を支援した。

対象団体	補助金額	要支援者、事業対象者活動人数
1団体	650,000円	129人

4 介護予防リーダー育成事業等の実施

(単位：回・人)

実施事業	実施回数	参加者数	実施場所
先進自治体視察	1	30	埼玉県鳩山町
育成研修(12日間)	1	8	コミュニティセンター
フォローアップ研修	3	62	コミュニティセンター
計	5	100	

(特) 3. 2. 1. 0407400 介護予防把握事業に要する経費

1 介護予防事業対象者把握事業

要支援・要介護認定を受けていない71歳～74歳で単身世帯の方に、基本チェックリスト(介護予防に関するアンケート)を送付し、介護予防事業の対象者を把握、事業の利用を奨励した。(単位：人)

調査票(基本チェックリスト)送付者数	456
調査票(基本チェックリスト)返信者数	334
介護予防事業の対象者数	139
介護予防事業参加者数	1

(特) 3. 2. 1. 0407500 介護予防普及啓発事業に要する経費

1 介護予防普及啓発事業

(1) 介護予防パンフレット配布

実施事業	名称	配布	配布方法
パンフレットの配布による普及啓発	介護予防大作戦	20部	介護予防事業等

(2) 介護予防普及啓発実施事業

(単位：回、人)

実施事業	実施回数	参加者数	実施場所
転倒予防・体力向上教室(4コース)	16	42	いこいの里等
口腔機能向上に関する講演会	1	22	生涯学習センターゆとろぎ
認知症予防講演会(介護の日講演会)	1	50	生涯学習センターゆとろぎ
計	18	114	

## 2 認知症予防プログラム実施事業

認知症予防に有効な有酸素運動と知的活動を組合せ、習慣化させるためのプログラムを実施した。また、このプログラムの進行役となるファシリテーターの育成研修を実施した。

(単位：回、人)

	実施回数	参加者数	実施場所
認知症予防プログラム説明会	1	6	コミュニティセンター等
認知症予防プログラム(2コース・全10回)	13	4	
ファシリテーター育成講座(3日間)	1	3	
ファシリテーターフォローアップ研修	1	7	
計	16	20	

(特) 3. 2. 1. 0407600 地域介護予防活動支援事業に要する経費

(特) 3. 2. 1. 0408200 地域リハビリテーション活動支援事業に要する経費

### 1 住民主体の通いの場立上げ支援事業

住民が主体となって自主運営する体操グループの立ち上げ支援事業を行った。

(1) 介護予防体操教室説明会 (単位：カ所、回、人)

実施主体	実施場所	実施回数	参加人数
市主催	9	12	125
出前講座	1	1	20
計	10	13	145

(2) 自主グループ活動開始支援「3か月応援メニュー」実施

開始団体	活動場所	延支援回数
10団体	10カ所	40回

(特) 3. 2. 1. 0407700 一般介護予防事業評価事業に要する経費

### 1 一般介護予防事業評価事業

一般介護予防事業が適切かつ効果的に実施されているか経年にわたる実績等を把握し、評価を行う方法について検討した。

(特) 3. 3. 8. 0407900 生活支援体制整備事業に要する経費

### 1 生活支援体制整備事業

介護予防・日常生活支援総合事業を、適切かつ有効に実施するため、羽村市生活支援・介護予防サービス体制整備協議体の会議を開催し、生活支援コーディネーターと連携して、地域におけるサービス資源の把握及びサービスの検討を行った。

また、日常生活の家事を支援するサービス事業の従事者養成研修を実施した。

実施事業	実施回数等
生活支援・介護予防サービス体制整備協議体会議	3回
生活支援家事サポーター養成研修	1回 修了者5人
生活支援家事サポーターフォローアップ研修	1回 修了者18人

## 地域包括支援センター係

### 1. 主要な施策の概要

#### 1 在宅医療・介護連携の推進

(特) 介護保険事業会計

(特) 3. 3. 7. 0407800 在宅医療・介護連携推進事業に要する経費

最終予算額 3,810,000円

決算額 3,640,123円

##### 【事業内容】

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築するため、関係機関の連携体制の構築に向け事業を行った。

#### 2 要介護者等の相談支援事業の実施

(特) 介護保険事業会計

(特) 3. 3. 5. 0405400 地域包括支援センターの運営に要する経費

最終予算額 48,500,000円

決算額 48,500,000円

##### 【事業内容】

高齢社会が進展する中、地域包括ケアシステムの構築に向け、要介護者等の総合相談支援や権利擁護業務などを行う地域包括支援センター（委託型）を平成30年10月1日に増設した。

このことにより、市内の地域包括支援センターは全て委託型の3カ所体制となり、市との連携により高齢者への総合的な生活支援の充実を図った。

### 2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

(特) 1. 1. 1. 0400300 地域包括支援センター事務に要する経費

#### 1 介護予防支援事業

指定介護予防支援に加え、介護予防・日常生活支援総合事業における、第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）を行った。

(1) 介護予防支援費請求件数

(単位：件)

区分	平30.4	5	6	7	8	9	10	11
要支援 1	14	11	11	15	14	14	12	8
要支援 2	13	15	16	16	18	17	17	14
合計	27	26	27	31	32	31	29	22
うち委託件数	2	3	3	4	5	5	5	2
区分	12	平31.1	2	3	合計			
要支援 1	5	3	0	0	107			
要支援 2	12	6	0	0	144			
合計	17	9	0	0	251			
うち委託件数	2	1	0	0	32			

## (2) 介護予防ケアマネジメント費請求件数

(単位：件)

区 分	平30.4	5	6	7	8	9	10	11
事業対象者	0	1	2	2	3	2	3	2
要支援1	25	24	21	21	21	24	19	19
要支援2	12	13	14	15	15	15	13	12
合 計	37	38	37	38	39	41	35	33
うち委託件数	3	2	2	2	3	4	4	4
区 分	12	平31.1	2	3	合計			
事業対象者	2	0	0	0	17			
要支援1	10	6	0	0	190			
要支援2	9	3	0	0	121			
合 計	21	9	0	0	328			
うち委託件数	4	2	0	0	30			

## 2 高齢者見守り事業

配達業務や訪問業務等を行う事業者の協力を得て、高齢者の見守り事業の拡充を図った。

今年度は、水道事業検針等事業者と高齢者の見守りに関する協定を締結した。その結果、今年度末において、協定締結6事業者・協力依頼6事業者の合計12事業者の協力を得ている。

## (特) 3. 3. 3. 0405000 高齢者の権利擁護に要する経費

## 1 総合相談、権利擁護事業

羽村市地域包括支援センター、羽村市地域包括支援センターあさひ、羽村市地域包括支援センターあゆみ及び平成30年10月から増設した羽村市地域包括支援センターあかしあが連携し、介護や医療、生活全般に係る相談に対応した。

羽村市地域包括支援センターは、平成30年度末まで地域包括支援センターとして、既存利用者等に対する支援を行った。

(単位：件)

相 談 総 数		市	あさひ	あゆみ	あかしあ
		1,058	1,942	1,130	498
主な相談内容 (件数重複)	介護保険・高齢福祉サービスに関する事	776	969	991	404
	生活一般に関する事	201	873	147	27
	医療に関する事	247	139	304	45
	権利擁護・虐待に関する事	186	97	49	13
	その他	313	112	194	48
上記の内、相談の原因に認知症が推測されるもの (件数重複)		353	562	118	2

## (特) 3. 3. 4. 0405300 介護支援専門員等の研修に要する経費

## 1 研修会の実施状況

(単位：人)

研 修 内 容	参 加 対 象 者	参加者数
「アドバンスケアプランニング（ACP）とは」 ～人生の最終段階における医療・ケアと地域包括ケアシステムにおけるACP支援のための情報共有にむけて～	介護支援専門員等	71
「意思決定支援・緊急性の判断」 ～本人の意思尊重か、保護のための介入的支援かについて～	介護支援専門員等	96

(特) 3. 3. 5. 0405400 地域包括支援センターの運営に要する経費

1 地域包括支援センターの運営委託【主要な施策】

平成30年10月に、地域包括支援センターを全委託化し、委託型3カ所体制により、市と連携をとりながら業務を行った。

平成30年10月以降の体制

名 称	担当地区
羽村市地域包括支援センターあさひ	緑ヶ丘、川崎（武蔵野）、五ノ神（武蔵野）、羽（武蔵野）、神明台三・四丁目、富士見平、双葉町、横田基地内
羽村市地域包括支援センターあゆみ	栄町、羽中、羽加美、羽西、小作台
羽村市地域包括支援センターあかしあ	川崎、五ノ神、神明台一・二丁目、羽東、玉川、羽（清流）

(特) 3. 3. 6. 0405500 家族介護支援事業に要する経費

1 家族介護交流会の実施

認知症の方などを介護している家族が、相互にリラックスして会話を楽しめる交流会を開催した。

実施回数	参加対象者	延参加者数
3回	介護者、介護経験者等	17人

2 認知症サポーター養成講座の実施

今年度は、これまで実施している認知症サポーター養成講座に加え、小学生と保護者向けの講座を実施した。また、前年度に引き続き養成講座を受講した方を対象に、ステップアップ講座を開催した。

(単位：回、人)

実施事業	実施回数	参加者数	実施場所
認知症サポーター養成講座(団体向け)	1	9	家事サポート研修
認知症サポーター養成講座(一般市民向け)	3	44	生涯学習センターゆとろぎ
認知症サポーター養成講座(中学生向け)	3	437	市内中学校3校
認知症サポーター養成講座(教員向け)	1	18	市役所会議室
認知症サポーター養成講座(事業所開催)	8	100	市内事業所
認知症サポーター養成講座(市職員向け)	1	12	市役所会議室
認知症サポーター養成講座(小学生と保護者)	1	17	生涯学習センターゆとろぎ
計	18	637	
認知症サポーター ステップアップ講座	1	11	生涯学習センターゆとろぎ

(特) 3. 3. 7. 0407800 在宅医療・介護連携推進事業に要する経費

1 在宅医療・介護連携推進事業【主要な施策】

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築するため、関係機関の連携体制の構築に向け事業を行った。

(1) 羽村市在宅医療・介護連携推進協議会の実施(年4回)

市内の医療・介護関係者等13人の委員で構成する羽村市在宅医療・介護連携推進協議会を設置し、在宅医療・介護連携推進事業の8つの事業項目の取組みについて検討を行った。

特に、「切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進」について検討し、情

報連携のツールとして「医療・介護連携シート」を作成した。

(2) 在宅医療・介護連携支援センターの運営

地域包括支援センターあゆみに在宅医療・介護連携支援センターを設置し、医療機関・介護事業者等からの相談等の対応を行った。

ア 相談機関等

(単位：人)

区 分	人 数	区 分	人 数
市内医療機関	6	在宅介護関係	13
市外医療機関	33	関係機関	3
在宅医療関係（訪問診療・訪問看護）	11	本人・家族	58
地域包括支援センター	43	その他	2
居宅介護支援事業所	26	計	195

(3) 普及啓発講演会の実施

医療・介護連携について市民への普及啓発を図るため、講演会を行った。

開催日	内 容	講 師	参加者数
平31.2.9	最期まで住み慣れた地域で暮らし続けるために	杏林大学 准教授 柴崎美紀 氏	70人

(4) 西多摩地域広域行政圏協議会生活部会介護保険分科会での検討

西多摩地域広域行政圏協議会の専門分科会（3回開催）による検討に基づき、地域包括ケアシステム連携事業を実施した。

事業種別	実施日	内 容	開催場所	参加者数
医療・介護関係者の研修	平30.7.18	講演、事例研究 グループワーク	あきる野ルピア ホール	103人
地域住民への普及啓発 講演会の開催	平30.11.18	講演、ディスカッ ション	福生市民会館 大ホール	116人
地域住民への普及啓発 パンフレットの作成	平31.3作成	「在宅医療・介護ガ イドブック」の作成	—	—

(特) 3. 3. 9. 0408000 認知症総合支援事業に要する経費

1 認知症総合支援事業

認知症地域支援推進員の配置により、認知症サポーター養成講座の充実、認知症カフェの開催周知や事業所への支援、認知症支援ボランティア制度の運営など、地域における認知症ケアの向上を図る取組みを推進した。

また、認知症初期集中支援チームを平成30年4月より設置し、認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築するとともに、チームの活動状況を検討するため、認知症初期集中支援チーム検討委員会を2回開催した。

(1) 認知症カフェの開催支援

認知症の方やその家族、地域住民及び専門職等が集まり、情報共有や理解し合う場を設けることを目的とした認知症カフェを自主的に開催する事業所に対し、補助金の交付等の支援を行った。また、認知症カフェに関する情報を取りまとめ、認知症カフェマップを作成し周知を図った。

ア 認知症カフェ開催状況（認知症カフェマップ記載分）

開催主体	開催回数	参加者数	補助金額
医療機関 1機関 介護事業所 2事業所 地域包括支援センター 1カ所	10回	224人	66,000円

(2) 認知症支援ボランティア制度の運営（平成31. 3. 31現在）

登録者数	活動実績
3人	認知症カフェ参加4回、延べ10人

(3) 認知症初期集中支援チームの活動

チームの構成	支援内容	支援実績
・認知症の知識を持つ、医療・介護専門職2人以上 ・認知症サポート医 計3人以上	自宅訪問等による最長6カ月の医療機関への受診勧奨、介護サービスの利用支援等	1件

(特) 3. 3. 10. 0408100 地域ケア会議に要する経費

1 地域ケア会議の開催

個別ケースの検討を通じ、地域課題の抽出や関係者のネットワーク構築、スキルアップを図る個別ケア会議を開催した。

また、小作台小学校区を対象とした小地域ケア会議を開催し、関係者（民生児童委員、高齢者クラブ会長、友愛訪問員）と意見交換をし、地域の課題を把握することができた。

（単位：回）

内容	開催回数
個別ケア会議	10
小地域ケア会議	1

# 介護保険係

## 1. 主要な施策の概要

### 1 介護保険制度の趣旨普及

(特) 介護保険事業会計

(特) 1. 4. 1. 0401100 介護保険の趣旨普及に要する経費

最終予算額 376,000円

決算額 286,241円

#### 【事業内容】

広報はむら、市公式サイト、趣旨普及用パンフレット等の各種資料を作成し、情報提供に努めた。

### 2 介護給付適正化事業

(特) 介護保険事業会計

(特) 3. 3. 6. 0405650 介護給付適正化事業に要する経費

最終予算額 1,253,000円

決算額 1,127,044円

#### 【事業内容】

自立支援に資するケアマネジメントの達成、介護支援専門員の「気づき」を促すことを目的として実施したケアプラン点検については、アセスメントの重要性の再確認等を通じて、介護支援専門員の資質の向上につながった。

また、介護保険サービスを利用した被保険者を対象に、利用したサービス及び不適正な請求がないかを確認するため「介護給付費通知書」を送付した。

### 3 介護保険料の賦課徴収

(特) 介護保険事業会計

(特) 1. 2. 1. 0400600 介護保険料賦課事務に要する経費

最終予算額 1,514,000円

決算額 1,310,675円

#### 【事業内容】

第1号被保険者（65歳以上）の介護保険料を徴収するために、市民税の課税状況をもとに保険料額を決定した。

また、年金からの特別徴収を行うために、日本年金機構とのデータ交換作業を行い、特別徴収を行った。普通徴収については、コンビニ収納等により増収に努めた。

### 4 保険給付

(特) 介護保険事業会計

(特) 2. 1. 1. 0401200 居宅介護サービス給付に要する経費、他

最終予算額 3,142,604,000円

決算額 2,988,859,124円

#### 【事業内容】

介護が必要と判定された要介護者に、介護の必要の程度に応じた介護サービスが提供され、その費用を介護保険から保険給付した。

## 5 低所得者に対する利用者負担等の軽減対策

### 3. 1. 4. 0116100 介護保険低所得者利用負担軽減対策に要する経費

最終予算額 1,735,000円

決算額 867,765円

#### 【事業内容】

東京都生計困難者に対する負担軽減事業実施の申し出を行った社会福祉法人等が、該当する利用者の利用者負担額の軽減を行った場合に、社会福祉法人等に対して経費の一部を助成した。

また、介護保険制度導入時の激変緩和及び訪問介護サービスの利用促進を目的として、国の補助制度に基づき、自己負担額の4割を助成していた方に対し、国の制度終了後、市単独事業として引き続き助成を行った。

## 2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

### 1 介護保険料

（単位：円）

保険料段階	該 当 要 件	保険料年額
第1段階	市民税非課税世帯で老齢福祉年金を受給している方、生活保護受給者または市民税非課税世帯で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	25,920
第2段階	市民税非課税世帯で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が120万円以下の方	34,600
第3段階	市民税非課税世帯で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が120万円を超える方	40,300
第4段階	世帯で市民税が課税されている方がいるが、本人は市民税非課税で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	51,800
第5段階	世帯で市民税が課税されている方がいるが、本人は市民税非課税で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円を超える方	57,600
第6段階	本人が市民税課税で、合計所得金額が120万円未満の方	69,100
第7段階	本人が市民税課税で、合計所得金額が120万円以上200万円未満の方	74,900
第8段階	本人が市民税課税で、合計所得金額が200万円以上300万円未満の方	86,400
第9段階	本人が市民税課税で、合計所得金額が300万円以上400万円未満の方	97,900
第10段階	本人が市民税課税で、合計所得金額が400万円以上600万円未満の方	103,700
第11段階	本人が市民税課税で、合計所得金額が600万円以上800万円未満の方	109,400
第12段階	本人が市民税課税で、合計所得金額が800万円以上1,000万円未満の方	115,200
第13段階	本人が市民税課税で、合計所得金額が1,000万円以上の方	121,000

2 介護保険料調定額及び収納額等（現年度分）【主要な施策】 (単位：人、円)

保険料段階	特別徴収調定額 (A)		普通徴収調定額 (B)		合計 (A+B)	
	人数	保険料	人数	保険料	人数	保険料
第1段階	1,667	42,108,060	541	12,119,820	2,208	54,227,880
第2段階	792	26,897,820	44	1,049,000	836	27,946,820
第3段階	803	31,563,740	55	1,652,060	858	33,215,800
第4段階	1,757	90,441,620	358	13,252,480	2,115	103,694,100
第5段階	1,825	104,390,100	52	1,686,600	1,877	106,076,700
第6段階	1,625	111,615,620	214	10,195,780	1,839	121,811,400
第7段階	2,314	170,090,220	226	12,186,280	2,540	182,276,500
第8段階	1,071	91,643,320	176	9,971,080	1,247	101,614,400
第9段階	422	41,275,120	85	5,800,280	507	47,075,400
第10段階	250	25,734,900	47	3,522,900	297	29,257,800
第11段階	103	11,444,500	25	1,833,700	128	13,278,200
第12段階	58	6,576,000	10	768,000	68	7,344,000
第13段階	177	21,364,900	28	3,053,100	205	24,418,000
計	12,864	775,145,920	1,861	77,091,080	14,725	852,237,000

特別徴収（現年度分）(A) (単位：人、円)

区分	特別徴収調定額		収入済額	不納欠損額	還付未済額
	人数	保険料			
計	12,864	775,145,920	776,481,660	0	1,335,740

普通徴収（現年度分）(B) (単位：人、円)

区分	普通徴収調定額		収入済額	不納欠損額	還付未済額
	人数	保険料			
計	1,861	77,091,080	70,475,597	46,640	58,700

合計 A+B（現年度分）(単位：人、円)

区分	調定額		収入済額	不納欠損額	還付未済額
	人数	保険料			
計	14,725	852,237,000	846,957,257	46,640	1,394,440

3 介護保険料調定額及び収納額等（滞納繰越分）【主要な施策】 (単位：人、円)

区分	滞納繰越分普通徴収調定額		収入済額	不納欠損額	還付未済額
	人数	保険料			
計	292	17,253,431	5,585,020	1,656,700	6,000

(特) 1. 1. 1. 0400200 一般事務、資格管理事務に要する経費

1 第1号被保険者の推移

(単位：人)

区 分		平30.4	5	6	7	8	9	10	11	
月初の第1号被保険者数		13,960	13,982	14,001	14,011	14,021	14,048	14,087	14,095	
月中異動	資格取得	65歳到達	55	53	49	47	52	47	46	47
		転入	10	13	11	5	6	19	10	4
		その他	0	1	1	1	5	1	1	0
	資格喪失	死亡	33	33	38	29	28	24	34	29
		転出	9	13	13	12	7	2	15	7
		その他	1	2	0	2	1	2	0	0
月末の第1号被保険者数		13,982	14,001	14,011	14,021	14,048	14,087	14,095	14,110	
65歳以上75歳未満(再掲)		7,319	7,323	7,327	7,316	7,288	7,274	7,247	7,223	
75歳以上(再掲)		6,663	6,678	6,684	6,705	6,760	6,813	6,848	6,887	
住所地特例者数(再掲)		161	167	168	170	171	169	169	172	
区 分		12	平31.1	2	3	合計	平均			
月初の第1号被保険者数		14,110	14,109	14,123	14,159	168,706	14,059			
月中異動	資格取得	65歳到達	45	70	69	60	640	53		
		転入	10	9	19	9	125	10		
		その他	2	0	2	1	15	1		
	資格喪失	死亡	40	58	42	38	426	35		
		転出	18	4	11	12	123	10		
		その他	0	3	1	2	14	1		
月末の第1号被保険者数		14,109	14,123	14,159	14,177	168,923	14,077			
65歳以上75歳未満(再掲)		7,206	7,193	7,197	7,175	87,088	7,257			
75歳以上(再掲)		6,903	6,930	6,962	7,002	81,835	6,820			
住所地特例者数(再掲)		172	174	176	181	2,050	171			

(特) 1. 4. 1. 0401100 介護保険の趣旨普及に要する経費

1 広報はむら掲載状況【主要な施策】

発行日	掲 載 内 容
1 平30. 5.15	介護保険料の特別徴収開始
2 30. 7. 1	介護保険料額決定通知書・納入通知書を送付します 介護保険負担限度額認定の手続きを 介護保険利用者負担額の軽減制度 介護保険負担割合証を送付します
3 30. 9.15	介護保険給付費通知を送ります
4 31. 1.15	介護保険サービスを利用している方へ ・確定申告で医療費控除の対象となる場合があります ・介護保険料は社会保険料控除の対象です
5 31. 3.15	介護保険料の特別徴収開始

2 市公式サイトを活用【主要な施策】

タイトル	内 容
高齢・介護	お知らせ・介護保険サービス・介護保険を使いたいときは

### 3 サービス事業者情報の提供【主要な施策】

	名 称	配 布 方 法 等
1	介護保険サービス事業所一覧	窓口配布
2	指定事業所情報の提供	認定結果通知に同封

### 4 パンフレット等の作成・配布【主要な施策】

	名 称	配 布 方 法 等	目 的 等
1	あなたと歩む介護保険	窓口配布	制度の周知
2	なるほど介護保険	介護保険被保険者証に同封	制度の周知
3	介護保険負担割合証のしおり	介護保険負担割合証に同封	制度の周知
4	介護保険料のお知らせ	納入通知書・決定通知書に同封	保険料納付勧奨

(特) 2. 1. 1. 0401200 居宅介護サービス給付に要する経費 ～

(特) 2. 6. 3. 0403700 特定入所者介護予防サービス費の給付に要する経費

#### 1 保険給付状況【主要な施策】

(単位：円、件、回)

区 分		保 険 給 付 額	件 数	回 (日・月) 数	平均給付額	
介 護 サ ー ビ ス 等 諸 費	居 宅 介 護	訪問介護	162,282,376	2,803	37,149	4,368
		訪問入浴介護	25,334,208	382	2,006	12,629
		訪問看護	69,012,204	1,611	8,829	7,817
		訪問リハビリテーション	31,082,489	914	4,877	6,373
		通所介護	287,112,138	4,767	41,195	6,970
		通所リハビリテーション	134,571,990	1,943	16,650	8,082
		福祉用具貸与	78,387,030	5,831	166,824	470
		短期入所生活介護	91,809,113	1,404	11,760	7,807
		短期入所療養介護	8,903,565	141	832	10,701
		特定施設入居者生活介護(短期)	0	0	0	—
		居宅療養管理指導	36,743,103	4,874	10,212	3,598
		特定施設入居者生活介護	145,770,537	806	23,456	6,215
		特定診療費	0	0		—
		計	1,071,008,753			
地 域 密 着	認知症対応型共同生活介護	93,856,319	403	12,048	7,790	
	認知症対応型通所介護	23,237,102	216	2,348	9,897	
	小規模多機能型居宅介護	43,638,091	223	4,877	8,948	
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	442,847	7	166	2,668	
	介護老人福祉施設入所者生活介護	38,676,913	151	4,272	9,054	
	地域密着型通所介護	68,379,946	732	8,623	7,930	
	計	268,231,218				
施 設 介 護	介護老人福祉施設	794,550,962	3,197	93,765	8,474	
	介護老人保健施設	381,912,405	1,452	40,503	9,429	
	介護療養型医療施設	69,427,609	213	5,905	11,757	
	特定診療費	2,113,661	213		9,923	
計	1,248,004,637					
福祉用具購入		2,259,325	84		26,897	
住宅改修		9,191,022	104		88,375	
居宅介護サービス計画費		126,110,618	10,295		12,250	

介護 予 防 サ ー ビ ス 等 諸 費	介 護	訪問介護	57,748	3	22	2,625
		訪問入浴介護	0	0	0	—
		訪問看護	5,124,996	193	819	6,258
	予 防	訪問リハビリテーション	3,728,234	119	570	6,541
		通所介護	39,004	6	31	1,258
		通所リハビリテーション	13,343,974	422	2,338	5,707
	サ ー ビ ス	福祉用具貸与	5,628,336	1,245	36,529	154
		短期入所生活介護	1,293,110	71	241	5,366
		短期入所療養介護	0	0	0	—
		居宅療養管理指導	3,579,988	512	1,032	3,469
		特定施設入居者生活介護	11,105,437	168	4,940	2,248
		計	43,900,827			
		地 域 密 着	認知症対応型共同生活介護	0	0	0
	認知症対応型通所介護		1,240,943	12	153	8,111
	小規模多機能型居宅介護		983,390	22	347	2,834
	計		2,224,333			
	費	福祉用具購入	887,038	42		21,120
		住宅改修	4,865,074	66		73,713
		介護予防サービス計画費	8,411,104	1,779		4,728
	審査支払委託料	2,714,940	45,249		60	
	高額介護サービス費	76,925,043	6,314		12,183	
	高額介護予防サービス費	87,699	61		1,438	
	高額医療合算介護サービス費	6,356,170	198		32,102	
	高額医療合算介護予防サービス費	7,743	3		2,581	
	特定入所者介護サービス費	117,652,940	3,482	92,140	1,277	
	特定入所者介護予防サービス費	20,640	3	15	1,376	
	合 計	2,988,859,124				

(特) 3. 3. 6. 0405650 介護給付適正化事業に要する経費

1 ケアプラン点検の実施【主要な施策】

ケアプラン点検	5件
---------	----

2 介護サービス利用者へ給付費通知送付【主要な施策】

発 送 日	対 象 者 数
平30. 9. 25	1,392人 (H30. 1月～H30. 7月)
31. 3. 20	1,384人 (H30. 8月～H30. 12月)

(特) 4. 1. 1. 0405700 介護給付費準備基金積立金に要する経費

1 介護給付費準備基金積立状況

平成30年度末現在額	368,221,756円
------------	--------------

3. 1. 4. 0116100 介護保険低所得者利用負担軽減対策に要する経費

1 低所得者の利用料軽減【主要な施策】 (単位：件、円)

区 分	認定件数	助成総額
生計困難者等に対する利用者負担軽減事業	9	824,750
訪問介護利用者に対する利用料助成（市単独事業）	4	36,100

3. 1. 4. 0116200 介護保険事業に要する経費

1 介護保険事業会計繰出金 (単位：円)

区 分	支出額
介護給付費繰出金	392,825,000
地域支援事業繰出金（介護予防・日常生活支援総合事業）	11,840,000
地域支援事業繰出金（包括的支援事業・任意事業）	16,476,000
職員給与費等繰出金	79,956,000
事務費繰出金	43,401,000
介護保険料低所得者軽減対策繰出金	6,177,000

3. 1. 4. 0116300 介護支援専門員に対する支援に要する経費

1 介護支援専門員に対する支援

区 分	請求件数	支出額
住宅改修理由書作成事務手数料	1件	2,160円

# 介護認定係

## 1. 主要な施策の概要

### 1 介護認定審査会の運営

(特) 介護保険事業会計

(特) 1. 3. 1. 0400800 介護認定審査会に要する経費

最終予算額 5,139,000円

決算額 5,010,000円

#### 【事業内容】

保健・医療・福祉の学識経験者等からなる介護認定審査会を開催し、要介護認定申請者の要介護状態の有無や介護の必要性に応じた区分について審査判定を行った。

### 2 主治医意見書の作成依頼

(特) 介護保険事業会計

(特) 1. 3. 1. 0400800 介護認定審査会に要する経費

最終予算額 9,068,000円

決算額 8,744,760円

#### 【事業内容】

要介護認定申請があった被保険者の要介護状態等の原因である、身体上及び精神上的の障害となる疾病または負傷の状況等について医学的観点から意見を求める必要があるため、主治医意見書の作成を依頼した。

### 3 要介護認定調査の委託

(特) 介護保険事業会計

(特) 1. 3. 2. 0400900 認定調査等に要する経費

最終予算額 4,968,000円

決算額 4,570,560円

#### 【事業内容】

要介護認定申請があった被保険者の心身の状況や生活環境等について調査を実施している。その中で、更新申請の一部や遠隔地の認定調査等については指定居宅介護支援事業所等に委託した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

(特) 1. 3. 1. 0400800 介護認定審査会に要する経費

1 羽村市介護認定審査会委員【主要な施策】

職名	氏名	任期	備考
1	会長 横内正利	平13. 4. 1～31. 3. 31	内科医師
2	会長職務代理 沖倉功	平11. 8. 24～31. 3. 31	歯科医師
3	委員 三浦剛士	平20. 1. 1～31. 3. 31	内科医師
4	〃 松崎潤	平21. 4. 1～31. 3. 31	〃
5	〃 三ツ汐洋	平22. 4. 1～31. 3. 31	精神科医師
6	〃 柴正美	平27. 10. 1～31. 3. 31	内科医師
7	〃 廣戸孝行	平29. 4. 1～31. 3. 31	〃
8	〃 中野多美子	平27. 4. 1～31. 3. 31	歯科医師
9	〃 山岸麻美	平11. 8. 24～31. 3. 31	薬剤師
10	〃 佐藤光子	平17. 4. 1～31. 3. 31	保健師
11	〃 安田洋子	平25. 4. 1～31. 3. 31	看護師
12	〃 大森りょう子	平29. 4. 1～31. 3. 31	〃
13	〃 大内健史	平27. 4. 1～31. 3. 31	介護支援専門員
14	〃 宇野真理子	平29. 4. 1～31. 3. 31	社会福祉士
15	〃 白石貴之	平29. 4. 1～31. 3. 31	介護福祉士
16	〃 三宅利明	平29. 4. 1～31. 3. 31	介護支援専門員

2 介護認定審査会委員研修

回数	年月日	内容
1	平31. 3. 18	介護認定審査会委員全体会

3 介護認定審査会の開催【主要な施策】

(単位：件)

月	開催日	件数	月	開催日	件数
平30. 4	3、10、17、20、24	150	10	2、9、16、23、30	153
5	1、8、15、22、29	156	11	6、13、16、20、27	129
6	5、12、15、19、26	166	12	4、11、18、21、25	138
7	3、10、17、24、30	168	平31. 1	8、15、22、25、29	151
8	7、14、17、21、28	170	2	5、8、12、19、26	159
9	4、11、14、18、25	156	3	5、12、15、19、26	171
計	60 回開催		延判定件数 1,867件		

4 要介護認定結果の分布

(単位：人、%)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	構成比
40歳～64歳	6	7	7	13	7	4	5	49	2.3
65歳～74歳	43	34	44	40	45	29	37	272	12.6
75歳～	316	199	388	264	226	238	201	1,832	85.1
計	365	240	439	317	278	271	243	2,153	100.0
構成比	17.0	11.1	20.4	14.7	12.9	12.6	11.3	100.0	

平成31年3月31日現在

### 5 主治医意見書依頼件数【主要な施策】

(単位：件)

月	在宅新規	在宅継続	施設新規	施設継続
平30.4	29	24	16	6
5	51	48	32	17
6	51	62	46	18
7	56	53	34	8
8	35	54	42	17
9	40	42	37	14
10	67	59	38	13
11	42	44	20	14
12	40	52	37	9
平31.1	64	52	63	18
2	58	54	40	14
3	91	81	89	19
計	624	625	494	167
合計	1,910			

(特) 1. 3. 2. 0400900 認定調査等に要する経費

#### 1 要介護認定申請状況

(単位：件)

月	新規	更新	変更
平30.4	68	90	12
5	60	92	19
6	52	82	14
7	56	83	20
8	50	85	14
9	40	74	8
10	79	82	25
11	59	56	16
12	55	85	17
平31.1	70	161	12
2	60	27	18
3	30	94	10
計	679	1,011	185
合計	1,875		

#### 2 認定調査件数【主要な施策】

(単位：件)

区 分		件 数
職員による調査		824
委託による調査	居宅介護支援事業者等	1,058
	居住地の区市町村	6
	計	1,064
合 計		1,888

#### 3 介護認定調査員研修

回数	年月日	内 容
1	平30. 4. 16	東京都認定調査員新規研修
2	4. 17	東京都認定調査員新規研修
3	平31. 3. 22	介護認定調査員研修

## 高齢者在宅サービスセンター係

### 1. 主要な施策の概要

#### 1 通所介護サービス（デイサービス）事業

##### 3. 1. 4. 0116400 通所介護サービス事業に要する経費

最終予算額 63,199,000円

決算額 60,060,552円

##### 【事業内容】

介護保険制度による要介護・要支援者等に対し、通所により日中の食事・入浴等のサービスの提供や健康状態の確認等、日常生活の介護と機能訓練を行った。

通所介護により利用者の心身機能の維持回復とともに、社会的孤立感の解消や、家族の身体的・精神的負担の軽減を図った。

#### 2 高齢者在宅サービスセンターの開館

##### 3. 1. 6. 0117000 いこいの里の一般事務に要する経費

##### 3. 1. 6. 0117100 いこいの里の維持管理に要する経費

最終予算額 20,102,292円

決算額 19,549,743円

##### 【事業内容】

ひとり暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯の増加、高齢者の社会的孤立感の解消や高齢者同士の交流のために、毎月の最終日曜日を除いた午前9時から午後4時30分まで、老人福祉センター部分を開館した。

#### 3 高齢者ほほえみ食事会事業

##### 3. 1. 6. 0117500 高齢者の在宅支援に要する経費

最終予算額 63,000円

決算額 19,500円

##### 【事業内容】

ひとり暮らし高齢者及び高齢者のみ世帯の方を対象として、普段外出機会の少ない高齢者に外出の機会を作るとともに、食事を取りながら他の方とふれあう機会を作ることを目的とした高齢者ほほえみ食事会事業を実施した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 1. 4. 0116400 通所介護サービス事業に要する経費

1 通所介護サービスの利用状況 【主要な施策】 (単位：人、日)

項 目	平30.4	5	6	7	8	9	10	11
実利用者数	51	54	57	58	59	60	58	55
延利用者 (A)	543	555	600	606	626	588	640	574
事業日数 (B)	24	24	26	25	26	23	26	24
一日平均 (A)/(B)	22.6	23.1	23.1	24.2	24.1	25.6	24.6	23.9
機械入浴利用者	42	43	47	34	35	28	37	35
介助入浴利用者	189	193	215	231	237	219	240	212
利用者 内訳	要支援1	3	3	5	5	5	5	3
	要支援2	4	4	4	4	4	5	5
	要介護1	21	24	25	23	23	23	22
	要介護2	12	12	11	14	16	16	15
	要介護3	8	8	9	7	7	7	6
	要介護4	2	2	3	4	3	3	4
	要介護5	1	1	0	1	1	1	1

項 目	12	平31.1	2	3	計	月平均	
実利用者数	54	57	52	53	668	55.7	
延利用者 (A)	524	497	451	516	6,720	560.0	
事業日数 (B)	23	23	23	25	292	24.3	
一日平均 (A)/(B)	22.8	21.6	19.6	20.6	23.0	——	
機械入浴利用者	27	34	27	38	427	35.6	
介助入浴利用者	189	176	148	170	2,419	201.6	
利用者 内訳	要支援1	3	3	3	3	46	3.8
	要支援2	5	5	5	5	55	4.6
	要介護1	22	22	22	22	271	22.6
	要介護2	12	12	9	9	153	12.8
	要介護3	6	8	9	8	88	7.3
	要介護4	5	6	3	5	44	3.7
	要介護5	1	1	1	1	11	0.9

3. 1. 6. 0117000 いこいの里の一般事務に要する経費

3. 1. 6. 0117100 いこいの里の維持管理に要する経費

1 老人福祉センター施設の利用状況 【主要な施策】 (単位：人、日)

項 目	平30.4	5	6	7	8	9	10	11
延利用者 (A)	1,537	1,470	1,509	1,510	1,610	1,356	1,646	1,423
開館日数 (B)	28	27	29	29	29	26	29	27
一日平均 (A)/(B)	54.9	54.4	52.0	52.1	55.5	52.2	56.8	52.7
創作室	午前	166	150	125	146	148	131	159
	午後	179	154	162	143	162	143	169
学習室	午前	146	135	121	156	99	137	153
	午後	180	163	147	140	165	143	138
集会室	午前	122	89	55	78	117	70	115
	午後	134	173	99	141	192	112	180
娯楽室	午前	150	163	212	213	297	204	219
	午後	229	226	284	253	285	248	339
入浴	午後	423	416	415	378	448	320	438
ヘルストロン	294	305	402	402	513	369	407	334
項 目	12	平31.1	2	3	計	月平均		
延利用者 (A)	1,481	1,595	2,011	1,716	18,864	1,572		
開館日数 (B)	26	26	26	29	331	27.6		
一日平均 (A)/(B)	57.0	61.3	77.3	59.2	57.0	——		
創作室	午前	167	153	152	154	1,794	149.5	
	午後	175	157	161	149	1,911	159.3	
学習室	午前	141	139	143	142	1,636	136.3	
	午後	149	133	126	147	1,776	148.0	
集会室	午前	80	102	103	100	1,105	92.1	
	午後	118	120	128	108	1,588	132.3	
娯楽室	午前	136	179	176	296	2,451	204.3	
	午後	209	208	199	335	2,999	249.9	
入浴	午後	381	436	384	493	4,776	398.0	
ヘルストロン	338	379	340	495	4,578	381.5		

3. 1. 6. 0117300 老人福祉センター事業に要する経費

1 主催事業の実施状況

(1) いきいき講座

(単位：回・人)

講座名	開催数	受講者	開催日	講座名	開催数	受講者	開催日
陶芸	70	1,260	月5回(月)	俳句	24	353	月2回(水)
華道	48	657	月4回(月)	水彩画	47	627	月4回(水・金)
水墨画	24	308	月2回(火)	書道	21	209	月2回(金)
七宝焼	24	301	月2回(水)	計	282	4,057	——
大正琴	24	342	月2回(木)				

## (2) いきいき講座発表展 (単位：人)

開催日	場所	来場者
平31.2.15	いこいの里	137
2.16	いこいの里	177
2.17	いこいの里	179
計		493

## (3) ボランティア講座 (単位：回・人)

	開催数	延受講者	開催日
詩吟(神風流)	23	147	月2回(水)
詩吟	23	147	月2回(木)
写真撮影	14	155	月1回(木)
絵手紙	13	203	月1回(火)
自然素材の小物作り	13	122	月1回(月)
ひと味違う折り紙	23	328	月2回(月)
百人一首	21	129	月2回(水)
ハーモニカ	28	391	月2回(木)
ストレッチ体操	21	297	月2回(木)
フラワーアレンジメント	12	94	月1回(月)
民踊体操	23	202	月2回(火)
計	214	2,215	——

## 3. 1. 6. 0117500 高齢者の在宅支援に要する経費

## 1 高齢者配食サービス事業の実施状況

(単位：食、日)

項目	平30.4	5	6	7	8	9	10	11
配食数(A)	547	531	650	620	634	610	723	663
配食日数(B)	24	24	26	25	26	23	26	24
一日平均(A)/(B)	22.8	22.1	25.0	24.8	24.4	26.5	27.8	27.6

項目	12	平31.1	2	3	計	月平均
配食数(A)	624	602	570	563	7,337	611.4
配食日数(B)	24	23	23	25	293	24.4
一日平均(A)/(B)	26.0	26.2	24.8	22.5	25.0	——

※ 週6日(月曜日～土曜日)配食

## 2 高齢者ほほえみ食事会事業の実施状況【主要な施策】

開催日	開催場所	参加数
H30.11.7	羽村市福祉センター1階大会議室	28人

## 保健センター係・健康推進係

### 1. 主要な施策の概要

#### 1 骨髄移植ドナー支援事業の実施

##### 4. 1. 1. 0123300 保健衛生事務に要する経費

最終予算額 350,000円

決算額 350,000円

##### 【事業内容】

骨髄・末梢血幹細胞を提供したドナー及びドナーが勤務する事業所に対し、助成金を交付し、骨髄移植の推進及びドナー登録希望者の増加を図った。

#### 2 妊婦健康診査の充実

##### 4. 1. 6. 0125500 母子保健指導に要する経費

最終予算額 30,180,000円

決算額 27,751,661円

##### 【事業内容】

妊婦の疾病の早期発見を図り、胎児の健やかな発育を支援するため、妊婦健康診査や里帰り出産妊婦健康診査費の助成を実施した。

#### 3 予防接種事業の推進

##### 4. 1. 4. 0124700 予防接種事業に要する経費

最終予算額 122,819,000円

決算額 107,850,125円

##### 【事業内容】

流行の恐れのある疾病の発生やまん延予防を目的として、小児や高齢者の対象者となる市民に予防接種を実施した。

接種率向上を図るため、広報紙に接種のお知らせを掲載したほか、麻しん・風しん第2期対象者（就学前1年の間にある子）及び二種混合対象者のうち未接種者に対し、勧奨はがきを送付した。

また、先天性風しん症候群予防を目的として、風しん抗体検査を実施し、抗体価が低い方を対象に風しん等ワクチン予防接種費用の一部を助成した。

#### 4 スポーツを通じた健康づくりの推進

最終予算額 ー円

決算額 ー円

##### 【事業内容】

市民の健康増進を図るとともに、市民の触れ合いや親睦を深めるため、スポーツを通じた健康づくりのイベントをスポーツ推進課と連携し開催した。

#### 5 公立福生病院の運営支援

##### 4. 1. 1. 0123700 福生病院組合の運営に要する経費

最終予算額 343,956,000円

決算額 343,956,000円

##### 【事業内容】

広域的な地域医療が適切に提供できるよう、医療体制やサービスについて支援を行った。

## 6 がん検診の実施

### 4. 1. 2. 0124100 がん早期発見健康診査に要する経費

最終予算額 44,172,000円

決算額 40,696,327円

#### 【事業内容】

子宮頸がん・乳がんの「女性特有がん検診」の対象者に無料クーポン券とがん検診手帳を配布（初回のクーポン券送付者のみ）した。乳がん検診では、平日の受診が難しい市民を対象に、受診率の向上を図るため、休日に集団検診を実施した。

また、受診率向上を図るため、子宮頸がん・乳がん検診については2歳刻み、大腸がん検診については5歳刻みの一定の年齢層の方に対し、勧奨はがきを送付した。

## 7 ヘルスアップ健診の実施

### 4. 1. 3. 0124600 ヘルスアップ健診（いきいきしあわせ健診）事業に要する経費

最終予算額 29,124,000円

決算額 27,639,219円

#### 【事業内容】

40歳以上の市民を対象に特定健康診査とあわせたヘルスアップ健診を実施した。健診結果により必要な方には医療機関の受診や保健指導を働きかけた。

## 8 歯科基本健康診査の実施

### 4. 1. 5. 0125100 歯科基本健康診査に要する経費

最終予算額 15,434,000円

決算額 14,832,331円

#### 【事業内容】

40歳以上の市民を対象に歯科基本健康診査を実施した。歯周病の早期発見やブラッシング指導を行い、市民の健康な口腔衛生の維持を図ることができた。

## 9 乳幼児健康診査の実施

### 4. 1. 6. 0125600 乳幼児健康診査に要する経費

最終予算額 13,961,000円

決算額 13,149,250円

#### 【事業内容】

発達の遅れが心配される乳児を早期に発見し適切な相談対応を行うため、3～4か月児健診に臨床心理士を配置し心理相談を行うとともに、健診終了時に保健師による全数面接を行い、保護者の不安の軽減に努めた。

また、1歳6か月児健診において、経過観察のための心理相談日を設け、子どもの発育・発達状況の聞き取りや行動観察を行い、親の困りごとに焦点を当てた助言・指導を行った。

## 10 平日夜間急患センターの運営

### 4. 1. 8. 0126200 夜間急患センターの運営に要する経費、他

最終予算額 24,405,000円

決算額 23,930,900円

#### 【事業内容】

平日（月曜日～土曜日）の夜間と休日準夜（羽村市、福生市、瑞穂町で輪番制）に、主に急な発熱などの症状が出た方について診療を行った。

また、レセプトコンピューターを活用し、保険請求のためのレセプト作成の効率化を図った。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

4. 1. 1. 0123300 保健衛生事務に要する経費

1 骨髄移植ドナー支援事業の実施【主要な施策】

事業名	骨髄移植ドナー	ドナーが勤務する事業所
骨髄移植ドナー支援事業助成金	2人	1カ所

4. 1. 1. 0123400 地域健康づくり事業に要する経費

1 健康はむら21計画事業

(1) はむら健康の日

(単位：人)

実施日	会場	内 容	参加者数
平30. 5.20	保健センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康づくり推進員おすすめレシピの紹介、試食 「大豆入り炊き込みご飯」「高野豆腐のもっちり磯辺焼き」の試食</li> <li>「5色の食品をそろえよう」の紹介</li> <li>健康レシピの配布、料理展示、料理手順掲示</li> <li>・知ろう！骨粗しょう症</li> <li>・食べて元気！美味しく健康づくり 骨粗しょう症を防ぐための食品と摂り方の工夫</li> <li>・健康チェック「まちの保健室」と骨密度測定 血圧、体重、体脂肪率、BMI、内臓脂肪、基礎代謝、骨格筋率、体年齢の測定、骨密度測定と結果説明</li> <li>・結核検診</li> <li>・健康づくり教室 杏林大学の講師による体のゆがみを整える体操とポールウォーキングによる全身運動</li> <li>・「はむすぼ」PRコーナー</li> <li>・応援しよう！親子健康づくり</li> <li>・足もみ体験コーナー ほか</li> </ul> <p>[協力団体] 杏林大学、東京都看護協会多摩北地区支部、羽村市体育協会、はむら総合型スポーツクラブ「はむすぼ」、羽村市健康づくり推進員、リフレサロン・リンデン</p>	延べ 2,527

(2) 健康づくり応援コーナー

実施日	会場	内 容
平30. 4～	保健センター	野菜摂取について・肥満予防・心の健康づくり・生活習慣病予防・適正飲酒等のパネル展示、リーフレットの配布、各種健(検)診PRパネルの展示など
	農産物直売所	食育等に関するパネル展示、リーフレットの配布 健康づくり推進員おすすめレシピの配布 健康料理講習会レシピの配布
	自然派やさしい直売所 ベジ・ベジ	食育等に関するリーフレットの配布 健康料理講習会レシピの配布

## (3) 健康講習会

(単位：人)

実施日	講座名	テーマ	講師	参加者数
平30.12.6	健康セミナー	糖尿病に負けないために	柳田医院 柳田 和弘 氏 他	48
平31.1.29	こころの健康 セミナー	自分で守る！メンタルヘルス ～ストレスを味方にする 考え方と生活のポイント～	杏林大学名誉教授 古賀 良彦 氏	60

## 2 健康づくり推進員活動

## (1) 健康づくり推進員事業

(単位：人)

実施日	事業名	会場	内容	参加者数
平30.4.13	委嘱状交付式及び はむら健康の日 準備会	保健センター	委嘱状交付 健康づくり推進員制度及び今年 度予定 はむら健康の日実施計画説明	35
5.10	はむら健康の日 準備会	〃	当日の担当確認及び全体の流 れについて説明 各コーナー別打合せ	26
5.17	骨密度測定会	〃	骨密度測定	15
5.20	はむら健康の日	〃	骨密度測定、骨粗しょう症予 防 おすすめレシピの紹介と試食 配布など	30
6.19	地域での活動を イメージしよう	〃	はむら健康の日実施報告 健康づくり活動に利用できる 物品の紹介と体験 地域や職域へ健康づくりの情 報発信をするための方法・ア イデアを出し合い、推進員活 動をイメージする	23
8.23	健康フェア準備会	〃	健康フェア及び準備会につい て説明 パレードでPRするスローガ ンや装飾の検討 健康体重と体重測定について	18
9.18	〃	〃	パレード物品の作成 家庭血圧について	24
10.2	〃	〃	推進員レシピの製本 パレード内容等確認 各コーナー別打合せ	28
10.7	健康フェア	富士見公園	各コーナーの運営 体育祭団体パレード参加	31
11.13	事業日程表を リニューアル	保健センター	健康フェア実施報告 事業日程表リニューアルにつ いて	18
平31.2.20	平成31年度はむら 健康の日準備会	〃	平成31年度はむら健康の日の 内容とスケジュール 足裏から健康になろう おすすめレシピ検討	22
3.20	〃	〃	足の健康と足指力測定 おすすめレシピの検討	16

			足指カリーフレットの検討	
計				286

4. 1. 1. 0123500 健康フェアに要する経費

1 健康フェア

(単位：人)

実施日	会場	内 容	参加者数
平30.10.7	富士見公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三師会の医師等によるヘルスチェック（視力測定、眼圧測定、口臭チェック、血管年齢測定、血圧測定）</li> <li>・健康チェック（血圧、体重、体脂肪率、BMIの計算と結果説明）</li> <li>・目指せ 健康体重コーナー</li> <li>・栄養コーナー</li> <li>・体験 ポールウォーキング</li> <li>・認知力アップ</li> <li>・がん撲滅コーナー（大腸がんクイズラリー、がんに関するパネル等の展示）</li> <li>・子育て応援コーナー（子育て世代包括支援センターや子育てボランティアのPR）</li> <li>・こどもの遊び場（体を使った遊びの紹介と体験）</li> <li>・献血推進、薬物乱用防止啓発</li> <li>・結核検診</li> </ul> [協力団体] 羽村市医師会、羽村市歯科医師会、羽村市薬剤師会、羽村市健康づくり推進員、東京都薬物乱用防止推進羽村地区指導員、日本赤十字社東京都赤十字血液センター立川事業所、杏林大学	延べ 1,618

4. 1. 1. 0123600 献血推進事業に要する経費

1 献血実績

(単位：人)

実施日	実施場所	200ml	400ml	計
平30.7.13	羽村市役所	7	39	46
9.25	小作駅東口	4	55	59
10.30	羽村駅東口ロータリー	3	31	34
11.21	羽村市役所	2	40	42
平31.1.9	五ノ神会館	8	36	44
3.25	羽村市役所	5	39	44
計	延べ6カ所	29	240	269

4. 1. 1. 0123800 大気汚染健康障害者医療費助成事務に要する経費

1 申請書等受理件数

(単位：件)

区分	月別	平30	5	6	7	8	9	10	11	12	平31	2	3	計
		4									1			
大気汚染健康障害者医療費助成申請	新規	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	更新	13	4	8	7	16	16	12	10	15	13	16	17	147
	変更	3	3	1	2	3	2	5	2	3	2	5	4	35
	再交付	4	1	2	1	0	0	1	0	1	0	0	0	10

4. 1. 2. 0124100 がん早期発見健康診査に要する経費

1 がん検診事業【主要な施策】

(1) 検診実績

(単位：人)

区分		実施期間	受診者数	要精密検査者数	
胃がん検診		平30.5・9・12 平31.2の指定日	1,223	27	
肺がん 検診	胸部レントゲン		1,409	19	
	喀痰		160	0	
子宮頸がん 検診	市検診	平30.6～平31.2	頸部	1,191	18
			体部	54	0
	女性特有がん		56	1	
乳がん 検診	市検診	平30.6～12	892	72	
	女性特有がん		118	11	
大腸がん検診		平30.6～10	6,393	451	

(2) 乳がん検診のうちの集団検診受診者

(単位：人)

区分	実施日	平30.8.6	平30.12.2	計
	乳がん検診	市検診	59	87
女性特有がん		13	4	17
計		72	91	163

2 要精密検査者の結果把握

がん検診の結果、要精密検査となった者に対し、精密検査の受診及び結果の回答を文書で依頼し、未回答者へは電話により状況の把握に努めた。

(単位：人)

区分	要精密検査者数 (再掲)	要精密検査者の結果						把握方法		
		異常なし	がん	がん疑い	他の疾患	未把握	未受診	文書	電話	
胃がん検診	27	12	1	0	9	4	1	15	8	
肺がん 検診	胸部レントゲン	19	6	1	0	6	3	13	3	
	喀痰	0	0	0	0	0	0			
子宮頸 がん 検診	市 検診	頸部	18	8	0	4	0	6	4	8
		体部	0	0	0	0	0	0		
	女性特有がん	1	0	0	0	0	1	0		
乳がん 検診	市検診	72	38	2	11	5	10	6	45	26
	女性特有がん	11	4	0	2	0	2	3		
大腸がん検診	451	149	17	3	102	47	133	345	59	

\*要精密検査の未受診者の一部には、医師と相談し、経過観察となっている方も含まれる。

4. 1. 3. 0124200 健康教育・健康相談に要する経費

1 健康教育事業

(1) 栄養教育

(単位：回、人)

事業名	テーマ	実施回数	参加者数
健康料理講習会	肥満予防	1	27
	糖尿病予防	1	18
	骨粗しょう症予防	1	19
	脂質異常症予防	1	24
	高血圧予防	1	15
計るだけダイエット教室	肥満予防	1コース全3回+ フォロー1回	48
計るだけダイエットフォロー教室	肥満予防	1	5
「男の料理教室」 メンズキッチン	認知症予防・糖分	1	17
	肺炎予防・栄養バランス	1	15
みんなで楽しむ子育て講座 (パパ・ママ講座)	・体重管理について ・栄養バランスについて	1	大人 9 子ども 11 合計 20
「子育て中の母親向け計るだけダイエット教室」 子育てママのからだスッキリ教室	栄養バランス 野菜の適量について	1	14
計		14	222

(2) 保健と運動を組み合わせた健康づくり講座【主要な施策】

(単位：人)

実施日	開催場所	テーマ・内容	参加者数
平31.3.21	スポーツセンター	「羽村市健康スポーツフォーラム」 ・筋力について学びましょう！ ・実際にトレーニングしてみよう！	36
計			36

## (3) 地域団体・関係機関依頼による健康教育

(単位：人)

実施日	依頼団体	会場	テーマ	参加者数
平30. 6. 18	栄町第2ふれあいの会	栄町第2防災会館	フレイルについて	15
10. 28	本町第一ふれあいの会	本町会館	良質な睡眠と健康な食事のはなし(試食つき)	23
11. 3	川崎西町内会	川崎会館	あなたも健康はむらさんになろう	24
平31. 2. 14	かやの実保育園	かやの実保育園	イヤイヤ期・母のストレス対策	10
2. 21	東ストレッチの会	東会館	骨粗しょう症予防(試食つき)	18
計				90

## (4) 子育て支援事業(おしゃべり場)での講座

(単位：人)

実施日	開催場所	内容	参加者数	
平30. 5. 24	中央児童館	5月 ・子育てママの骨粗しょう症について ・検診案内、レシピ配布 11月 ・風しんについて ・検診案内	18	
11. 22			14	
5. 15	東児童館		16	
11. 6			15	
5. 18	西児童館		20	
11. 30			20	
12. 13	中央児童館		元気ごはん・おやつ講座	16
12. 18	東児童館			26
12. 21	西児童館			14
計			159	

## (5) 児童館事業（こぐまひろば）での講座

(単位：人)

実施日	開催場所	テーマ・内容	参加者数
平30.10.4	中央児童館	食育講座 「ミルク・フォローアップミルク・母乳・貧血 について」	14
10.9	東児童館		26
10.16	西児童館		20
計			60

## 2 健康相談

## (1) 定例相談 (単位：回、件)

事業名	実施回数	相談件数
健康なんでも相談	24	103

## (2) 定例外相談 (単位：回、件)

場所	実施回数	相談件数
胃がん・呼吸器検診会場	15	228
確定申告会場	6	95

## (3) 保健師・管理栄養士による随時健康相談・フォロー相談 (単位：件)

保健相談(延べ2,373)					栄養相談(延べ2,590)			計
来所	電話	訪問	関係機関連絡	その他	来所	電話	訪問	
349	1,052	276	681	15	1,654	936	0	4,963

## (4) 精神保健福祉相談 (単位：件)

社会復帰相談(延べ5)					一般相談(延べ863)					計
来所	電話	訪問	関係機関連絡	その他	来所	電話	訪問	関係機関連絡	その他	
1	0	0	4	0	128	407	53	274	1	868

#### 4. 1. 3. 0124300 生活習慣改善事業に要する経費

##### 1 骨粗しょう症予防検診事業

20～64歳の女性を対象に、骨密度測定のほか、骨粗しょう症予防に関する健康教育や試食、乳がんの自己触診法等について健康教育を実施した。

(単位：人)

年齢別判定結果	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳
A (異常なし)	1	5	11	13	17	21	24
B (要指導)	0	0	0	0	0	3	5
C (要精検)	0	0	0	0	0	0	4
計	1	5	11	13	17	24	33

年齢別判定結果	55～59歳	60～64歳	計
A (異常なし)	18	11	121
B (要指導)	9	11	28
C (要精検)	10	23	37
計	37	45	186

##### 2 骨粗しょう症予防検診後のフォロー事業 (骨太教室)

(単位：人)

実施日	内 容	参加者数
平30. 7. 31	栄養コース テーマ：「骨に効く 簡単メニュー」 内 容：・骨粗しょう症予防についての健康と栄養の講義 ・調理実習	19
平30. 8. 7	運動コース テーマ：「まだ間に合う！丈夫な骨をつくる運動講座」 内 容：骨密度の急激な低下を予防する運動について	24
計		43

栄養コースは健康料理講習会(骨粗しょう症予防)の再掲

#### 4. 1. 3. 0124500 成人健康診査に要する経費

##### 1 健康診査の受診状況

(単位：人)

区 分 \ 月	平30.6	7	8	9	10	計
無保険者健康診査	18	27	20	24	35	124
肝炎ウイルス検診	40	45	34	41	136	296

##### 2 30歳・35歳健康診査の受診状況

(単位：人)

区 分 \ 月	平30.6	7	8	9	10	10 集団健診	計
30歳	3	0	0	2	6	23	34
35歳	6	1	1	8	15	19	50
合計	9	1	1	10	21	42	84

4. 1. 3. 0124600 ヘルスアップ健診（いきいきしあわせ健診）事業に要する経費

1 ヘルスアップ健診の受診状況【主要な施策】 (単位：人)

区 分 \ 月	平30.6	7	8	9	10	計
ヘルスアップ健康診査	1,366	1,547	1,208	1,675	3,310	9,106

4. 1. 1. 0123300 保健衛生事務に要する経費

1 専用水道事務等委託

地域主権推進一括法により、市へ権限移譲された専用水道、簡易専用水道、飲用井戸等の衛生確保に係る事務を東京都に委託し実施した。

立入り検査件数 (単位：件)

種 別	実績件数
専用水道	2
簡易専用水道	0
特定小規模貯水槽水道等	11
特定小規模貯水槽水道等以外	1
飲用に供する井戸等	1

4. 1. 4. 0124700 予防接種事業に要する経費

1 予防接種実施状況（定期予防接種）【主要な施策】

(単位：人)

区 分 \ 月	平30.4	5	6	7	8	9	10	11	12	平31.1	2	3	計
四 種 混 合 (百日咳・破傷風・ジフテリア・ポリオ)	124	130	132	105	108	105	139	132	117	92	99	125	1,408
二 種 混 合 (破傷風・ジフテリア)	76	29	37	32	28	24	37	25	9	8	26	39	370
日 本 脳 炎	184	171	185	128	175	145	195	138	116	84	100	198	1,819
B C G	34	26	35	33	27	21	26	39	22	33	31	27	354
急性灰白髄炎 (ポリオ)	4	1	0	1	0	0	1	0	0	3	0	1	11
風 し ん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻しん (はしか)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻しん風しん混合	98	101	66	57	50	61	75	50	39	28	55	87	767
ヒブ ( H i b )	117	112	107	119	119	109	125	122	106	99	103	121	1,359
子 宮 頸 が ん	1	0	1	0	0	1	0	2	0	0	0	3	8
小 児 用 肺 炎 球 菌	119	117	106	117	114	112	127	127	105	99	103	121	1,367
水 痘	61	68	59	62	50	61	75	54	50	44	49	73	706
B 型 肝 炎	78	85	90	88	85	76	96	87	68	74	75	103	1,005
高齢者インフルエンザ	—	—	—	—	—	—	575	3,131	1,013	109	—	—	4,828
高 齢 者 肺 炎 球 菌	195	160	84	56	41	59	135	90	56	47	81	162	1,166

高齢者インフルエンザの実施期間は、平30.10.15～平31.1.31

## 2 予防接種費用の公費負担【主要な施策】

(単位：人)

区 分	月	平30.4	5	6	7	8	9	10	11	12	平31.1	2	3	計
先天性風しん症候群対策 風しん等予防接種		0	3	5	3	2	7	7	17	11	11	10	10	86
風しん抗体検査		0	6(0)	2(0)	1(0)	1(0)	7(2)	13(6)	37(11)	40(8)	16(9)	13(6)	13(6)	149(48)

( ) 内は要予防接種者

## 4. 1. 4. 0124800 結核の予防に要する経費

## 1 胸部エックス線撮影受診者

(単位：人)

区 分	実施日	はむら健康の日	健康フェア	計
		平30. 5. 20	平30. 10. 7	
受 診 者		61(0)	78(2)	139(2)

( ) 内は要精密検査者

## 4. 1. 4. 0124900 休日・休日準夜診療に要する経費

## 1 実施状況

(1) 休日診療実施状況 (診療時間：午前9時～午後5時)

(単位：人、日)

区 分	月 実施日数	平30.4	5	6	7	8	9	10	11	12	平31.1	2	3	計
		6	7	4	6	5	7	5	6	8	8	5	6	73
市 内	0歳～14歳	52	96	21	62	37	60	37	51	141	194	74	46	871
	15歳以上	93	105	39	68	67	78	65	78	189	335	110	76	1,303
市 内 計		145	201	60	130	104	138	102	129	330	529	184	122	2,174
市 外		11	41	5	13	25	15	11	24	30	81	24	10	290
合 計		156	242	65	143	129	153	113	153	360	610	208	132	2,464

(2) 休日準夜診療実施状況 (診療時間：午後5時～午後10時) 【主要な施策】

(単位：人、日)

区分		月実施日数											計	
		平30.4	5	6	7	8	9	10	11	12	平31.1	2		3
		2	1	1	2	1	2	1	1	4	1	1	2	19
市内	0歳～14歳	0	1	1	2	0	0	0	1	4	5	2	2	18
	15歳以上	6	2	1	3	4	3	2	0	20	3	9	5	58
市内計		6	3	2	5	4	3	2	1	24	8	11	7	76
市外		1	4	0	10	0	1	0	1	12	6	4	3	42
合計		7	7	2	15	4	4	2	2	36	14	15	10	118

4. 1. 5. 0125100 歯科基本健康診査に要する経費

1 歯科健康診査【主要な施策】

(1) 成人歯科健康診査

(単位:人)

受診者	6月	7月	9月	10月	計
	464	450	283	348	1,545

(対象:40歳以上)

ア 健診結果及び指示

(単位:人)

要治療	要定期健診	他医療機関紹介	歯周病予防指導	その他
850	621	2	36	36

イ 成人歯科健診総合判定結果(複数判定)

(単位:人)

大変良い	歯ブラシ指導	虫歯有	歯周病初期	歯周病中期	歯周病重症
299	163	332	552	211	53

歯のないところを要治療	咬合問題あり	要義歯調整	入れ歯汚れ有	その他
35	4	30	3	123

(2) 妊婦歯科健康診査

(単位:人)

区分	月	平30	5	6	7	8	9	10	11	12	平31	2	3	計
		4									1			
受診者	7	4	7	9	10	5	9	2	6	7	11	10	87	

ア 健診結果及び指示

(単位:人)

要治療	要定期健診	他医療機関紹介	歯周病予防指導	その他
56	24	0	5	2

イ 妊婦歯科健診総合判定結果(複数判定)

(単位:人)

大変良い	歯ブラシ指導	虫歯有	歯周病初期	歯周病中期	歯周病重症
17	14	41	20	13	0

歯のないところを要治療	咬合問題あり	要義歯調整	入れ歯汚れ有	その他
1	2	0	0	1

4. 1. 5. 0125200 乳幼児歯科健診に要する経費

1 乳幼児歯科健診実施状況

(単位：人)

区分	月	平30.4	5	6	7	8	9	10	11	12	平31.1	2	3	計
	1歳6か月児		28	35	42	37	27	24	46	33	36	24	25	41
2歳児		21	17	12	12	13	15	24	22	17	10	16	14	193
3歳児		23	31	34	30	34	30	26	37	26	36	37	42	386

4. 1. 5. 0125300 フッ素イオン導入に要する経費

1 フッ素イオン導入者状況

(単位：人)

区分	月	平30.9	平31.3	計
導入者		492	483	975

各回計6日間実施

4. 1. 5. 0125400 休日歯科診療に要する経費

1 休日歯科診療実施状況 (診療時間：午前9時～午後5時)

(単位：人、日)

区分	月	平30.4	5	6	7	8	9	10	11	12	平31.1	2	3	計
		実施日数	6	7	4	6	5	7	5	6	8	8	5	6
市内	0歳～14歳	1	4	4	3	4	4	1	3	3	3	1	1	32
	15歳以上	12	14	10	7	11	15	9	10	53	24	8	12	185
市内計		13	18	14	10	15	19	10	13	56	27	9	13	217
市外		9	5	1	4	3	2	2	4	14	6	2	3	55
合計		22	23	15	14	18	21	12	17	70	33	11	16	272

## 4. 1. 6. 0125500 母子保健指導に要する経費

## 1 母子保健事業実施状況【主要な施策】

(単位：人)

区 分 \ 月	平30.4	5	6	7	8	9	10	11	12	平31.1	2	3	計
離乳食講習会(前期)	—	54	24	—	27	—	43	10	18	19	18	10	223
離乳食講習会(中・後期)	—	—	28	—	26	—	28	—	—	25	—	19	126
プレママサロン(母親学級)	—	14	—	22	—	33	—	17	—	12	—	5	103
ハロー赤ちゃんクラス(両親学級)	51	—	—	47	—	—	32	—	—	36	—	—	166
育 児 相 談	47	50	48	35	47	43	42	48	53	48	51	34	546
妊 娠 届 出 者	28	37	27	31	22	37	30	47	33	29	34	24	379
す く す く 教 室	—	4	7	7	5	6	—	4	3	2	3	4	45
新 生 児 訪 問 指 導	17	28	28	18	34	21	33	23	19	34	25	24	304
妊 婦 健 康 診 査	334	363	332	372	334	348	350	335	367	339	382	353	4,209
妊婦健康診査(超音波)	24	24	32	33	25	29	25	34	27	30	21	31	335
妊婦健康診査(子宮頸がん)	23	28	20	28	29	25	23	25	35	21	39	37	333
里帰り出産等妊婦健康診査	1	4	1	2	4	2	3	2	4	2	1	4	30
特 定 不 妊 治 療	5(7)	0(0)	0(0)	2(3)	2(3)	0(1)	2(2)	2(4)	0(0)	1(2)	3(9)	3(6)	20(37)

\*離乳食講習会(前期)の5月・8月・10月は同一月に2回実施

\*里帰り出産等妊婦健康診査は償還払いによる助成金申請実人数

\*特定不妊治療は申請実人数、( )内は申請延人数

## 2 未熟児養育医療実施状況 (単位：人)

区 分	計
新 規 申 請	7
給 付	7

4. 1. 6. 0125600 乳幼児健康診査に要する経費

1 乳幼児健診実施状況【主要な施策】

(単位：人)

区 分 \ 月	平30.4	5	6	7	8	9	10	11	12	平31.1	2	3	計
乳児健康診査(3~4か月児)	31	35	22	24	22	37	28	26	32	26	22	19	324
乳児健康診査(6・9か月児)	63	76	49	54	62	56	51	44	57	55	55	47	669
乳幼児経過観察健康診査	11	13	6	18	15	19	20	15	14	8	9	9	157
乳幼児発達健康診査	7	7	7	7	6	6	6	7	6	6	7	7	79
乳幼児精密健康診査	1	0	1	3	1	2	2	0	2	0	1	2	15
1歳6か月児健康診査	28	35	42	37	27	24	46	33	36	24	25	41	398
3歳児健康診査	23	31	34	30	34	30	26	37	26	36	37	42	386

\*乳幼児精密健康診査は、受診票発行人数

2 乳幼児心理相談実施状況【主要な施策】

(単位：人)

区 分 \ 月	平30.4	5	6	7	8	9	10	11	12	平31.1	2	3	計
乳児健康診査(3~4か月児) 心理相談	3	1	3	2	2	2	4	2	2	3	2	2	28
1歳6か月児健康診査 心理相談	8 (4)	12 (8)	8 (5)	7 (3)	4 (2)	10 (2)	7 (3)	9 (7)	5 (2)	10 (5)	5 (2)	9 (7)	94 (50)
3歳児健康診査心理相談	11 (5)	7 (4)	11 (6)	9 (5)	10 (5)	8 (3)	7 (1)	13 (4)	8 (3)	12 (5)	11 (5)	9 (5)	116 (51)

\*1歳6か月児健康診査心理相談は、健診時のほか、年6回(5月・7月・9月・11月・2月・3月)の経過観察の相談日を含めた延人数 ( ) 内は新規相談者数

\*3歳児健康診査心理相談は、健診時のほか、年12回の経過観察の相談日を含めた延人数

## 4. 1. 7. 0125800 保健センターの運営に要する経費

## 1 ブックスタート事業

(単位：人)

区 分	月	平30.4	5	6	7	8	9	10	11	12	平31.1	2	3	計
	診療日数													
絵 本 配 布		31	37	22	24	22	37	28	27	33	26	22	19	328
読 み 聞 かせ 指 導		7	13	15	9	7	7	7	15	4	11	14	4	113

絵本の配布は乳児健康診査(3～4か月児)時、読み聞かせ指導はBCG予防接種時に実施

## 4. 1. 8. 0126200 夜間急患センターの運営に要する経費

## 1 診療実施状況(診療時間：午後7時～午後10時30分)【主要な施策】

(単位：人、日)

区 分	月	平30.4	5	6	7	8	9	10	11	12	平31.1	2	3	計
	診療日数													
市 内		34	25	39	11	22	13	24	24	46	152	59	36	485
市 外		10	9	8	12	10	9	5	5	14	47	22	16	167
計		44	34	47	23	32	22	29	29	60	199	81	52	652
年 齢 別	0～2歳	1	0	2	2	2	1	2	0	0	2	3	4	19
	3～5歳	5	1	4	3	4	2	1	2	3	7	3	1	36
	6～14歳	6	9	7	4	4	2	5	4	14	37	20	9	121
	15歳以上	32	24	34	14	22	17	21	23	43	153	55	38	476
科 目 別	小 児 科	11	10	13	9	10	5	9	6	18	47	26	13	177
	内 科	32	24	34	14	20	17	20	23	42	152	55	39	472
	そ の 他	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3

(特) 国民健康保険事業会計

(特) 8. 1. 1. 0203500 特定健康診査に要する経費

### 1 特定健康診査

平成30年6月1日から10月31日まで5カ月間、国民健康保険に加入している40歳から74歳の方を対象に、市内の医療機関で実施した。

受診率の向上のため、9月に未受診の方を対象として、はがきによる受診勧奨を行い、さらに未受診者のうち昨年度受診結果が特定保健指導の対象等の方に電話による直接の受診の再勧奨を行った。平日に仕事等で受診できない方のため、日曜日に集団健診を実施した。

(単位：人、%)

区 分	対象者数	受診者数	(再掲) 集団健診受診者数	受診率
計画目標値	9,011	5,046		56.0
実施状況	10,205	4,943	157	48.4

実施状況の受診者数及び受診率は、平成31年3月末現在の速報値

(特) 8. 1. 1. 0203600 特定保健指導に要する経費

### 1 特定保健指導

特定健康診査の結果でメタボリックシンドローム該当者・予備群である方を選定し、特定保健指導を実施した。積極的支援コース及び動機付け支援コースを各3コースずつ実施した。

(単位：人、%)

区 分	対象者数	実施者数	実施率
計画目標値	651	104	16.0
実施状況	325	46	14.2

実施状況の実施者数は、初回面接修了者

## 2 実施内容

### (1) 積極的支援 (初回面接5人実施)

支援項目	支援内容の詳細
初回面接	対象者の生活習慣に関する行動変容を促すため、個別の面接を管理栄養士及び健康運動指導士が実施。対象者の生活実態にあった目標を設定し行動計画の立案をする。
電話支援 A (1回目)	初回面接後、取り組んでいる実践と結果について管理栄養士等が評価、再アセスメントを行い、行動計画の修正等、必要な支援を電話で行う。
電話支援 A (中間評価) (2回目)	取り組んでいる実践と結果について管理栄養士等が評価、再アセスメントを行い、行動計画の修正等、必要な支援を電話で行う。
電話支援 A (3回目)	中間評価後、約1カ月目の時期に、取り組んでいる実践の結果について管理栄養士等が評価、再アセスメントを行い行動計画の設定に関する支援を電話で行う。
電話支援 A (4回目)	中間評価後、取り組んでいる実践と結果について管理栄養士等が評価、再アセスメントを行い行動計画の修正等、必要な支援を電話で行う。
最終評価 (電話)	初回面接より3カ月後に行動変容や目標到達の達成度を電話で確認し評価する。

(2) 動機付け支援（初回面接41人実施）

支援項目	支援内容の詳細
初回面接	対象者の生活習慣に関する行動変容を促すため、個別の面接を管理栄養士及び健康運動指導士が実施。対象者の生活実態にあった目標を設定し行動計画の立案をする。
最終評価 (電話)	初回面接より3カ月後に行動変容や目標到達の達成度を電話で確認し評価する。

※上記は特定保健指導第1及び第2コース対象者向けに実施。

3 特定保健指導対象者向け健康セミナー

特定保健指導利用の動機付けや特定保健指導利用後のフォローを目的として、運動実習を中心にした教室を開催した。

実施日	会場	内容	参加者数
平31.2.26	スポーツセンター	ストレッチ、姿勢や歩き方の講義、骨盤を動かす体操	4人

4 特定健康診査結果集団説明会

特定健康診査を受診した方を対象として、特定健康診査結果説明会及び血管年齢測定、運動セミナーまたは特定保健指導初回面接を実施した。

(単位：人)

実施日	会場	内容	参加者数	保健指導対象者	初回面接者数
平30.11.18	保健センター	検査値の見方について、血管年齢測定、運動セミナー、特定保健指導初回面接（希望者）	22	4	2
平30.12.16			19	4	3
計			41	8	5

5 国民健康保険医療費適正化事業「医療機関受診勧奨」

特定健康診査の結果、血圧、血中脂質、血糖、腎機能の検査値が治療を要する値であるが、医療機関を受診していない対象者に対し、平成31年1月に受診勧奨の通知を送付。一定期間後、電話にて受診や治療状況の確認や受診の必要性を説明した。

(単位：人)

対象人数	個別通知者数	電話勧奨者数	医療機関受診者数
375	375	224	141

(特) 後期高齢者医療会計

(特) 4. 1. 1. 0900600 健康診査に要する経費

1 健康診査の実施

平成30年6月1日から10月31日まで5カ月間、後期高齢者医療制度に加入している方を対象に、市内の医療機関で実施した。

対象者には、5月中旬に健康診査受診券を送付し、広報はむらに受診勧奨記事を掲載し、受診率の向上を図った。

(単位：人、%)

区分	対象者数	実施者数	実施率
実施状況	6,357	3,818	60.1

(特) 4. 1. 1. 0901300 歯科健康診査に要する経費

1 歯科健康診査の実施

平成30年9月1日から10月31日まで2カ月間、後期高齢者医療制度に加入している方を対象に、市内の歯科医療機関で実施した。

平成30年度より後期高齢者医療制度で歯科健康診査が実施されることとなり、従来の成人歯科健康診査から移行した。

(単位：人)

受診者	9月	10月	計
	243	263	506

(1) 健診結果及び指示

(単位：人)

要治療	要定期健診	他医療機関紹介	歯周病予防指導	その他
289	191	0	16	10

(2) 成人歯科健診総合判定結果 (複数判定)

(単位：人)

大変良い	歯ブラシ指導	虫歯有	歯周病初期	歯周病中期	歯周病重症
83	37	92	164	91	31

歯のないところを要治療	咬合問題あり	要義歯調整	入れ歯汚れ有	その他
18	2	41	6	40

# 子ども家庭部・福祉事務所

子 育 て 支 援 課

子 育 て 相 談 課

児 童 青 少 年 課



# 支 援 係

## 1. 主要な施策の概要

### 1 児童手当等の支給

#### 3. 2. 3. 0119400 児童手当等の支給に要する経費

最終予算額 864,600,000円

決 算 額 849,980,000円

#### 【事業内容】

中学生修了前の児童を養育している市内在住の方を対象に、手当の受給申請の受付、認定事務及び支給（定例6月、10月、2月、随時）を行った。

### 2 児童育成手当の支給

#### 3. 2. 3. 0119500 児童育成手当の支給に要する経費

最終予算額 186,960,000円

決 算 額 183,634,000円

#### 【事業内容】

母子家庭または父子家庭およびそれに類する世帯で、必要な要件を満たす18歳に達した日の属する年度の末日以前の児童を養育している父母または、父母以外で児童を養育している方を対象に、手当の受給申請の受付、認定事務及び支給（定例6月、10月、2月、随時）を行った。

### 3 児童扶養手当の支給

#### 3. 2. 3. 0119700 児童扶養手当の支給に要する経費

最終予算額 241,138,000円

決 算 額 240,140,970円

#### 【事業内容】

母子家庭または父子家庭およびそれに類する世帯で、必要な要件を満たす18歳に達した日の属する年度の末日以前（身体障害者手帳1級～3級、愛の手帳1度～3度の障害がある場合は20歳未満）の児童を養育している父母または父母以外で児童を養育している方を対象に、手当の受給申請の受付、認定事務及び支給（定例4月、8月、12月、随時）を行った。

### 4 ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業

#### 3. 2. 4. 0120200 ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業に要する経費

最終予算額 2,524,000円

決 算 額 2,001,700円

#### 【事業内容】

ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業実施要綱及び要領に基づき、ひとり親家庭にホームヘルパーを派遣し、ひとり親家庭の福祉の増進を図った。

## 5 母子家庭及び父子家庭自立支援事業

### 3. 2. 4. 0120300 ひとり親家庭の援護に要する経費

最終予算額 5,837,000円

決算額 5,686,600円

#### (1) 高等職業訓練促進給付金等事業

##### 【事業内容】

母子家庭の母又は父子家庭の父の就労の際に有利となり、かつ生活の安定に繋がる資格の取得を支援するため、養成機関で修業する期間については高等職業訓練促進給付金を、養成機関修業修了後には高等職業訓練修了支援給付金を支給し、母子家庭又は父子家庭の自立の促進を図った。

#### (2) 自立支援教育訓練給付金事業

##### 【事業内容】

母子家庭の母又は父子家庭の父の主体的な能力開発の取組を支援するため、教育訓練に関する講座を受講した場合、修了後に自立支援教育訓練給付金を支給し、母子家庭及び父子家庭の自立の促進を図った。

#### (3) 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業

##### 【事業内容】

高等学校を卒業していないひとり親家庭の親及びひとり親家庭の児童が、高等学校卒業程度認定試験の合格を目指すための講座を受講した場合、修了後に受講修了時給付金を、高卒認定試験に合格した場合に合格時給付金を支給し、ひとり親家庭の自立や生活の安定、ひとり親家庭の親及びひとり親家庭の児童の学び直しの支援を図った。

#### (4) 母子・父子自立支援プログラム策定事業

##### 【事業内容】

自立支援プログラム策定員が、児童扶養手当受給者の個々の状況、ニーズ等に応じた自立支援プログラムを策定し、ハローワーク等の関係機関と連携を図ることにより、ひとり親家庭の就業を支援した。

## 6 ひとり親家庭等医療費助成事業

### 3. 2. 5. 0120500 医療助成に要する経費

最終予算額 29,000,000円

決算額 25,578,119円

##### 【事業内容】

ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例・規則に基づき、申請の受付、認定事務及び医療証の交付事務を行った。

## 7 乳幼児医療費助成事業

### 3. 2. 6. 0120700 医療助成に要する経費

最終予算額 84,600,000円

決算額 77,604,399円

#### 【事業内容】

乳幼児の医療費助成に関する条例・規則に基づき、申請の受付、認定事務及び医療証の交付事務を行った。

なお、平成18年度から市独自に所得制限を撤廃し、就学前の乳幼児をもつすべての家庭を対象としている。

## 8 義務教育就学児医療費助成事業

### 3. 2. 7. 0120900 医療助成に要する経費

最終予算額 110,000,000円

決算額 102,314,547円

#### 【事業内容】

義務教育就学児の医療費助成に関する条例・規則に基づき、申請の受付、認定事務及び医療証の交付事務を行った。

当初から市独自に所得制限を撤廃し、就学期の児童をもつすべての家庭を対象としている。

## 9 自立支援医療（育成医療）助成事業

### 3. 2. 8. 0121100 医療助成に要する経費

最終予算額 949,000円

決算額 140,136円

#### 【事業内容】

18歳未満の身体に障害のある児童に対し、指定育成医療機関において、早い時期に治療を受け将来生活していくために必要な能力を得るための医療について給付を行った。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 2. 3. 0119400 児童手当等の支給に要する経費

1 児童手当【主要な施策】 (単位：人、円)

区 分	月 額	延 児 童 数	支 出 額
3歳未満被用者	15,000	9,590	143,850,000
3歳未満非被用者	15,000	2,433	36,495,000
3歳以上小学校修了前 被用者	10,000	32,932	329,320,000
	15,000	4,301	64,515,000
3歳以上小学校修了前 非被用者	10,000	7,485	74,850,000
	15,000	1,257	18,855,000
中 学 生	10,000	15,463	154,630,000
特 例 給 付	5,000	5,493	27,465,000
計		78,954	849,980,000

2 特別児童扶養手当（国制度）

受給者数	80人
------	-----

3. 2. 3. 0119500 児童育成手当の支給に要する経費

1 児童育成手当【主要な施策】 (単位：人、円)

区 分	月 額	延 児 童 数	支 出 額
育 成 手 当	13,500	11,905	160,717,500
障 害 手 当 (都 施 行 分)	15,500	673	10,431,500
障 害 手 当 (市 施 行 分)	12,500	912	11,382,000
	13,500	84	1,134,000
計		13,574	183,634,000

3. 2. 3. 0119600 心身障害児童施設通園費助成に要する経費

1 心身障害児童施設通園費助成

施 設 数	月 額	延 人 数	支 出 額
0カ所	実 費	0人	0円

3. 2. 3. 0119700 児童扶養手当の支給に要する経費

1 児童扶養手当【主要な施策】 (単位：人、円)

区 分	延 児 童 数	支 出 額
第 1 子	5,982	212,807,040
第 2 子	2,455	22,686,460
第3子以降	803	4,647,470
計	9,240	240,140,970

3. 2. 4. 0120000 母子生活支援施設入所等に要する経費

1 母子生活支援施設入所事業

区分	施設数	世帯数	対象者数	延月数	入所費
民間	2カ所	2世帯	5人	23月	10,355,838円
公立	0カ所	0世帯	0人	0月	0円
計	2カ所	2世帯	5人	23月	10,355,838円

3. 2. 4. 0120100 入院助産施設入所等に要する経費

1 入院助産施設入所事業

区分	施設数	対象者数	分娩児数	入所費
民間	0カ所	0人	0人	0円
公立	0カ所	0人	0人	0円
計	0カ所	0人	0人	0円

3. 2. 4. 0120200 ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業に要する経費

1 ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業【主要な施策】

利用世帯数	延利用回数	事業費
6世帯	183回	2,001,700円

3. 2. 4. 0120300 ひとり親家庭の援護に要する経費

1 ひとり親家庭休養ホーム事業

市内に住所を有するひとり親家庭の休養とレクリエーションを目的に、市が保有する羽村市自然休暇村の宿泊費の一部を助成した。

利用期間	利用世帯数(利用者数)	事業費
平成30年4月1日から平成31年3月31日	9世帯(23人)	55,700円

2 母子及び父子・女性福祉資金貸付事業

(1) 母子及び父子福祉資金貸付状況(新規・継続分) (単位: 件、円)

新規分			継続分		
資金の種類	件数	貸付額	資金の種類	件数	貸付額
技能習得資金	0	0	技能習得資金	0	0
修業資金	0	0	修業資金	0	0
医療介護資金	1	340,000	医療介護資金	0	0
生活資金	0	0	生活資金	0	0
修学資金	10	6,156,600	修学資金	15	10,041,000
就学支度資金	8	2,031,353	計	15	10,041,000
事業開始資金	0	0	※制度改正によりH26.10から父子貸付開始		
事業継続資金	0	0			
就職支度資金	0	0			
住宅資金	0	0			
転宅資金	2	335,280			
結婚資金	0	0			
計	21	8,863,233			

## (2) 女性福祉資金貸付状況（新規・継続分）（単位：件、円）

新 規 分			継 続 分		
資金の種類	件数	貸付額	資金の種類	件数	貸付額
技能習得資金	0	0	技能習得資金	0	0
医療介護資金	0	0	医療介護資金	0	0
生活資金	1	1,551,000	生活資金	0	0
修学資金	1	972,000	修学資金	0	0
就学支度資金	0	0	計	0	0
事業開始資金	0	0			
事業継続資金	0	0			
就職支度資金	0	0			
住宅資金	0	0			
転宅資金	0	0			
結婚資金	0	0			
計	2	2,523,000			

## 3 母子家庭及び父子家庭に関する相談及び婦人相談

## (1) 総合相談（単位：件）

内容 / 月	平30 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平31 1	2	3	計
電話相談	181	184	200	189	138	104	137	153	107	106	92	198	1,789
面接相談	361	291	232	241	185	153	184	146	149	165	192	299	2,598
合計	542	475	432	430	323	257	321	299	256	271	284	497	4,387

## (2) 相談内容のうち( )内実件数（単位：件、%）

件数・率/内容	生活一般	児童関係	経済的支援	その他	計
件数	1,534 (1,049)	305 (221)	2,510 (1,371)	38 (29)	4,387 (2,670)
相談比率	35.0 (39.3)	7.0 (8.3)	57.2 (51.4)	0.8 (1.0)	100 (100)

(3) 一時保護 DV保護 6件 居所なし 0件 親からの虐待 0件

## 4 母子家庭及び父子家庭自立支援事業【主要な施策】

## (1) 母子家庭及び父子家庭自立支援給付金事業

区分	支給人数	延支給月数	支給額
高等職業訓練促進給付金	6人	58ヵ月	5,446,000円
高等職業訓練修了支援給付金	0人		0円
自立支援教育訓練給付金	2人		240,600円
高卒認定試験受講終了時給付金	0人		0円
高卒認定試験合格時給付金	0人		0円

## (2) 母子・父子自立支援プログラム策定事業

事業名	策定人数
母子・父子自立支援プログラム策定	6人

## 5 ひとり親家庭レクリエーション事業助成金

市内に住所を有するひとり親家庭の休養とレクリエーションを目的に、スポーツセンター・スイミングセンター・水上公園・動物公園の4施設で利用できる「4施設共通利用回数券」購入費の一部を助成した。

利用期間	利用世帯数	事業費
平成30年4月1日から平成31年3月31日	7世帯	10,000円

### 3. 2. 5. 0120500 医療助成に要する経費

#### 1 ひとり親家庭等医療費助成事業【主要な施策】

受給者数	区分	世帯数	対象者数	助成件数	助成額
	母子世帯	497世帯	931人		
	父子世帯	26世帯	40人		
	養育者世帯	3世帯	5人		
	計	526世帯	976人		

### 3. 2. 6. 0120700 医療助成に要する経費

#### 1 乳幼児医療費助成事業【主要な施策】

延対象児童数	延助成件数	助成額
2,806人	51,548件	77,604,399円

### 3. 2. 7. 0120900 医療助成に要する経費

#### 1 義務教育就学児医療費助成事業【主要な施策】

延対象児童数	延助成件数	助成額
4,363人	53,221件	102,314,547円

### 3. 2. 8. 0121100 医療助成に要する経費

#### 1 自立支援医療（育成医療）助成事業【主要な施策】

延申請者数	延助成件数	助成額
2人	15件	140,136円

# 保 育 ・ 幼 稚 園 係

## 1. 主要な施策の概要

### 1 子ども・子育て支援事業計画の推進

#### 3. 2. 1. 0118700 子ども・子育て支援事業計画の推進に要する経費

最終予算額 3,880,000 円

決 算 額 2,561,763 円

#### 【事業内容】

平成 27 年 3 月に策定した羽村市子ども・子育て支援事業計画（計画期間：平成 27 年度から令和元年度）に基づき、計画事業を推進した。また、次期計画策定の基礎資料とするためニーズ調査を実施した。

### 2 保育事業

#### (1) 一時預かり事業

#### 3. 2. 2. 0151160 一時預かり事業に要する経費、他

最終予算額 12,954,000 円

決 算 額 5,394,570 円

#### 【事業内容】

保護者の育児疲れの解消、短時間労働、冠婚葬祭などの理由により、緊急又は一時的に必要な保育を実施する事業の運営支援を行った。

#### (2) 延長保育事業

#### 3. 2. 2. 0151170 延長保育事業に要する経費

最終予算額 40,045,000 円

決 算 額 35,621,000 円

#### 【事業内容】

私立保育園 10 園で実施する 1 時間延長保育と、私立保育園 2 園、幼保連携型認定こども園 1 園で実施する 2 時間延長保育の運営支援を行った。

1 時間延長保育 午後 6 時～午後 7 時

2 時間延長保育 午後 6 時～午後 8 時(太陽の子保育園、チューリップ保育園)

午前 6 時 30 分～午前 7 時、午後 6 時～午後 7 時 30 分(富士みのりこども園)

#### (3) 病児・病後児保育事業

#### 3. 2. 2. 0151180 病児・病後児保育事業に要する経費

最終予算額 16,190,000 円

決 算 額 16,152,000 円

#### 【事業内容】

病気や病後回復期にあつて、集団保育が困難な期間に一時的に児童を預かる事業の運営支援を行った。

(4) 定期利用保育事業

3. 2. 3. 0118800 保育の実施に要する経費

最終予算額 16,592,000 円

決算額 14,945,000 円

【事業内容】

パートタイム勤務や短時間労働など、保護者のさまざまな就労形態に対応して、継続的に保育を実施する事業の運営支援を行った。

3 施設整備（園舎建替え）支援事業

3. 2. 3. 0118900 私立保育園の助成に要する経費

最終予算額 233,665,000 円

決算額 233,665,000 円

【事業内容】

耐震化等施設の安全性の確保と、あわせて低年齢児童の定員拡大を行い待機児童の解消を図るため、市内の私立保育園が実施する園舎の建替えについて財政的支援を行った。

4 家庭的保育事業

3. 2. 3. 0119000 家庭的保育事業に要する経費

最終予算額 28,113,000 円

決算額 26,921,119 円

【事業内容】

家庭的保育者が乳幼児を保育する事業の運営支援を行った。また、保育に必要な備品の購入助成を行った。

5 認証保育所事業

3. 2. 3. 0119100 認証保育所事業に要する経費

最終予算額 77,953,000 円

決算額 74,269,330 円

【事業内容】

認証保育所で乳幼児を保育する事業の運営支援を行った。

6 認証保育所利用者に対する保育料負担軽減補助事業

3. 2. 3. 0119100 認証保育所事業に要する経費

最終予算額 8,882,000 円

決算額 8,881,300 円

【事業内容】

認証保育所に通う児童の保護者が負担する利用者負担（保育料）に対して、経済的な負担を軽減するため保育料負担軽減補助事業を実施した。

## 7 認定こども園事業

### 3. 2. 2. 0151100 子ども・子育て支援給付に要する経費、他

最終予算額 178,882,000 円

決算額 167,382,154 円

#### 【事業内容】

幼稚園、保育園、認証保育所等が、その機能を変えずに就学前児童の教育、保育、子育て支援サービスを総合的に提供する、認定こども園事業の運営支援を行った。

## 8 保育の質の向上支援事業

### 3. 2. 2. 0151100 子ども・子育て支援給付に要する経費、他

最終予算額 6,946,000 円

決算額 6,420,452 円

#### 【事業内容】

保育従事職員のために宿舍の借上げを行う保育施設等の設置者に対し、借上げに要する費用の一部を補助することにより、保育人材の確保、定着及び離職防止を図り、保育の質の向上に資する支援を行った（認可保育園7園、認定こども園1園、認証保育所2園）。

## 9 幼稚園就園奨励事業

### 10. 4. 2. 0143900 幼稚園就園奨励に要する経費

最終予算額 52,101,000 円

決算額 48,072,789 円

#### 【事業内容】

国の補助制度を活用して、私立幼稚園に通園する園児の保護者の負担軽減を図り、幼稚園への就園を奨励する就園奨励費補助事業を実施した。

## 10 幼稚園等園児保護者負担軽減補助事業

### 10. 4. 2. 0144000 私立幼稚園等園児保護者負担軽減に要する経費

最終予算額 42,275,000 円

決算額 40,818,200 円

#### 【事業内容】

東京都の補助制度を活用して、私立幼稚園及び幼稚園類似の幼児施設に通園する園児の保護者の負担軽減を図り、幼児教育の振興に資するため、幼稚園等保護者負担軽減補助事業を実施した。

2. 主な成果報告 (主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。)

3. 2. 1. 0118700 子ども・子育て支援事業計画の推進に要する経費

1 子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査

区 分	調査人数	抽出方法
就学前児童調査	1,000人	無作為抽出
就学児童調査	600人	〃
計	1,600人	—

2 子ども・子育て支援事業計画の推進【主要な施策】

(1) 羽村市子ども・子育て会議委員

(任期：平29.8.1～令元.7.31)

職 名	氏 名	備 考
会 長	松 本 多加志	知識経験者
副会長	近 藤 弘	〃
委 員	池 田 文子	市内教育施設の代表者
〃	海 東 朝美	〃 任期：～平30.3.31
〃	小 山 夏樹	〃 任期：平30.4.1～
〃	堀 川 芳江	市内保育施設の代表者
〃	松 尾 紀子	〃
〃	原 島 陽子	子どもの保護者
〃	小 山 紗和子	〃
〃	中 野 良次	公共的団体の代表者
〃	高 橋 知津子	〃
〃	石 塚 健市	〃 任期：～平30.3.31
〃	鈴 木 香奈子	〃 任期：平30.4.1～
〃	吉 田 美鈴	市内事業所の代表者
〃	山 崎 亮	〃
〃	小 林 浩一	市民公募委員
〃	関 口 英代	〃

(2) 開催状況

回数	開催日	内 容
1	平30.6.21	<ul style="list-style-type: none"> <li>「羽村市子ども・子育て支援事業計画」実施状況の点検・評価について</li> <li>「羽村市子ども・子育て支援事業計画」量の見込みと確保方策の見直しについて</li> <li>「羽村市子ども・子育て支援事業計画」の改訂スケジュールについて</li> </ul>
2	平30.7.20	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育・保育施設の利用定員の見直しについて</li> <li>ニーズ調査について</li> <li>利用者負担額等について（諮問）</li> </ul>
3	平30.9.13	<ul style="list-style-type: none"> <li>ニーズ調査について</li> <li>利用者負担額等について</li> </ul>

4	平30.11.12	・ 羽村市子ども・子育て支援事業計画の構成（案）について
5	平31.2.7	・ 羽村市子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査結果について ・ 利用者負担額等について
6	平31.3.14	・ 羽村市子ども・子育て支援事業計画施策の方向（案）について ・ 利用者負担額等について

3. 2. 2. 0151160 一時預かり事業に要する経費

3. 2. 2. 0151170 延長保育事業に要する経費

3. 2. 2. 0151180 病児・病後児保育事業に要する経費

3. 2. 3. 0118800 保育の実施に要する経費

1 保育事業【主要な施策】

(1) 保育園の施設と定員

(平30. 4. 1現在、単位：㎡、人)

番号	施設名	敷地面積	建物面積	開園年月日	定員
1	私立玉水保育園	1,716.75	1,051.79	昭31. 9. 8	120
2	私立富士見第一保育園	1,055.32	942.39	45. 4. 1	109
3	私立富士見第二保育園	1,308.17	1,089.84	47. 4. 1	110
4	私立かやの実保育園	781.58	856.73	52. 1. 1	110
5	私立羽村まつの木保育園	1,046.20	912.73	54. 4. 1	97
6	私立羽村たつの子保育園	1,468.48	504.64	55. 4. 1	102
7	私立太陽の子保育園	992.58	851.63	平13. 4. 1	110
8	私立あおぞら保育園	977.54	826.25	25. 4. 1	90
9	私立まつぼっくり保育園	1,169.30	593.84	25. 4. 1	74
10	私立さくら保育園	1,910.90	507.16	26. 4. 1	90
11	私立チューリップ保育園	658.36	284.78	28. 4. 1	30
12	私立羽村しらうめ保育園	1,157.06	590.99	29. 4. 1	80
13	私立富士みのりこども園	1,190.64	1,311.20	30. 4. 1	140
計		15,432.88	10,323.97		1,262

※幼保連携型認定こども園を含む。

(2) 休日保育事業

施設	利用延児童数
私立太陽の子保育園	351人

## (3) 一時預かり事業

施設	利用延児童数
私立玉水保育園	218人
私立富士みのりこども園	159人
私立羽村たつの子保育園	259人
私立太陽の子保育園	705人
私立まつぼっくり保育園	264人
あすなろ	9人
多摩学院幼稚園	31人
チューリップこどものいえ	500人
計	2,145人

## (4) 定期利用保育事業

施設	利用延児童数
私立玉水保育園	252人
私立富士みのりこども園	412人
私立羽村たつの子保育園	242人
私立太陽の子保育園	1,028人
私立まつぼっくり保育園	259人
あすなろ	350人
チューリップこどものいえ	498人
計	3,041人

## (5) 延長保育事業

(単位：人、円)

施設	平均利用児童数	旧国基準額	都基準額	減免分	市補助金合計
私立玉水保育園	9	1,212,000	930,000	74,000	2,216,000
私立富士見第一保育園	6	1,212,000	930,000	201,200	2,343,200
私立富士見第二保育園	7	1,212,000	930,000	128,000	2,270,000
私立かやの実保育園	25	1,771,200	1,260,000	259,600	3,290,800
私立富士みのりこども園	15	2,148,000	2,100,000	134,300	4,382,300
私立羽村まつの木保育園	9	1,212,000	930,000	95,200	2,237,200
私立羽村たつの子保育園	14	1,422,000	1,100,000	152,100	2,674,100
私立太陽の子保育園	15	2,148,000	2,100,000	124,900	4,372,900
私立あおぞら保育園	5	300,000	600,000	31,700	931,700
私立まつぼっくり保育園	9	1,212,000	930,000	133,600	2,275,600
私立さくら保育園	7	1,212,000	930,000	22,400	2,164,400
私立チューリップ保育園	11	2,148,000	2,100,000	16,800	4,264,800
私立羽村しらうめ保育園	6	1,212,000	930,000	56,000	2,198,000
計	138	18,421,200	15,770,000	1,429,800	35,621,000

## (6) 病児保育事業

(単位：人、円)

施設	利用延児童数	国補助金	都補助金	市委託料	計
病児保育施設あおりんご	231	3,001,000	3,001,000	3,005,000	9,007,000

## (7) 病後児保育事業

(単位：人、円)

施 設	利用延児童数	国補助金	都補助金	市委託料	計
私立羽村たつの子保育園	73	2,177,000	2,177,000	2,791,000	7,145,000

3. 2. 3. 0118800 保育の実施に要する経費

1 保育園入園状況

(単位：人)

月 施設	平30.4	5	6	7	8	9	10	11	12	平31.1	2	3	計
私立保育園 (うち管外受託)	1,306 (46)	1,314 (47)	1,322 (48)	1,336 (53)	1,339 (57)	1,339 (57)	1,339 (57)	1,337 (56)	1,338 (65)	1,337 (66)	1,336 (67)	1,336 (68)	15,979 (687)
管外保育園 (委託)	29	31	31	33	36	41	43	39	41	45	48	50	467
合計 (うち管外受託)	1,335 (46)	1,345 (47)	1,353 (48)	1,369 (53)	1,375 (57)	1,380 (57)	1,382 (57)	1,376 (56)	1,379 (65)	1,382 (66)	1,384 (67)	1,386 (68)	16,446 (687)

※幼保連携型認定こども園を含む。

## 2 私立保育園運営費負担内訳及び運営費助成

(単位：円)

	運 営 費 等				運営費助成金 (市 独 自)	合 計	
	国	都	市	利用者負担額 小 計			
玉 水 保 育 園	41,142,824	37,552,450	82,312,686	21,562,150	182,570,110	12,536,390	195,106,500
富士見第一保育園	36,737,439	36,559,294	82,909,976	19,187,800	175,394,509	13,314,700	188,709,209
富士見第二保育園	40,419,970	38,842,829	89,213,381	20,885,700	189,361,880	13,521,070	202,882,950
かやの実保育園	45,016,369	46,644,502	94,979,039	19,797,900	206,437,810	11,585,930	218,023,740
富士みのりこども園	40,289,319	46,204,755	115,357,916	—	201,851,990	17,462,320	219,314,310
羽村まつの木保育園	44,049,375	43,265,981	88,013,530	19,036,350	194,365,236	9,546,780	203,912,016
羽村たつの子保育園	36,697,476	39,315,892	82,827,166	19,588,900	178,429,434	10,290,460	188,719,894
太陽の子保育園	43,598,595	43,779,454	97,613,501	20,826,700	205,818,250	16,004,220	221,822,470
あおぞら保育園	34,531,738	34,112,621	78,340,081	17,978,500	164,962,940	14,491,262	179,454,202
まつぼっくり保育園	39,054,866	37,792,935	78,170,641	11,359,500	166,377,942	12,656,520	179,034,462
さくら保育園	41,948,486	40,726,566	84,981,838	16,923,650	184,580,540	10,766,988	195,347,528
チューリップ保育園	25,996,441	19,613,622	35,635,623	4,819,900	86,065,586	4,174,220	90,239,806
羽村しらうめ保育園	31,434,048	28,833,888	53,642,884	9,087,700	122,998,520	9,813,920	132,812,440
管 外 保 育 園	13,715,040	9,722,533	21,479,387	6,101,800	51,018,760	169,875	51,188,635
計	514,631,986	502,967,322	1,085,477,649	207,156,550	2,310,233,507	156,334,655	2,466,568,162

※幼保連携型認定こども園を含む。

※幼保連携型認定こども園は、利用者負担額を施設が直接徴収している。

### 3 保育需要の推移

(各年度 4月1日現在、単位：人、%)

年 度	未就学児童数 a	申 込 数 b	未就学児童数に 占める割合 b/a	入所児童数 c	申込数に占める 割合 c/b
21	3,131	1,235	39.4	1,191	96.4
22	3,132	1,274	40.7	1,182	92.8
23	3,038	1,240	40.8	1,176	94.8
24	3,047	1,287	42.2	1,223	95.0
25	2,977	1,290	43.3	1,235	95.7
26	2,912	1,304	44.8	1,276	97.9
27	2,795	1,329	47.5	1,315	98.9
28	2,670	1,358	50.9	1,344	99.0
29	2,595	1,373	52.9	1,358	98.9
30	2,500	1,399	56.0	1,366	97.6

※平成27年度から申込数、入所児童数は認可保育所に加え、認定こども園、家庭的保育事業を含む。

### 4 保育料の納付状況

(単位：円、%)

区 分	調 定 額	収 入 済 額	収入未済額	不納欠損額	徴収率
現年度	207,156,550	207,126,550	30,000	0	99.9
過年度	6,068,300	393,000	5,675,300	0	6.4
計	213,224,850	207,519,550	5,705,300	0	

#### 3. 2. 3. 0118900 私立保育園の助成に要する経費

##### 1 施設整備(園舎建替え)支援事業【主要な施策】

施 設	国補助金	都補助金	市助成金	計
私立羽村しらうめ保育園	(151,133,000円) [143,802,000円]	(63,746,000円) [60,655,000円]	(30,698,000円) [29,208,000円]	(245,577,000円) [233,665,000円]

※平成29・30年度の継続事業。

( ) : 施設整備支援事業の全体額 [ ] : 平成30年度決算額

#### 3. 2. 3. 0119000 家庭的保育事業に要する経費

##### 1 家庭的保育事業【主要な施策】

家庭的保育事業委託料

(家庭的保育者数は平30.4.1現在)

家庭的 保育者数	利用延 児童数	国 負 担 金	都 負 担 金	市 負 担 金	利用者負担額	計
5人	79人	8,693,903円	3,874,233円	4,742,034円	753,300円	18,063,470円

※相談や指導等の支援を行う連携保育所を配置して実施

※他自治体からの受託児童分は除く。

3. 2. 3. 0119100 認証保育所事業に要する経費

1 認証保育所事業【主要な施策】

認証保育所事業補助

(単位：人、円)

施設	利用延児童数	都補助金	市補助金	計
どんぐりの家保育所	215	13,381,000	13,382,290	26,763,290
チューリップこどものいえ	259	14,699,000	14,698,360	29,397,360
管外保育所	27	1,513,000	1,512,680	3,025,680
計	501	29,593,000	29,593,330	59,186,330

2 認証保育所利用者に対する保育料負担軽減補助事業【主要な施策】

補助対象者数	補助額
37人	8,881,300円

3. 2. 2. 0151100 子ども・子育て支援給付に要する経費

10. 4. 1. 0150900 子ども・子育て支援給付に要する経費

1 認定こども園事業【主要な施策】

認定こども園運営費負担内訳

(単位：人、円)

施設	利用延児童数	国負担金	都負担金	市負担金	計	
教育	認定こども園 多摩学院幼稚園	276	2,143,952	2,601,251	2,601,251	7,346,454
	あすなろ	16	901,738	840,861	840,861	2,583,460
	富士みのり こども園	36	2,821,572	2,535,424	2,535,424	7,892,420
	管外こども園	0	0	0	0	0
	小計	328	5,867,262	5,977,536	5,977,536	17,822,334
保育	認定こども園 多摩学院幼稚園	393	15,447,812	7,036,669	16,239,869	38,724,350
	あすなろ	480	28,333,372	12,934,614	22,754,144	64,022,130
	管外こども園	48	2,830,522	1,298,284	2,913,304	7,042,110
	小計	921	46,611,706	21,269,567	41,907,317	109,788,590
合計	1,249	52,478,968	27,247,103	47,884,853	127,610,924	

※「富士みのりこども園」の保育に係る補助金については、「3. 2. 3. 0118800 保育の実施に要する経費、2 私立保育園運営費負担内訳及び運営費助成」に掲載。

10.4.2.0143900 幼稚園就園奨励に要する経費

10.4.2.0144000 私立幼稚園等園児保護者負担軽減に要する経費

10.4.2.0144100 私立幼稚園助成に要する経費

1 羽村市私立幼稚園就園状況

(平30. 5. 1現在、単位：人)

幼稚園名	所 在 地	定 員	在園児数	内 訳	
				市 内	市 外
ルーテル羽村幼稚園	羽村市羽 東2-19-29	105	63	55	8
村野小鳩幼稚園	〃 小作台5-23-1	280	35	11	24
五ノ神幼稚園	〃 緑ヶ丘1-10-10	350	232	151	81
多摩学院幼稚園	〃 緑ヶ丘1-15-8	140	65	40	25
羽村善隣幼稚園	〃 双葉町2-10-7	160	36	6	30
さかえ幼稚園	〃 栄 町1-7-3	360	279	98	181
富士学院幼稚園	〃 神明台1-23-3	280	115	90	25
計		1,675	825	451	374

2 幼稚園就園奨励事業【主要な施策】

幼稚園就園奨励費補助金

(単位：人、円)

区 分	対象実人員	補助単価(円)	補助金額			
生活保護世帯	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	1 ( 0) ( 0) ( 1) ( 0)	308,000	103,255		
	第2子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	0 ( 0) ( 0) ( 0) ( 0)	308,000	0		
	第3子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	0 ( 0) ( 0) ( 0) ( 0)	308,000	0		
	市民税非課税世帯及び 市民税所得割額非課税世帯 【ひとり親世帯等除く】	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	9 ( 1) ( 2) ( 3) ( 3)	272,000	2,223,200	
		第2子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	7 ( 0) ( 2) ( 3) ( 2)	308,000	2,044,000	
		第3子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	3 ( 0) ( 1) ( 1) ( 1)	308,000	880,000	
		市民税非課税世帯及び 市民税所得割額非課税世帯 【ひとり親世帯等】	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	1 ( 0) ( 1) ( 0) ( 0)	308,000	308,000
			第2子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	1 ( 0) ( 0) ( 0) ( 1)	308,000	308,000
			第3子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	2 ( 0) ( 0) ( 0) ( 2)	308,000	572,000
市民税所得割課税額が 34,500円＋(16歳未満の扶養親族 の数×21,300円)＋(16歳以上19歳	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)		11 ( 0) ( 3) ( 3) ( 5)	187,200	2,059,200	

未満の扶養親族の数×11,100円) 以下の世帯 【ひとり親世帯等除く】	第2子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	6 (0) (2) (2) (2)	247,000	1,482,000
	第3子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	6 (0) (0) (2) (4)	308,000	1,760,000
市民税所得割課税額が 34,500円＋(16歳未満の扶養親族 の数×21,300円)＋(16歳以上19歳 未満の扶養親族の数×11,100円) 以下の世帯 【ひとり親世帯等】	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	0 (0) (0) (0) (0)	272,000	0
	第2子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	0 (0) (0) (0) (0)	308,000	0
	第3子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	1 (0) (0) (0) (1)	308,000	240,000
市民税所得割課税額が 171,600円＋(16歳未満の扶養親族 の数×19,800円)＋(16歳以上19歳 未満の扶養親族の数×7,200円) 以下の世帯	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	114 (3) (31) (36) (44)	62,200	6,738,234
	第2子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	92 (8) (27) (30) (27)	185,000	16,391,000
	第3子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	14 (4) (8) (2) (0)	308,000	3,754,700
上記の所得割課税額を超える 世帯	第2子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	57 (4) (16) (23) (14)	154,000	8,285,200
	第3子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	3 (1) (0) (2) (0)	308,000	924,000
計		328	—	48,072,789

※第1子とは、1人在園の場合及び1世帯から2人以上在園している場合の最年長者  
 ※第2子、第3子以降とは、同一世帯から2人以上就園している場合の第1子以外の者及び小学校  
 1～3年生の兄・姉を有する幼児等のことをいう。  
 ※ひとり親世帯等とは、ひとり親世帯や在宅障害者世帯等

### 3 幼稚園等園児保護者負担軽減補助事業【主要な施策】

私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業費補助金

(単位：人、円)

区 分	月割人員	対象延人員	補助単価 (月額)	補助金額	
市民税所得割額非課税世帯及び生活保護世帯	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	11.3 ( 0.9) ( 4.2) ( 3.3) ( 3.0)	136 ( 11) ( 50) ( 39) ( 36)	10,200	946,250
	第2子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	14.8 ( 0) ( 3.0) ( 4.3) ( 7.4)	177 ( 0) ( 36) ( 52) ( 89)		
市民税所得割課税額が 34,500円＋(16歳未満の 扶養親族の数×21,300円) ＋(16歳以上19歳未満の 扶養親族の数×11,100円) 以下の世帯	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	14.7 ( 0) ( 5.7) ( 4.0) ( 5.0)	176 ( 0) ( 68) ( 48) ( 60)	10,200	1,463,000
	第2子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	15.3 ( 0) ( 2.0) ( 5.4) ( 7.8)	183 ( 0) ( 24) ( 65) ( 94)		
市民税所得割課税額が 171,600円＋(16歳未満の 扶養親族の数×19,800円) ＋(16歳以上19歳未満の 扶養親族の数×7,200円) 以下の世帯	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	134.3 ( 1.6) (40.5) (41.8) (50.5)	1,612 ( 19) (486) (501) (606)	9,600	12,115,200
	第2子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	122.4 ( 5.7) (39.0) (41.0) (36.8)	1,469 ( 68) (468) (492) (441)		
市民税所得割課税額が 216,700円＋(16歳未満の 扶養親族の数×19,800円) ＋(16歳以上19歳未満の 扶養親族の数×7,200円) 以下の世帯	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	30.8 ( 0.5) ( 6.3) (11.0) (13.0)	369 ( 6) ( 75) (132) (156)	9,000	2,361,600
	第2子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	32.2 ( 2.1) ( 9.0) (13.7) ( 7.4)	386 ( 25) (108) (164) ( 89)		
上記外の所得割課税額を超える世帯	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	73.3 ( 2.3) (19.0) (25.0) (27.0)	880 ( 28) (228) (300) (324)	4,000	3,520,000

	第2子以降 (満3歳児)	39.4 ( 1.0)	473 ( 12)		1,877,000
	(3歳児)	(12.0)	(144)		
	(4歳児)	(14.8)	(178)		
	(5歳児)	(11.6)	(139)		
計	——	488.4	5,861	——	

※第1子とは、1人在園の場合及び1世帯から2人以上在園している場合の最年長者

※第2子以降とは、同一世帯から2人以上在籍している場合の第1子以外の者及び小学校1～3年生の兄・姉を有する幼児等のことをいう。

#### 4 私立幼稚園各種補助金

- (1) 幼稚園協会補助金 1,000,000円
- (2) 保健衛生事業費補助金 259,800円 (補助単価： 600円／園児)
- (3) 教職員研修費補助金 588,000円 (補助単価： 6,000円／教諭)
- (4) 施設維持修繕費補助金 1,400,000円 (補助単価： 200,000円／園)
- (5) 特別支援教育事業費補助金 3,013,000円 (補助単価： 23,000円／園児・月)

## 相 談 係

### 1. 主要な施策の概要

#### 1 妊娠・出産・子育て包括支援拠点（子育て世代包括支援センター）の運営

##### 3. 2. 2. 0151105 利用者支援事業に要する経費

最終予算額 8,684,000円

決 算 額 7,742,405円

##### 【事業内容】

妊娠・出産・子育て包括支援拠点として、母子健康手帳交付時に妊婦の全数面接を行い、妊娠期から子育て期における継続的な状況把握や相談対応を行った。必要に応じて支援プランを作成し、関係機関と連携を図りながら切れ目のない総合的相談支援を提供した。

生後4か月以内の乳児と母を対象とした産後ケア事業（アウトリーチ型）を開始し、助産師の訪問による母の心身のケアや具体的な育児手技の指導を行い、健やかな育児ができるよう支援した。

また、連携強化や相談技術の向上を目的とし、専門医の助言指導の元、庁内の子育て支援・発達障害支援に関わる職員による子育て相談カンファレンスを年2回実施した。

#### 2 訪問型子育て支援サービス事業の充実（乳児家庭全戸訪問事業）

##### 3. 2. 2. 0151120 乳児家庭全戸訪問事業に要する経費

最終予算額 1,973,000円

決 算 額 1,848,014円

##### 【事業内容】

乳児のいる全ての家庭を対象に家庭訪問を行い、体重測定や育児相談に応じ保護者の不安の軽減に努めるとともに、妊娠・出産・子育てに関するサービスをまとめた子育て応援ガイドブックや子育てサークルガイド等を配布し、子育て支援に関する情報提供を行った。

また、支援が必要な家庭については、産後ケア事業や養育支援訪問事業等の適切なサービスに繋げ、継続的に支援を行った。

#### 3 発達支援体制の充実

##### 3. 2. 3. 0153000 発達支援に要する経費

最終予算額 6,080,000円

決 算 額 5,784,561円

##### 【事業内容】

乳幼児期からの発達支援を行うため、臨床心理士及び言語聴覚士を雇用し市内幼稚園・保育園等への巡回相談事業、子どもの発達に関する総合相談事業、ちょこっと広場事業、発達障害に関する啓発事業を実施した。また、保健・医療・福祉・教育など各分野の連携による成人期までの切れ目のない発達支援を視野に入れた組織横断的な体制の充実を図るため、庁内関係各課による発達支援体制を検討するプロジェクトチーム検討会を実施した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 2. 2. 0151105 利用者支援事業に要する経費

1 利用者支援事業・母子保健型【主要な施策】

(1) 総合的相談支援 (単位：件)

延相談件数	主な相談内容
1,761	妊娠・出産・育児の様々な不安や心配事、赤ちゃんの発育・発達産後や子育ての支援サービス等

(2) 妊婦に対する支援 (単位：件)

妊婦面接者数	支援プラン作成数
410	299

\*妊婦面接者数には、他自治体で妊娠届出をし、母子健康手帳を交付された転入者を含む。

(3) 母親学級・両親学級 (単位：回、人)

内 容	実施回数	参加人数
プレママサロン (母親学級)	6	103
ハロー赤ちゃんクラス (両親学級)	8	166

(4) 出産子育て応援品 (育児パッケージ) (単位：件)

内 容	配布時期	配布件数
おめでとうパッケージ (カタログギフト)	妊婦面接終了時	410
こんにちはパッケージ (国産オーガニック肌着セット)	妊婦面接終了者が出産し、乳児家庭全戸訪問を受けた時	324

(5) 1歳児教室「1歳ちゃん♪集まれ〜！」 (単位：回、人)

開催回数	参加児数	保護者数	内容
12	117	123	1歳児の特徴や関わり方について卒乳や食事づくりのポイント等

(6) 産後ケア事業 (アウトリーチ型) (単位：件、日)

派遣家庭数	延派遣日数
13	17

3. 2. 2. 0151120 乳児家庭全戸訪問事業に要する経費

1 乳児家庭全戸訪問【主要な施策】

(単位：件、%)

出生数	訪問件数	(再掲)新生児訪問	(再掲)こんにちは赤ちゃん訪問	訪問率
345	324	304	20	93.9

\*他自治体からの依頼による里帰り訪問は、上記以外に10件実施。

### 3. 2. 3. 0153000 発達支援に要する経費

#### 1 市内幼稚園・保育園等巡回相談事業【主要な施策】

(1) 訪問件数 (単位: 件)

施設数	定期巡回訪問	フォロー巡回訪問	合計訪問件数	延相談件数
23カ所	68	19	87	210

#### 2 子どもの発達に関する総合相談事業【主要な施策】

(1) 相談件数 (単位: 人、件)

区分	相談人数	延相談件数
就学前	86	127
就学後	19	50
計	105	177

#### 3 ちょっと広場事業【主要な施策】 (単位: 回、件)

相談内容	開催回数	延件数
こころの相談 (臨床心理士)	12	24
ことばの相談 (言語聴覚士)	5	19
からだ (運動) の相談 (作業療法士)	4	8
計	21	51

#### 4 発達障害に関する啓発事業【主要な施策】 (単位: 人)

開催日	テーマ	講師	参加者
平30. 6. 28	「発達についての学びと連携～あなたもチームサポーターになろう～」	臨床発達心理士 (一社)チャイルド・フッドラボ 代表理事 藤原 里美氏	126

## 子ども家庭支援センター係

### 1. 主な施策の概要

#### 1 子ども家庭支援センター事業

##### 3. 2. 1. 0118300 子育て支援事業に要する経費

最終予算額 5,653,000円

決算額 5,469,612円

##### 【事業内容】

子ども家庭総合支援拠点として、関係機関と連携を図りながら、虐待の通報時の迅速な対応や、養育上の課題を持つ家庭への支援を行い、要保護児童対策地域協議会の構成機関とのネットワークの構築に努めた。取組みの一つとして、福生警察署との間で「児童虐待の未然防止と早期発見に向けた情報共有等に関する協定」を締結した。

要保護児童対策地域協議会においては、児童虐待死亡事例検証結果等についての研修を行い、子育て支援に関する国の動向や市町村の責務について理解を促したほか、要保護児童等の支援として、各機関の役割の明確化や支援の方向性の確認を目的とした個別ケース検討会議を適宜実施した。また、児童虐待の未然防止のための意識啓発を目的として、児童虐待防止講演会を開催し、11月の児童虐待防止推進月間には関係機関にポスターやチラシを配布した。

#### 2 地域子育て支援センター事業

##### 3. 2. 2. 0151110 地域子育て支援拠点事業に要する経費

最終予算額 17,603,000円

決算額 17,521,620円

##### 【事業内容】

市内3館の児童館では子育て相談を実施し、乳幼児の子どもを持つ保護者の不安の軽減に努めた。また、市内の私立保育園が実施している地域子育て支援センター（2カ所）の事業運営に対して補助金を交付した。各支援センターでは、子ども家庭支援センターと連携を図りながら、親子の交流の場の提供や子育て相談・子育てサークル等の実施、子育て関連情報の発信や子育て講座等を行い、地域の子育てを支援する事業を実施した。

#### 3 養育支援訪問事業

##### 3. 2. 2. 0151130 養育支援訪問事業に要する経費

最終予算額 253,000円

決算額 25,200円

##### 【事業内容】

児童の養育に支援が必要な家庭に対し、相談員や専門資格を持った職員が訪問し、養育に関する指導助言を行ったり、ヘルパーを派遣し育児家事援助を行うことにより、育児負担の軽減と養育環境の整備を図った。

#### 4 乳幼児ショートステイ事業

##### 3. 2. 2. 0151140 子育て短期支援事業に要する経費

最終予算額 1,760,000円

決算額 1,661,877円

##### 【事業内容】

保護者が病気、事故、冠婚葬祭、出張などの理由で保育ができない場合や、保護者がリフレッシュしたい場合に、乳幼児を一時的に保育する事業を実施した。

また、利用者負担額について、経済困窮を抱えた養育困難家庭もサービスを利用しやすくなるよう、生活保護世帯等に対する減額措置を行った。

#### 5 ファミリー・サポート・センター事業

##### 3. 2. 2. 0151150 ファミリー・サポート・センター事業に要する経費

最終予算額 2,538,000円

決算額 2,450,496円

##### 【事業内容】

仕事と育児の両立等を支援し、地域の中で安心して子育てができる環境を整備することを目的として、育児の援助を行いたい者及び育児の援助を受けたい者を会員として組織する、相互援助活動を実施した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 2. 1. 0118300 子育て支援事業に要する経費

1 子ども家庭支援センター事業【主要な施策】

(1) 総合相談（延件数）

（単位：件）

相談方法	実施月	平30	5	6	7	8	9	10	11	12	平31	2	3	計
		4									1			
電話相談		460	454	368	533	500	328	315	250	366	269	465	531	4,839
面接相談		220	176	155	183	137	81	139	122	140	124	147	211	1,835
メール、訪問等		157	150	153	186	225	118	239	174	156	221	225	148	2,152
計		837	780	676	902	862	527	693	546	662	614	837	890	8,826

(2) 相談内容（延件数）

（単位：件、％）

件数・率／内容	養護相談		保健相談	障害相談	非行相談	育成相談	その他	計
	虐待	その他						
件数	3,257	4,089	73	280	44	1,036	47	8,826
相談比率	36.9	46.3	0.8	3.2	0.5	11.8	0.5	100

(3) 要保護児童対策地域協議会の開催

① 開催回数

代表者会議	実務者会議	個別ケース検討会議
1回	3回	30回

② 講演会

開催日	テーマ	講師	参加者
平30.8.22	『子どもの虐待 ～地域で支える子どもの笑顔～』	こころとからだ・光の花クリニック 院長 白川 美也子氏	74人

(4) 羽村市要保護児童対策地域協議会の構成機関

		代表者会議	実務者会議
行政 機 関	児童福祉機関	東京都立川児童相談所長 子ども家庭部長 児童青少年課長 子育て支援課長 子育て相談課長 社会福祉課長	東京都立川児童相談所ブロックチーフ 子育て相談課長 児童青少年課児童青少年係長 母子・父子自立支援員 子育て相談課相談係長 子育て相談課相談係主査 子ども家庭支援センター係長 社会福祉課生活福祉係主査
	保健医療機関	東京都西多摩保健所保健対策課長 健康課長	東京都西多摩保健所保健対策課課長代理 健康課健康推進係長
	教育機関	東京都立羽村特別支援学校長 生涯学習部参事 羽村市公立小中学校校長会代表 羽村市公立小中学校校長会副代表	東京都立羽村特別支援学校 特別支援教育コーディネーター 指導主事 スクールソーシャルワーカー 羽村市公立小中学校副校長会代表 羽村市公立小中学校副校長会副代表
	警察・司法機関	警視庁福生警察署長	警視庁福生警察署生活安全課少年係長
法 人	児童福祉関係	東京恵明学園児童部園長 羽村市社会福祉協議会事務局長 羽村市私立保育園協議会会長	東京恵明学園児童部副主任 市内認証保育所施設長・保育主任 地域子育て支援センター園長
	保健医療関係	羽村市医師会会長 羽村市歯科医師会会長	ばば子どもクリニック院長
	教育関係	羽村市私立幼稚園協会会長	
その他	児童福祉に関 連する職務に 従事する者	弁護士 人権擁護委員 民生・児童委員協議会会長 里親	主任児童委員 家庭的保育者

2 子育て講座の開催

(1) ノーバディーズパーフェクト～完璧な親なんていない

子育て中の親同士が、相互に語り合い、学び合うことで育児不安の軽減が図れるよう親支援プログラムを開催し、親の孤立化防止・児童虐待の未然防止に努めた。

実施期間	内容	実参加数	延参加数
6月～7月	全6回	9人	51人

(2) サタデーおしゃべり場

子育てに関する学習や情報交換・親同士の交流を目的に実施した。両親、祖父母も含めた幅広い世代にも参加を呼びかけ、地域の児童館に来館を促した。

実施日 平成30年6月23日 参加者 34人

(3) みんなで楽しむ子育て講座（パパ・ママ講座）

子育て中の父親とその子どもを主な対象とし、健康課・企画政策課との共催で、父親の積極的な家事育児参加を促す事を目的に実施した。

実施日 平成30年12月15日 参加者 20人

### 3 あかちゃん休憩室事業

市内の民間保育施設、大型店及び個人の店舗等の協力を得て、乳幼児をもつ家庭が安心して外出できるための環境整備を図った。また、産業振興課の協力を得て企業活動支援員が市内事業所を巡回する際に、あかちゃん休憩室の登録について働きかけを行い、新規登録事業所の開拓を図った。

平成30年度末(H31.3月)現在 あかちゃん休憩室表示施設 53カ所

## 3. 2. 2. 0151110 地域子育て支援拠点事業に要する経費

### 1 地域子育て支援センター事業【主要な施策】

(1) 子育て相談事業

事業名	施設	開設日時	相談件数	延相談件数
子育て相談	中央児童館	火・木・土 9:00～12:00	49人	109件
	東児童館	火・金・日 9:00～12:00	36人	83件
	西児童館	月・水・金 9:00～12:00	75人	125件
計			160人	317件

(2) おしゃべり場

施設	開催回数	参加人数
中央児童館	12回	173人
東児童館	12回	216人
西児童館	12回	217人
計	36回	606人

(3) 地域子育て支援センターひろば事業

施設	延利用人数	うち相談件数
私立太陽の子保育園	1,275人	104件
私立羽村たつの子保育園	3,435人	96件
計	4,710人	200件

3. 2. 2. 0151130 養育支援訪問事業に要する経費

1 養育支援訪問事業（専門相談と養育支援ヘルパー派遣による支援）【主要な施策】

事業名	派遣家庭数	延派遣日数
専門的相談支援	44件	215日
ヘルパー派遣	1件	5日

3. 2. 2. 0151140 子育て短期支援事業に要する経費

1 乳幼児ショートステイ事業【主要な施策】

委託先	延利用人数	(再掲) 延利用者負担額 減額対象者
社会福祉法人 東京恵明学園	110人	51人

3. 2. 2. 0151150 ファミリー・サポート・センター事業に要する経費

1 ファミリー・サポート・センター事業【主要な施策】

委託先	協力会員	利用会員	両方会員	延利用回数
羽村市社会福祉協議会	71人	186人	10人	406回

(会員数はH31.3末現在)

主な利用理由（上位3件のみ抜粋）

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 保育園・幼稚園登園前の預かり及び送り | 96件 |
| ② 学校登校前の預かり及び送り      | 94件 |
| ② 学童保育の送り            | 94件 |

# 児 童 青 少 年 係

## 1. 主要な施策の概要

### 1 学童クラブ事業

#### 3. 2. 2. 0151190 学童クラブの運営に要する経費、他

最終予算額 110,139,000円

決 算 額 105,869,934円

#### 【事業内容】

市内に居住する小学校低学年の児童で、放課後家庭において適切な監護を受けられない児童の健全な遊びと正しい生活習慣を身につけさせるために、市内12カ所の学童クラブを運営した。

### 2 児童館の運営

#### 3. 2. 9. 0121900 児童館の運営に要する経費、他

最終予算額 53,884,000円

決 算 額 51,938,776円

#### 【事業内容】

中央児童館では、星空映像機器等を活用して、子どもの星座や自然への興味を育て、情操を豊かにすることを目的とした事業を実施した。

西児童館では、ビデオソフトの視聴事業のほか、自由に遊べる遊戯室や工作道具などがある創作室を利用した事業を実施した。

東児童館では、体育室や運動遊具等を活用して、子どもに体を動かして遊ぶことの楽しさを体験させ、情操を豊かにすることを目的としたスポーツ関連事業を実施したほか、富士見小学校区域における学童クラブ入所保留児童を対象に、児童館放課後サポート事業を行った。

また、全ての児童館で子育て支援事業を実施した。

夢チャレンジセミナーでは、東京都の青少年応援プロジェクト事業を活用し、小・中学生がそれぞれ描いている夢の実現のために、講師の体験談や交流体験を通じて、ダンスの魅力やコミュニケーションのコツについて学んだ。

### 3 青少年健全育成市民活動の推進

#### 10. 5. 1. 0144700 青少年健全育成市民活動の推進に要する経費

最終予算額 4,967,000円

決 算 額 4,949,518円

#### 【事業内容】

青少年対策地区委員会の活動費を補助し、青少年の社会参加活動や体験活動を促進した。

青少年対策地区委員会連絡協議会では、市内7つの小学校区ごとに設置された地区委員会相互の連絡調整を図り、各地区委員会共通の課題解決のための協議を行った。また、協議会として、青少年の健全育成を推進するため様々な活動を行った。

青少年育成委員会では、青少年の非行を未然に防止するため、町内会・自治会から推薦を受けた39人の委員により組織し、地域のパトロール（7班に編成）をは

じめ、福生警察署の同行のもと市内有害図書の点検、ゲームセンターの立入り調査を実施した。

青少年育成団体代表者賠償責任保険及び青少年育成指導者傷害保険は、青少年関係行事の中で生じた事故について参加者の負傷等のために団体の代表者が法律的に賠償責任を問われた場合これを救済するための保険として、また、指導者が活動中に負った傷害を救済する保険として加入した。平成30年度の保険適用は、0件であった。

#### 4 青少年健全育成事業

##### 10. 5. 2. 0144900 青少年健全育成事業に要する経費

最終予算額 6,387,000円

決算額 2,145,513円

##### 【事業内容】

家庭・学校・地域・行政が一体となり、青少年の健全育成・非行防止の取り組みとして、第36回青少年健全育成の日を実施した。

また、心身ともに健やかな子どもたちを育て、地域における異年齢集団の活動を助長するために、第54回少年少女球技大会を実施した。

大島・子ども体験塾は、台風13号の影響により中止となった。

#### 5 放課後子ども教室

##### 10. 5. 2. 0145300 放課後子ども教室の運営に要する経費

最終予算額 7,504,000円

決算額 6,850,837円

##### 【事業内容】

子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、小学校の施設等を活用し、ボランティアの協力を得て、児童の自主的な放課後の活動をサポートする、羽村市放課後子ども教室「はむらっ子広場」を市内小学校全校で運営した。

#### 6 子ども若者の育成支援

##### 10. 5. 2. 0151700 子ども・若者の育成支援に要する経費

最終予算額 113,000円

決算額 41,639円

##### 【事業内容】

若年無業者（ニート）やひきこもりなど若者の自立をめぐる問題や児童虐待、いじめ、不登校、有害情報の氾濫などの課題に対応するとともに、ひきこもり等の問題を抱える若者やその家庭を支援するため講演会を実施した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 2. 2. 0151190 学童クラブの運営に要する経費

3. 2. 2. 0151195 学童クラブの施設維持管理に要する経費

1 学童クラブ事業【主要な施策】

(1) 施設と利用状況

(単位：㎡、人)

番号	施設名	延床面積	開所年月日	月平均登録児童数
1	奈賀学童クラブ	85.39	昭47. 6. 1	55 (32)
2	東学童クラブ	121.71	48. 6. 1	58 (37)
3	松林学童クラブ	151.95	52. 8. 1	37 (21)
4	小作台学童クラブ	91.80	56. 9. 1	42 (24)
5	武蔵野学童クラブ	100.81	57. 4. 1	67 (37)
6	富士見学童クラブ	132.49	58.10. 1	78 (49)
7	栄学童クラブ	118.33	63. 4. 1	54 (31)
8	小作台第二学童クラブ	152.88	平11. 9. 1	46 (23)
9	西学童クラブ	149.05	18. 4. 1	71 (42)
10	武蔵野第二学童クラブ	142.67	22. 4. 1	35 (20)
11	富士見第二学童クラブ	57.96	22. 4. 1	29 (17)
12	栄第二学童クラブ	59.62	23. 4. 1	25 (14)
計		1,364.66		597 (347)

\* 月平均登録児童数の欄のうち、( )内は一日平均登所児童数

(2) 学童クラブ育成料の納入状況

(単位：円、%)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	不能欠損額	徴収率
育成料	25,550,000	25,538,000	12,000	0	99.9
育成料(過年度)	994,500	144,000	850,500	0	14.4
延長	1,314,000	1,309,500	4,500	0	99.6
延長(過年度)	38,400	8,000	30,400	0	20.8
計	27,896,900	26,999,500	897,400	0	96.8

\* 延長利用者 定期：延べ84人、一時：延べ1,241人

3. 2. 9. 0121900 児童館の運営に要する経費

3. 2. 9. 0122000 児童館の施設維持管理に要する経費

3. 2. 9. 0122200 中央児童館の事業に要する経費

3. 2. 9. 0122300 西児童館の事業に要する経費

3. 2. 9. 0122400 東児童館の事業に要する経費

1 児童館の運営【主要な施策】

(1) 児童館利用状況

(単位：人、日)

児童館名	利用者	前年比	開館日数	1日平均利用者
中央児童館	20,465	△1,296	309	66
西児童館	19,320	△1,946	308	62
東児童館	39,590	1,392	310	127
計	79,375	△1,850	927	85

## (2) 夢チャレンジセミナーの実施

事業名	日時・場所	内容	参加者
めざせ！ダンサー ～ダンスの扉から 世界をのぞこう～	平成31年1月26日 午後1時30分～3時 羽村市コミュニティセンター	交流体験を交えながら、ダンスの魅力やコミュニケーションのコツについて学んだ。	小・中学生21人 一般観覧 23人

## (3) 中央児童館

星空ひろば  
一般投影

(単位：回、人)

星空ひろば番組名	回数	参加者
「僕達惑星8兄弟」	45	736
「ななつの星」	27	724
「星座解説（春）」	16	235
「星座解説（夏）」	25	485
「星座解説（秋）」	14	178
「星座解説（冬）」	13	242
「ななとハチ」	6	113
「よもやま学園天文部 秋」	4	128
「よもやま学園天文部 春」	3	30
「よもやま学園天文部 夏」	3	49
計	156	2,920

\* 投影期間：通年

星空ひろば利用状況 (単位：人・団体、回、人・団体)

個人	団体	投影回数	一日平均利用者	一日平均団体数
1,118	552	89	13	6

その他の事業

(単位：日、人)

事業名	内容	開催日数	参加者
ファミリー天体観測会	望遠鏡を利用して季節の星座の観測	6	35
昼間の月観測会	望遠鏡を利用して昼間に見える月の観測	5	51
手作り教室	料理・工作等の実習	3	28
キラキラひろば（火曜日）	遊びを通じた親子のふれあい(2歳以上)	18	152
あそびのポケット	集団活動による遊びの体験(2歳以上)	9	173
こぐまひろば	遊びを通じた親子のふれあい(2歳未満)	10	147
わんわんひろば	遊びを通じた親子のふれあい(9か月未満)	2	33
児童館まつり	工作・ゲーム・模擬店等	1	143
夏休み工作教室	工作教室	1	9
計		55	771

## (4) 西児童館

ビデオソフトの個人利用状況 (単位：人)

幼 児	小学生	中学生	高校生	計
38	615	10	3	666

その他の事業 (単位：日、人)

事 業 名	内 容	開催日数	参加者
手作り教室	料理・工作等の実習	3	42
キラキラひろば(金曜日)	遊びを通じた親子のふれあい(2歳以上)	18	172
あそびのポケット	集団活動による遊びの体験(2歳以上)	9	116
こぐまひろば	遊びを通じた親子のふれあい(2歳未満)	10	268
わんわんひろば	遊びを通じた親子のふれあい(9か月未満)	2	44
児童館まつり	工作・ゲーム・模擬店・化学ショー等	1	185
クリスマス会	ツリー点灯式・工作・クリスマス会	1	15
おばけ屋敷	おばけ屋敷	1	54
高橋強志先生の実験	実験ショー	1	11
計		46	907

## (5) 東児童館

スポーツの日事業 (単位：回、人)

実施回数	内 容	参加者
6	ラインナップ、大縄とび、 ボッチャ、ドッジビー	92

その他の事業 (単位：日、人)

事 業 名	内 容	開催日数	参加者
手作り教室	料理・工作等の実習	3	34
キラキラひろば(水曜日)	遊びを通じた親子のふれあい(2歳以上)	18	151
あそびのポケット	集団活動による遊びの体験(2歳以上)	9	86
こぐまひろば	遊びを通じた親子のふれあい(2歳未満)	10	196
わんわんひろば	遊びを通じた親子のふれあい(9か月未満)	2	18
児童館の怪談	児童館全体を使用したおばけ屋敷	1	93
ぬりえコンテスト	ぬりえ募集、ぬりえ掲示、投票、発表	2	189
クリスマス会	ダンス・人形劇・ビンゴ・手遊び	1	63
児童館まつり	工作・ゲーム・模擬店等	1	467
計		47	1,297

10. 5. 1. 0144600 青少年問題協議会に要する経費

1 青少年問題協議会

青少年の健全育成に向けた関係機関・団体との連携を強化するため、青少年の現状について問題意識の共有化を図るとともに、「子どもの発達支援について」と「ひきこもり等の若者への支援」をテーマに定め、意見交換を行った。

- (1) 開催日 平成30年10月 9日 (火)  
平成31年 3月18日 (月)

- (2) 青少年問題協議会委員 (平31. 3. 31現在)

氏 名	備 考
並 木 心	市長 (会長)
井 上 雅 彦	副市長
塩 田 真紀子	教育委員会委員
桜 沢 修	教育委員会教育長
柳 下 一 利	警視庁福生警察署署長
井 戸 康 文	都立羽村高等学校校長
田 口 克 己	都立羽村特別支援学校校長
鈴 木 香奈子	立川児童相談所所長
小 山 夏 樹	小学校長会会長
愛 甲 慎 二	中学校長会会長
吉 中 順 子	西多摩地区保護司会羽村分区分長
山 下 忠 義	民生・児童委員協議会会長
石 川 千 寿	青少年対策地区委員会連絡協議会代表
森 康 雄	小・中学校PTA連合会会長
柑子木 裕 美	少年指導委員
平 辰 男	緑ヶ丘三丁目町内会会長
清 水 好 美	神明台上町内会長
小 山 茂 樹	東台町内会会長
石 黒 奈保美	青少年育成委員会会長

10. 5. 1. 0144700 青少年健全育成市民活動の推進に要する経費

1 青少年健全育成市民活動の推進【主要な施策】

- (1) 青少年対策地区委員会補助金の交付 (単位：円)

地 区 委 員 会 名	補助金交付額	地 区 委 員 会 名	補助金交付額
東 地 区 委 員 会	609,830	松 林 地 区 委 員 会	394,850
西 地 区 委 員 会	617,020	小 作 地 区 委 員 会	531,140
富 士 見 地 区 委 員 会	663,000	武 蔵 野 地 区 委 員 会	646,860
栄 小 地 区 委 員 会	499,610	計	3,962,310

- (2) 青少年対策地区委員会連絡協議会補助金の交付 637,000円  
(3) 青少年育成委員会活動費助成金の交付 45,000円

## 2 子どもの体験活動における「ケガ防止対策」指導者養成講習会の実施

公益社団法人全国子ども会連合会、東京都子ども会連合会、羽村市子ども会連合会の主催で、講習会を実施した。

平成31年3月17日（日） 羽村市スポーツセンター 参加者40人

### 10.5.2.0144900 青少年健全育成事業に要する経費

#### 1 青少年健全育成事業【主要な施策】

##### (1) 第36回青少年健全育成の日

期日・場所	内 容	人 数
(期日) 平30.11.10 (場所) 生涯学習センター ゆとろぎ及び前面 道路	(1) 青少年健全育成の集い 「青少年健全育成功労者」及び「模範青少年」、 「青少年健全育成ポスターコンクール」入賞者の 表彰  (2) 子どもフェスティバル 青少年対策地区委員会ごとに子ども達が企画・ 運営する模擬店の出店、活動報告などを行った。	青少年健全育成功労者 23人 模範青少年 7人 ポスターコンクール 入賞者 11人  参加者 延べ3,788人 〔子ども2,755人 大人 1,033人〕

##### (2) 第33回青少年健全育成ポスターコンクール

期 日	内 容	応 募 数
(募集) 平30.7.1～ 8.31 (審査) 9.14	青少年がポスターを通じて、自分の考えや希望などを発表できるようにコンクールを実施した。 また、最優秀作品を「青少年健全育成の日」のポスターの図案に採用した。  ( 最優秀賞 小学生 1点 優 秀 賞 小学生 5点・中学生 5点 入 選 小学生21点・中学生19点 )	307点  (小学生222点) (中学生 85点)

##### (3) 社会参加実践活動

期日・場所	内 容	参加人数
(期日) 平30.7.1 (場所) 多摩川河川敷及び 学校等公共施設	青少年対策地区委員会ごとに、多摩川河川敷及び公共施設等の清掃活動を行った。	1,223人

## (4)第54回少年少女球技大会

期 日	参加チーム (選手数)	結 果
平30. 7. 14～ 7. 15	ソフトボール 16チーム キックボール 21チーム  参加者 延べ3,256人 〔子ども 772人 大人 2,484人〕	ソフトボール 優 勝 小作台東・小作台西・小作本町  準優勝 美原  3 位 田ノ上第三、 東台・富士見平第一・ 緑ヶ丘3丁目
		キックボール 優 勝 緑ヶ丘西・栄町第一・栄町第二  準優勝 双葉町松原・神明台  3 位 田ノ上第三、 奈賀一・奈賀二・本町第二・ 東第一

## (5)多摩・島しょ広域連携活動助成事業・子ども体験塾

事 業 名	期 日	内 容	参加者数
大島・子ども 体験塾	平30. 8. 8～ 8. 12  (5日間)  ※台風13号の 影響で中止	・大島のなりたち (火山博物館) ・大島町民との交流 (御神火太鼓、夏祭り) ・海水浴とシュノーケリング ・三原山登山 ・ふるさと体験館 (椿油しぼり、草木染、陶芸) 他	羽 村 市 35人 あきる野市 35人

## (6)多摩川危険箇所注意看板の点検

市内多摩川流域16カ所に設置してある注意看板の総点検を実施した。

10.5.2.0145300 放課後子ども教室の運営に要する経費

1 放課後子ども教室【主要な施策】

放課後子ども教室「はむらっ子広場」

実施場所	場所	期日	実施日	参加者数
羽村東小学校	図書室	平30.4.16～ 平31.3.18 (全64回)	週2回 (月曜日・金曜日)	児童：延べ1,794人 ボランティア：延べ33人
羽村西小学校	ミーティング室	平30.4.9～ 平31.3.18 (全30回)	週1回 (月曜日)	児童：延べ1,080人 ボランティア：延べ31人
富士見小学校	多目的室	平30.4.24～ 平31.3.5 (全28回)	週1回 (火曜日)	児童：延べ1,710人 ボランティア：延べ62人
栄小学校	算数教室	平30.4.16～ 平31.3.6 (全61回)	週2回 (月曜日・水曜日)	児童：延べ2,806人 ボランティア：延べ126人
松林小学校	放課後子ども教室	平30.4.16～ 平31.3.14 (全67回)	週2回 (月曜日・木曜日)	児童：延べ1,407人 ボランティア：延べ69人
小作台小学校	放課後子ども教室	平30.4.19～ 平31.3.7 (全61回)	週2回 (火曜日・木曜日)	児童：延べ2,119人 ボランティア：延べ30人
武蔵野小学校	ランチルーム	平30.4.27～ 平31.3.8 (全31回)	週1回 (金曜日)	児童：延べ1,828人 ボランティア：延べ28人
合計		342回		児童：延べ12,744人 ボランティア：延べ379人

10.5.2.0151700 子ども・若者の育成支援に要する経費

講演会の開催【主要な施策】

【テーマ】

家庭への支援を学ぶ ～ひきこもり状況の問題点とその対応～

平成31年 1月27日(日) 羽村市役所4階特別会議室 参加者11人